

| 種類 | 登録No | 作品名 | 作品内容 | 公開年度 | 主演 | 主な俳優 | 映画会 |
|----|-------|---------------|--------------------------------------|-------|----------|-------------------|------|
| | 267a | | 「神風の覇業遂に成る」という見出しが躍る1937年春、中小 | | 高倉健 | 坂東英二・串田和美・田中裕子 | |
| | 267ab | あ・うん 1989年 | 企業の社長門倉修造が水田一家を迎えるための準備に忙しい。 | 1989年 | 富司純子 | 小林薫・樋口可南子・森繁久彌 | 東宝 |
| | 192a | | 太平洋戦争開幕以来、進撃を続けた日本軍ではあったが、 | | 鶴田浩二 | 小林旭・山城新伍・室田日出男 | |
| | 192ab | あゝ決戦航空隊 前編 休 | その成功もわずか半年たらずで停滞し、昭和十九年六月、マリアナ | 1974年 | 池部良 | 梅宮辰夫・葉山良二・大木吾郎 | 東映 |
| | 504a | | 愛車ワゴンを買った志望の青年木場正彦にぶつけた宇月美沙緒は、 | | 舟木一夫 | 山本陽子、浜川智子、中野味和子 | |
| | 504ab | 哀愁の夜 | 正彦を乗せ送り届ける途中、車をテンピラにかこまれた。 | 1966年 | 和泉雅子 | 藤竜也、神田隆、木島一郎 | 日活 |
| | 282a | | “すれ違いのメロドラマ”代表作、主題歌「旅の夜風」 | | 田中絹代 | 佐分利信・高杉早苗・河村黎吉 | |
| | 282ab | 愛染かつら 1938年 | 津村病院の息子・浩三は子持ちの未亡人、高石かつえに・・ | 1938年 | 上原謙 | 吉川満子・桑野通子・藤野秀夫 | 松竹大 |
| | 432a | | 都心から離れた専明大学。ここには若さと明かるさと太陽だけがあった | | 石原裕次郎 | 轟友起子、芦川いづみ、清水将夫 | |
| | 432ab | あいつと私 | 黒川三郎はそういう学生の中にあって特に野放図でくたくのない男だった | 1961年 | 宮口精二 | 高野由美、吉永小百合、細川ちか子 | 日活 |
| | 037a | | 極寒の地に聳え立つ北海道網走刑務所。ある夜脱走者の | | 三船敏郎 | 伊藤孝・池部良・志村喬・小沢栄 | |
| | 037ab | 愛と憎しみの彼方へ | 出た事を知らせるサイレンが鳴り響いた。その時の当直看守 | 1951年 | 水戸光子 | 上原吉二郎・木村功・稲葉義男 | 東宝 |
| | 458a | | 学生時代からの交際を实らせたおしどり夫婦の真理子と孝治(吉岡睦雄)は | | 嘉門洋子 | 吉岡睦雄、サヘル・ローズ、上田亮 | アルゴ |
| | 458ab | 愛の果実 | クリーニング店を営んでいる。しかし、孝治は怪しい事業に手を出しては失 | 2014年 | 河合龍之介 | 古藤真彦、天沼洋師、鈴木智絵 | ピクチャ |
| | 532a | | みやは、金沢の古い薬屋の娘で、大学を出て薬剤師の資格を持っている | | ルノー・ベルレー | グラシエラ・ロペス・コロンブレス | |
| | 532ab | 愛ふたたび | 同じ金沢の人でインターンをしている医者のおとと結婚し、父の家を継ぐこと | 1971年 | 浅丘ルリ子 | 石立鉄男、トーマス・ロス、宮口精二 | 東宝 |
| | 521a | | 関東一円を支配する巨大暴力団・山王会会長傘下の池元組が麻薬を扱う | | ビートたけし | 北村総一郎、三浦友和、園村隼 | オヒイス |
| | 521ab | アウトレイジ | 村瀬組と兄弟杯を交わって親密になっていることを快く思っていなかった。 | 2010年 | 椎名桔平 | 杉本哲太、加瀬亮、森永健司 | 北野 |
| | 252a | | 石坂洋次郎の小説『青い山脈』を映画化した作品(日本映画) | | 原節子 | 若山セツ子・杉葉子・伊豆肇 | |
| | 252ab | 青い山脈 1949年 | 1949年・1957年・1963年・1975年・1988年の5回製作 | ##### | 池部良 | 小暮実千代・龍崎一郎・立花満枝 | 東宝 |
| | 253a | | ついに学園の民主化を叫ぶ名目で新聞にまで拡がる。 | | 原節子 | 藤原釜足・山本和子・三島雅夫 | |
| | 253ab | 青い山脈(続) 1949年 | 沼田の患者の一人梅太郎(芸者)はうらみのある理事長の井口 | ##### | 池部良 | 田中栄三・島田敬一・堺佐千夫 | 東宝 |
| | 161a | | “明星”連載、“ラジオ東京”連続放送劇である | | 若尾文子 | 川崎敬三・東山千栄子・信欣三 | |
| | 161ab | 青空娘 | 伊豆のある町の高校を卒業した、小野有子は東京の父母の許に帰ること | 1957年 | 菅原謙二 | 澤村貞子・穂高のり子・品川隆二 | 大映 |
| | 606a | | “明星”連載、“ラジオ東京”連続放送劇である | | 若尾文子 | 川崎敬三・東山千栄子・信欣三 | |
| | 606ab | 青空娘 (1) | 伊豆のある町の高校を卒業した、小野有子は東京の父母の許に帰ること | 1957年 | 菅原謙二 | 澤村貞子・穂高のり子・品川隆二 | 大映 |
| | 171a | | 関ヶ原の合戦に石田三成が敗れて十五年、豊臣秀頼との決戦 | | 大川橋蔵 | 近衛十四郎・平幹二郎・大川恵子 | |
| | 171ab | 赤い影法師 | 避けがたしと知った徳川家康は伏見城に入った。 | 1961年 | 小暮実千代 | 花柳小菊・池田富保・河村満和 | 東映 |
| | 482a | | 1934年2月、夫・勇太郎と子供たちと共に満州・牡丹江に渡った森田波子。 | | 常盤貴子 | 香川照之、布袋寅泰、大杉連 | |
| | 482ab | 赤い月 | それから10年、勇太郎はかつて恋敵だった陸軍中佐・大杉の庇護の下、森 | 2003年 | 伊勢谷友介 | 山本太郎、エレナ・ザハーロヴァ | 東宝 |
| | 434a | | 三上、石塚の両刑事は、兇悪な麻薬ルートを追っていた。容疑者一味の内、 | | 石原裕次郎 | 二谷英明、芦田伸介、杉江弘 | |
| | 434ab | 赤いハンカチ | 唯一の生存者である屋台の親爺、平岡が現場で犯人に接したことから、 | 1964年 | 浅丘ルリ子 | 河上信夫、木島一郎 | 日活 |
| | 011a | | ギターを背に風来坊の滝伸次は会津磐梯山の麓に現われた。 | | 小林旭 | 白木マリ・楠侑子・村瀬辰也 | |
| | 011ab | 赤い夕陽の渡り鳥 | 遊びに来ていた少年信夫を山道で救った伸次は、ハジキの政に馬を奪われ | 1960年 | 浅丘ルリ子 | 大阪志郎・島津雅彦・近藤宏 | 日活 |
| | 067a | | 昭和20年華中戦線。歩兵一個大隊が、ある県城を守備していた。 | | 池部良 | 小沢栄太郎・清川荘司・伊豆肇 | |
| | 067ab | 暁の脱走 -山口・池部- | 討伐から帰った一隊の中に先ごろ敵の捕虜となった三上上等兵と、 | 1950年 | 山口淑子 | 柳谷寛・田崎潤・島田友三郎 | 東宝 |
| | 265a | | 大正14年、当時の川崎市長の岩田は、葦の生い茂るこの土地を | | 萬屋錦之助 | 若林豪・倍賞美津子・尾崎奈々 | |
| | 265ab | 暁の挑戦 1971年 | 甦えさせるべく「大工業都市建設計画」を発表、工業誘致を進めた。 | 1971年 | 渡哲也 | 財津一郎・御木本伸介・青木義郎 | 松竹 |
| | 441a | | 市川崑監督のサスペンス映画です、主人公の石川巡査は容疑者を | | 杉葉子 | 伊藤雄之助、田崎淳、野上千鶴子 | |
| | 441ab | 暁の追跡 | 取り調べ中に逃げられ、追いかける石川の眼の前で容疑者の男は電車に | 1950年 | 池部良 | 江見俊太郎、三原純、菅井一郎 | 新東宝 |
| | 061a | | 江戸深川の長屋に、京で修行してきた豆腐屋志望の永吉(内野 | | 内野聖陽 | 中村梅雀・勝村政信・泉谷しげる | 角川 |

| | | | | | | | |
|--|-------|---------------|-------------------------------------|-------|-------|---------------------|------|
| | 061ab | あかね空 | 聖陽)が現れた。桶屋の娘おふみ(中谷美紀)と知り合い、親しくなる永吉。 | 2006年 | 中谷美紀 | 角替和枝・武田航平・細田よしひこ | ヘラルド |
| | 541a | | 長崎で医学を学んだ青年保本は、医師見習いとして小石川養生所に住み込む | | 三船敏郎 | 山崎努、団礼子、桑野みゆき | |
| | 541ab | 赤ひげ | 養生所の貧乏臭さやひげを生やした無骨な所長赤ひげに反発する保本は、 | 1965年 | 加山雄三 | 内藤洋子、仁木てるみ | 東宝 |
| | 613a | | 長崎で医学を学んだ青年保本は、医師見習いとして小石川養生所に住み込む | | 三船敏郎 | 山崎努、団礼子、桑野みゆき | |
| | 613ab | 赤ひげ (1) | 養生所の貧乏臭さやひげを生やした無骨な所長赤ひげに反発する保本は、 | 1965年 | 加山雄三 | 内藤洋子、仁木てるみ | 東宝 |
| | 652a | | 長崎で医学を学んだ青年保本は、医師見習いとして小石川養生所に住み込む | | 三船敏郎 | 山崎努、団礼子、桑野みゆき | |
| | 652ab | 赤ひげ (2) | 養生所の貧乏臭さやひげを生やした無骨な所長赤ひげに反発する保本は、 | 1965年 | 加山雄三 | 内藤洋子、仁木てるみ | 東宝 |
| | 144a | | 駅の売店・キヨスクで働いている美代子(田中)は、バツイチで子連れ。 | | 田中好子 | 益岡徹・村田雄浩・小倉久寛 | |
| | 144ab | 秋の駅 -1993年- | 彼女に思いを寄せる三人の男性・駅員の宗形、農家の良雄、警官の砂子田 | 1993年 | 布施博 | 金山一彦・丹阿弥谷津子 | フジTV |
| | 248a | | 亡き友の三輪の七回忌に集まった間宮、田口、平山の三人は、 | | 原節子 | 佐分利信・岡田茉莉子・北竜二 | |
| | 248ab | 秋日和 1960年 | 未亡人の秋子(原節子)とその娘アヤ子(司葉子)と談笑するうち、 | 1960年 | 司葉子 | 中村伸郎・佐田啓二・澤村貞子 | 松竹 |
| | 544a | | 朝吉は、大西の賭場で暴れ、長屋の住人たちの用心棒になった。 | | 勝新太郎 | 安田道代、田村高廣、津川雅彦 | |
| | 544ab | 悪名 一番 | そこへ放れ駒の政吉が旅から帰ってきた。朝吉は、大西の賭場で負けた | 1969年 | 江波杏子 | 小川真由美、山本学、辰巳柳太郎 | 大映 |
| | 516a | | 戦後の闇市を追放された村上朝吉は故郷の河内へ帰ったが田舎が嫌になり | | 勝新太郎 | 水谷良重、藤原礼子、阿井美千子 | |
| | 516ab | 新・悪名 | 大阪へ出て、靴磨きの少女ひろみを拾った。そして宿へ帰ると、昔の知人お | 1962年 | 田宮次郎 | 近藤美恵子、ミヤコ蝶々、茶川一郎 | 大映 |
| | 593a | | 行先も定めずふらりと山陰線の汽車に乗った朝吉は、渡り仲居の | | 勝新太郎 | 森光子、長門勇、坪内ミキ子 | |
| | 593ab | 悪名一代 | お澄に初恋の男と間違われた。朝吉は人の善いお澄に勤められるままに、 | 1969年 | 田宮次郎 | 浜田ゆう子、勝山まゆみ、早川雄三 | 大映 |
| | 594a | | 朝吉は、大西の賭場で暴れ、長屋の住人たちの用心棒になった。 | | 勝新太郎 | 安田道代、田村高廣、津川雅彦 | |
| | 594ab | 悪名一番勝負 | そこへ放れ駒の政吉が旅から帰ってきた。朝吉は、大西の賭場で負けた | 1967年 | 江波杏子 | 小川真由美、山本学、辰巳柳太郎 | 大映 |
| | 507a | | 捨て子だったナヨコは老夫婦に育てられるが、中学を出てナヨコは芸者の道を | | 宮本信子 | 大滝秀次、金田龍之介、菅井きん | |
| | 507ab | あげまん | 歩むことを決心する。そして芸者の置屋に預けられたナヨコはそこで一人前 | 1990年 | 津川雅彦 | 一の宮あつ子、三田和代、MITSUKO | 東宝 |
| | 647a | | 捨て子だったナヨコは老夫婦に育てられるが、中学を出てナヨコは芸者の道を | | 宮本信子 | 大滝秀次、金田龍之介、菅井きん | |
| | 647ab | あげまん (1) | 歩むことを決心する。そして芸者の置屋に預けられたナヨコはそこで一人前 | 1990年 | 津川雅彦 | 一の宮あつ子、三田和代、MITSUKO | 東宝 |
| | 382a | | 五代將軍綱吉の治下。江戸市内各所に立てられた高札の、第七条 | | 片岡千恵蔵 | 東千代之介・大川橋蔵・丘さとみ | |
| | 382ab | 赤穂浪士 | 賄賂は厳禁のこと」の項が墨黒々と消された。この犯人とおぼしき | 1961年 | 萬屋錦之助 | 桜町弘子・花園ひろみ・三原有美子 | 東映 |
| | 494a | | 五代將軍綱吉の治下。江戸市内各所に立てられた高札の、第七条「賄賂は | | 片岡千恵蔵 | 東千代之介・月形龍之介・大川橋蔵 | |
| | 494ab | 赤穂浪士 (1) | 厳禁のこと」の項が墨黒々と消された。この犯人とおぼしき浪人堀田隼人は | 1961年 | 萬屋錦之助 | 丘さとみ、桜町弘子、花園ひろみ | 東映 |
| | 059a | | 関東大震災前の浅草日本座、画家志望の神田長次郎ことボカ長 | | 二谷英明 | 朝風みどり・浜田光夫・近藤宏 | |
| | 059ab | 浅草の踊子物語 | もオペラの定連だった。小杉麗子はバア「トスキナ」のママ紅子にスカウト | 1964年 | 吉永小百合 | 奈良岡萌子・波多野恵・弘松三郎 | 日活 |
| | 694a | | 浅草のある劇場の踊子高島節子と、その作者山浦進とは三年來の恋仲 | | 鶴田浩二 | 若尾文子、根上淳、滝沢修 | |
| | 694ab | 浅草の夜 1954年 | であった。又節子の妹波江はおでん屋の女中をしていたが、都築柿 | 1954年 | 京マチ子 | 高松英郎、志村喬、見明凡太郎 | 大映 |
| | 129a | | 浅草の小粋な小料理店「お獅子」を経営する藤吉と梅子の夫婦 | | 相馬千恵子 | 岩崎加根子・杉葉子・三島雅子 | |
| | 129ab | 浅草四姉妹 -1952年- | には四人の娘があった。夫婦にとって男の子が一人もいないことは | 1952年 | 関千恵子 | 澤村貞子・高島忠夫・井上大助 | |
| | 421a | | 関東松文字組の組長松山大三を殺した巴組の親分平戸寅次郎は | | 石原裕次郎 | 金子信雄、北原三枝、浜村美智子 | |
| | 421ab | 明日は明日の風が吹く | 十八年の刑を終えて出所した。仁義として松文字家を訪れた彼は、大三の | 1958年 | 青山恭二 | 浅丘ルリ子、大阪志郎、植村謙二郎 | 日活 |
| | 047a | | 陸軍中将だった岡田資は、名古屋大空襲の際に撃墜され | | 藤田まこと | ロバート・レッサー・フレッド・マックイ | アスミツ |
| | 047ab | 明日への遺言 | 脱出し捕らわれたB29の搭乗員をハーグ条約違反の戦争犯罪人 | 2008年 | 富司純子 | 西村雅彦・蒼井優・近衛はな | ・エース |
| | 386a | | 東海道線上り特急列車「えこう」の中――大阪界隈ではちょっとした | | 京マチ子 | 大辻伺郎・杉村春子・田宮二郎 | |
| | 386ab | 足にさわった女 | 腕ききのスリ専門のデカ・北八平太は休暇で上京中だ。その隣に彼にびた | 1960年 | 船越英二 | ハナ肇・多々良純・見明凡太郎 | 大映 |
| | 147a | | 些細な静いから起きた決闘で上役を殺してしまった下級武士の | | 中村錦之助 | 佐々木愛・神山繁・丹波哲郎 | |
| | 147ab | 仇討ち | 姿を通し封建社会における家名尊重の理不尽を描く | 1964年 | 田村高廣 | 石立鉄男・加藤喜・三島雅夫 | 東映 |
| | 066a | | 海外留学から帰国した青年を主人公に、彼と対立する家族や許嫁の葛藤、 | | 原節子 | 早川雪洲・ルート・エヴェラー | 日本 |
| | 066ab | 新しき土 -原節子16歳- | 彼らを包む日本の地理や文化を、ドイツ人であるゲルダ・シュトルムの視点 | 1937年 | 小杉勇 | 英百合子・中村吉次・高木永二 | ドイツ |

| | | | | | | |
|-------|------------------|---|-------|--------|--------------------|-------|
| 093a | | アチャコは大学の卒業をひかえ三度目の落第の憂き目を見た。 | | 花菱アチャコ | 小倉繁・木匠久美子・大泉滉 | |
| 093ab | アチャコ青春手帳-東京編 | 下宿代はたまるし、母親は上京してくるし、下宿の娘愛子さんとは | 1952年 | 浪花千栄子 | 清川虹子・堺駿二・清川玉枝 | |
| 020a | | 富山の刑務所で指導教官を務める倉島英二に、亡くなった妻・ | | 高倉健 | 佐藤浩市・草薨 剛・余貴美子 | |
| 020ab | あなたへ | 洋子から届いた絵手紙。”故郷の海に散骨してほしい”と思いが.. | 2012年 | 田中裕子 | 綾瀬はるか・三浦貴大・大滝秀治 | 東宝 |
| 278a | | 東京山手に住む会社員間宮敬介は妻あき子、妹文子と仲の | | 佐分利信 | 桑野通子・上原謙・河村黎吉 | |
| 278ab | 兄とその妹 | よい三人暮し。だが敬介は最近、部長の暮の相手で帰宅が遅いので | 1936年 | 三宅邦子 | 水島亮太郎・坂本武・笠智衆 | 松竹キョ |
| 175a | | 14歳の小人の少女・アリエッティは両親と3人、人間に見られてはいけない | | 志田未来 | 大竹しのぶ・竹下景子・藤原竜也 | |
| 175ab | アニメ「借りぐらしのアリエ | という掟の下、郊外にある古い屋敷の床下で人間の生活用品を.. | 2010年 | 神木龍之介 | 三浦友和・樹木希林・セシル・コルベル | 東宝 |
| 447a | | アニメーション作品。第1次大戦後のイタリア、アドリア海。暴れまわる | | 森山周一郎 | 桂三枝、上條恒彦、岡村朋美 | |
| 447ab | アニメ「紅の豚」 | 空賊相手に賞金稼ぎをしているポルコ・ロツンは、自分に魔法をかけて豚の | 1992年 | 加藤登紀子 | 大塚明夫、関弘子、阪修、田中信夫 | 東宝 |
| 636a | | アニメーション作品。第1次大戦後のイタリア、アドリア海。暴れまわる | | 森山周一郎 | 桂三枝、上條恒彦、岡村朋美 | |
| 636ab | アニメ「紅の豚」 (1) | 空賊相手に賞金稼ぎをしているポルコ・ロツンは、自分に魔法をかけて豚の | 1992年 | 加藤登紀子 | 大塚明夫、関弘子、阪修、田中信夫 | 東宝 |
| 499a | | 1963年の横浜、港の見える丘にあるコクリコ荘に暮らす16歳の少女・海は毎朝、 | | 長澤まさみ | 竹下景子、石田ゆり子、柊瑠美 | |
| 499ab | アニメ「コクリコ坂から」 | 船乗りの父に教わった信号旗を海に向かって揚げていた。ある日、海は高 | 2011年 | 岡田准一 | 風吹ジュン、内藤剛志、風間俊介 | 東宝 |
| 446a | | アニメーション作品。入院中の母のため、考古学者の父とともに、田舎の | | 日高のり子 | 糸井重里、島本須美、北林谷栄 | |
| 446ab | アニメ「となりのトトロ」 | 一軒家へ引っ越してきたサツキとメイ。近所の少年にお化け屋敷と呼ばれ | 1988年 | 坂本千夏 | 高木均、丸山裕子、鷲尾真知子 | 東宝 |
| 645a | | アニメーション作品。入院中の母のため、考古学者の父とともに、田舎の | | 日高のり子 | 糸井重里、島本須美、北林谷栄 | |
| 645ab | アニメ「となりのトトロ」(1 | 一軒家へ引っ越してきたサツキとメイ。近所の少年にお化け屋敷と呼ばれ | 1988年 | 坂本千夏 | 高木均、丸山裕子、鷲尾真知子 | 東宝 |
| 638a | | 学校からの帰り道、命を失いそうになった猫を間一髪で救った女子高生 | | 池脇千鶴 | 丹波哲郎、前田亜季、山田孝之 | |
| 638ab | アニメ「猫の恩返し」 | ハル。助けた猫が猫の王子だったために、恩返しとして“猫の国” | 2002年 | 袴田吉彦 | 佐藤仁美、岡江久美子、濱田マリ | 東宝 |
| 637a | | 大叔母シャーロットが住む赤い館に引っ越してきたばかりのメアリは | | 杉咲花 | 天海祐希、小日向文世、満島ひかり | |
| 637ab | アニメ「メアリと魔女の花」 | 好奇心旺盛で元気いっぱいな女の子。悩みは縮れた赤毛だが、何よりも | 2017年 | 神木隆之介 | 佐藤二郎、遠藤憲一、大竹しのぶ | 東宝 |
| 115a | | 三郎と早苗は、瀬戸内海の佐柳島から多度津の高校へ毎日 | | 丘さとみ | 千葉真一・水木襄・山村聡・不忍 | |
| 115ab | あの空の果てに星はまた | 巡航船で通っていた。ある日、この島は暴風雨に見舞われ、... | 1962年 | 山形勲 | 上津原鮎子・水上竜子・中原ひとみ | 東映 |
| 387a | | 大阪郊外あやめ池の住宅地。――H大の万年助教授鳥羽さんは | | 久我美子 | 堀雄二・森雅之・津村悠子・望月優子 | |
| 387ab | あの手この手 | 新聞社の文化部顧問、身の上相談担当者、婦人同盟役員、家事審判所調 | 1952年 | 水戸光子 | 大伴千春・近衛敏明・伊藤雄之助 | 大映 |
| 727a | | とある金曜日の夜、不審車を追跡中のパトカーがロケット弾で爆破される | | 館ひろし | 浅野湯子、仲村トオル、木の葉ナナ | |
| 727ab | あぶない刑事 | という事件が発生。同じ頃、大手製薬会社・中光製薬の研究センターでは、 | 1987年 | 柴田恭兵 | ベンガル、山西道広、御木裕 | 東映 |
| 614a | | 医師として働く妻が心の病になり、夫の故郷・信州に移住した上田夫妻 | | 寺内 聡 | 北林谷栄、田村高廣、香川京子 | |
| 614ab | 阿弥陀堂だより | 2人はそこで、阿弥陀堂を守る老婆や難病と闘う少女など地元民と触れ合 | 2002年 | 樋口可南子 | 井川比佐志、吉岡秀隆、小西真奈美 | 東宝 |
| 428a | | 元刑事の島地陶介が、仲間の神崎、浜野、藤木、川辺らと組んで | | 石原裕次郎 | 浜田光夫、岡崎二朗、川地民夫 | |
| 428ab | 嵐の勇者たち | 暗黒組織潰滅に乗りだした。折しも開かれた関東共栄連合会結成祝賀会 | 1969年 | 二谷英明 | 渡哲也、郷えい治、藤達也、和田浩治 | 日活 |
| 420a | | 音楽学校の生徒国分英次は、銀座の流しギターで評判の暴れん坊である | | 石原裕次郎 | 小夜福子、北原三枝、岡田真澄 | |
| 420ab | 嵐を呼ぶ男 | 優しい兄の正一を売り出そうと思っていた。それをジャズ・バンド「福島慎介 | 1957年 | 青山恭二 | 高野由美、芦川いづみ、山田禪二 | 日活 |
| 486a | | 音楽学校の生徒国分英次は、銀座の流しギターで評判の暴れん坊である | | 石原裕次郎 | 青山恭二、小夜福子、岡田真澄 | |
| 486ab | 嵐を呼ぶ男 4K | 優しい兄の正一を売り出そうと思っていた。それをジャズ・バンド「福島慎介 | 1957年 | 北原三枝 | 高野由美、芦川いづみ、山田禪二 | 日活 |
| 429a | | 大日本物産社長の孫宗方真太郎は、祖父の死後、彼の犯した失敗の | | 石原裕次郎 | 小高雄二、金子信雄、浜村純 | |
| 429ab | アラブの嵐 | 責任をとらされてクビになった木村に会い、初めて温室育ちの自分の | 1961年 | 芦川いづみ | 田中明夫、雪丘恵介、三津田健 | 日活 |
| 325a | | 有りがたうさんと呼ばれて親しまれているバス運転手と乗客や | | 上原謙 | 石山龍児・仲英之助・桑野通子 | |
| 325ab | 有りがたうさん | すれ違う人々との交流を、心温まるユーモアを交えて描く。 | 1936年 | 堀内敬三 | 築地まゆみ・二葉かほる・河村黎吉 | 松竹キョ |
| 114a | | 15年前に亡くなった兄の命日に、良多は家族を連れて実家に帰省する。 | | 阿部寛 | YOU・高橋和也・田中祥平 | エンジン |
| 114ab | 歩いてても歩いてても-2008年 | 家族の情景を鋭くとらえ、しんみりと描いたホームドラマ。 | 2008年 | 夏川結衣 | 樹木希林・原田芳雄・野本 | ネットワ |
| 400a | | あることがキッカケで刑務所暮らしを経験し、どら焼き屋の雇われ店長として | | 樹木希林 | 内田伽羅、市原悦子、水野美紀 | 日・仏・独 |

| | | | | | | | |
|--|-------|----------------|---------------------------------------|-------|-------|-------------------|------|
| | 400ab | あん | 日々を過ごしていた千太郎。ある日、店で働くことを懇願する老女、徳江が | 2015年 | 永瀬正敏 | 太賀、兼松若人、浅田美代子 | エレファ |
| | 683a | | 荒神市は暴力都市だ。暴力団大岡組と「荒神川砂利採取権」を持つ | | 鶴田浩二 | 志村喬、杉山昌三九、小泉博 | 東映 |
| | 683ab | 暗黒街 | 小塚組が争っていた。東京から刑事藤丘が市警察に汚職警官として左遷さ | 1956年 | 三船敏郎 | 司葉子、河津清三郎、中丸忠雄 | 東宝 |
| | 699a | | 清姫は紀州真砂の里の庄司清継の娘である。関屋の長者友綱は清姫に | | 市川雷蔵 | 浦路洋子、片山明彦、毛利郁子 | |
| | 699ab | 安珍と清姫 | 縁組みを申出していたが、彼女は見向きもしなかった。 | 1960年 | 若尾文子 | 小堀阿吉雄、荒木忍、見明凡太郎 | 大映 |
| | 057a | | 関と矢吹秋子とは、華北の戦線で、日本軍の敗退のどさくさ時に初めて | | 上原謙 | 利根はる恵・川喜多雄二・河村惣吉 | |
| | 057ab | 夜来香-ユーライシャン- | 逢ったのであった。関は軍医として、秋子は慰安婦としてであった | 1951年 | 久慈あさみ | 月丘千秋・伊志井寛・本間文子 | 新東宝 |
| | 545a | | 戦国の世、下剋上の機運に乗じようとする松永弾正は主家、三好氏の美姫 | | 千葉真一 | 真田広之、田中浩、中尾彬 | |
| | 545ab | 伊賀忍法帳 | 右京太夫を我がものにせんと、五人の妖術僧に命じ媚薬を作らせようとし、 | 1982年 | 渡辺典子 | 成田三樹夫、美保純、風祭ゆき | 東映 |
| | 106a | | 市役所で市民課長を務める渡辺勤治は、かつて持っていた仕事 | | 志村喬 | 左ト全・山田巳之助・藤原釜足 | |
| | 106ab | 生きる -黒澤明監督 | への熱情を忘れ去り、毎日書類の山を相手に黙々と判子を押すだけの無気 | 1952年 | 小田切みき | 小堀誠・金子信雄・中村伸郎・渡辺 | 東宝 |
| | 086a | | シベリア抑留の兵士の間で歌われていた日本の歌謡曲の楽曲。 | | 上原謙 | 大日方傳・宮川玲子・水原久美子 | |
| | 086ab | 異国の丘 -上原謙- | およびそれをモチーフとして1949年に製作、公開された映画 | 1949年 | 花井蘭子 | 浦部粂子・坂内永三郎・田中春男 | 新東宝 |
| | 347a | | 函館で居酒屋「兆治」を営む藤野英治。輝くような青春を送り | | 高倉健 | 加藤登紀子・池部良・伊丹十三 | |
| | 347ab | 居酒屋兆治 | 挫折と再生を経て現在に至っている。かつての恋人で、今は資産家と一緒 | 1983年 | 大原麗子 | 細野晴臣・田中邦衛・ちあきなおみ | 東宝 |
| | 473a | | 東京下町の中小企業・セントラル工芸は、マネキンを製造、販売する会社で | | 佐久間良子 | 宮崎萬純、清水美砂、尾美としのり | |
| | 473ab | 遺産相続～野々村真主演 | 社長は藤島元春。専務はその内縁の妻である喜久恵。重役は喜久恵の連 | 1990年 | 野々村真 | 竜雷太、風間杜夫、小川真由美 | 東映 |
| | 563a | | 大学教授の川崎は、教え子である男子学生から或る相談を持ち込まれていた | | 吉永小百合 | 浜田光夫、南田洋子、十朱幸代 | |
| | 563ab | 伊豆の踊子 吉永・高橋 | それは「結婚の仲人になってほしい」という話だったが、学生結婚というもの | 1963年 | 高橋英樹 | 宇野重吉、浪花千栄子、大阪志郎 | 日活 |
| | 724a | | 大正の末、天城に向かう山道を行く一高生・川島は、旅芸人の一行に出会った。 | | 山口百恵 | 中山仁、佐藤友美、一の宮あつ子 | |
| | 724ab | 伊豆の踊子 友和・百恵 | 一行は栄吉とその妻・千代子、千代子の母親ののぶ、雇い娘の百合子、そ | 1974年 | 三浦友和 | 四方正美、宗方奈美、江戸家猫八 | 東宝 |
| | 199a | | 戦争末期に100名の中年兵士が召集された。友人が | | 大竹しのぶ | 大杉漣・柄本明・賠償美津子 | 近代映画 |
| | 199ab | 1枚のハガキ | 妻・友子から送られた1枚のハガキを啓太に託す。 | 2011年 | 豊川悦司 | 津川雅彦・六平直政・ | 協会 |
| | 722a | | 橋幸夫・吉永小百合のデュエット曲がシングルヒットしたことを受けて製作された | | 吉永小百合 | 橋幸夫、飯田蝶子、松原智恵子 | |
| | 722ab | いつでも夢を | 東京の下町に働きながら学ぶ、青年男女の青春像を描く。 | 1963年 | 浜田光夫 | 織田正雄、初井言栄、市川良郎 | 日活 |
| | 146a | | 1962年9月に橋幸夫と吉永小百合の歌唱によって発売された楽曲。 | | 橋幸夫 | 浜田光夫・松原智恵子・信欣三 | |
| | 146ab | いつでも夢を | 東京下町の工場地帯で夜間高校の生徒たちなどの葛藤を描く。 | 1963年 | 吉永小百合 | 内藤武敏・中村是好・織田政雄 | 日活 |
| | 695a | | 大正の中頃、大阪西長堀界隈は老舗の集まり、中でも名うての「扇弥」の | | 京マチ子 | 市川和子、東山千栄子、鶴田浩二 | |
| | 695ab | いとはん物語 1957年 | 三人娘の中、長女のお嘉津は妹お咲、菊子とは似ても似つかぬ不 | 1957年 | 矢島ひろ子 | 丸山修、入江洋佑、加東大介 | 大映 |
| | 667a | | 東京都葛飾区、荒川沿いのアパートで、死後20日ほど経過した腐乱死体が | | 阿部 寛 | 溝端淳平、田中麗奈、キムラ緑子、 | 東宝 |
| | 667ab | 祈りの幕が下りる時 | 発見された。顔や年齢は認識できず、判明したのは女性であることだけ。 | 2018年 | 松嶋菜々子 | 烏丸せつこ、春風亭昇太、音尾琢真 | ムービー |
| | 130a | | グリーンランドのシオラバルクに滞在し、3000キロの犬橇単独行を | | 西田敏行 | 井川比佐志・古尾谷雅人・左とん平 | |
| | 130ab | 植村直己物語 -1984年- | 成し得た植村直己は、久しぶりに東京に戻って来た。 | 1986年 | 倍賞千恵子 | 岩本多代・若林豪・山本圭・竹脇 | 東宝 |
| | 148a | | 若い世代の喜びと悲しみ、愛と希望を坂本九のヒット曲にのせて | | 坂本 九 | 高橋英樹・芦田伸介・渡辺トモコ | |
| | 148ab | 上を向いて歩こう | 豪華日活純愛スター総出演で描く最高の青春超大作。 | 1962年 | 浜田光夫 | 吉永小百合・ダニー飯田とパラダイス | 日活 |
| | 405a | | 脱走を告げる少年鑑別所のサイレン。逃げる九と良二は通りがかりの | | 坂本九 | 高橋英樹、吉永小百合、渡辺ともこ | |
| | 405ab | 上を向いて歩こう (1) | オート三輪に飛び乗った。三輪車を運転する永井は、鑑別所を出た少年た | 1962年 | 浜田光夫 | 芦田伸介、大森義夫、梅野泰靖 | 日活 |
| | 231a | | 静岡県相良町が舞台。部員はただ一人という廃部寸前の水泳部に | | 妻夫木聡 | 眞鍋かをり・三浦哲郎・近藤公園 | |
| | 231ab | ウォーターボーイズ | 美人教師が顧問に着任した途端、部員が30人に激増。 | 2001年 | 玉木宏 | 金子貴俊・竹中直人・平山綾・杉本 | 東宝 |
| | 671a | | ...廃部寸前の唯野男子高校水泳部。部員は、根性無しの3年・鈴木ただひとり | | 妻夫木總 | 三浦アキフミ、近藤公園、金子貴俊 | |
| | 671ab | ウォーターボーイズ (1) | ところが、そんな水泳部の顧問に美人新任教師の佐久間先生が就任したこ | 2001年 | 玉木宏 | 平山あや、眞鍋かをり、竹中直人 | 東宝 |
| | 592a | | 志摩半島の西南端にある小さな港町。その相生座に何年ぶりかで | | 中村躰次郎 | 若尾文子、浦辺粂子、三井弘次 | |
| | 592ab | 浮草 | 嵐駒十郎一座がかかった。座長の駒十郎を筆頭に、すみ子、加代、吉之助 | 1959年 | 京マチ子 | 伊達正、島津雅彦、田中春男 | 大映 |

| | | | | | | |
|-------|---------------|---------------------------------------|-------|-------|---------------------|-------|
| 615a | | 志摩半島の西南端にある小さな港町。その相生座に何年ぶりかで | | 中村匱次郎 | 若尾文子、浦辺条子、三井弘次 | |
| 615ab | 浮草 (1) | 嵐駒十郎一座がかかった。座長の駒十郎を筆頭に、すみ子、加代、吉之助 | 1959年 | 京マチ子 | 伊達正、島津雅彦、田中春男 | 大映 |
| 293a | | 戦時中の1943年、農林省のタイピストとして仏印(ベトナム)へ渡った | | 高峰秀子 | 岡田茉莉子・山形勲・中北千枝子 | |
| 293ab | 浮雲 高峰秀子 1955年 | 同地で農林省技師の富岡に会う。当初は富岡に否定的な感情を抱いていた | 1955年 | 森雅之 | 加藤大介・木匠マユリ・千石規子 | 東宝 |
| 205a | | 大正十一年春。一琵琶湖周辺に荒れくるう羽柴、柴田間の戦火をぬって、 | | 京マチ子 | 水戸光子・田中絹代・小沢栄 | |
| 205ab | 雨月物語 -1953年- | 北近江の陶工源十郎はつくりためた焼物を捌きに旅に上った。 | 1953年 | 森雅之 | 青山杉作・羅門光三郎・香川良介 | 大映 |
| 179a | | 中山安兵衛が高田の馬場へ伯父の決闘の助勢に駆けつける途中、 | | 市川雷蔵 | 真城千都世・三田登喜子・清水元 | |
| 179ab | 薄桜記 | すれちがった旗本丹下典膳は安兵衛の襷の結び目が解けかけているのに | 1959年 | 勝新太郎 | 大和七海路・北原義郎・島田竜三 | 大映 |
| 561a | | 大正十一年林フミ子は県立尾道高等女学校の最上級生であった。フミ子の | | 吉永小百合 | 奈良岡朋子、東野英治郎、山内賢 | |
| 561ab | うず潮 | 母ミノと義父の茂介が行商で歩く貧しい生活であったが、フミ子は明るい文才 | 1964年 | 浜田光夫 | 嵯峨善兵、平田大三朗、高野由美 | 日活 |
| 721a | | 三島由紀夫の同名小説の4度目の映画化。美しい海の大自然を背景に | | 三浦友和 | 永井言栄、亀田秀紀、中村竹弥 | |
| 721ab | 潮騒 友和・百恵 | 若い男女の愛を描いた青春映画。山口百恵文芸作品第2弾。三浦友和 | 1975年 | 山口百恵 | 有島一郎、津島恵子、中川美恵子 | 東宝 |
| 644a | | 元禄の頃。姫路藩御用達の米問屋但馬屋の手代清十郎は、美男で | | 香川良介 | 市川雷蔵、河野秋武、柳永次郎 | |
| 644ab | 歌ごよみお夏、清十郎 | 働き者との評判だった。但馬屋の娘お夏は気丈な娘で、清十郎を慕っていた | 1954年 | 美空ひばり | 石原須磨磨、中村時十郎、三条美紀 | 新東宝 |
| 392a | | 東海道線上り特急が鉄橋もろとも空中につり上げられ、破壊されるという | | 池部良 | 千田是也・村上冬樹・土屋嘉男 | |
| 392ab | 宇宙大戦争 | 怪事件が起った。これをはじめとして、世界各国ではこの種の事件が次々と | 1959年 | 安西郷子 | レオナルド・伊藤久哉・エリス・リクター | 東宝 |
| 518a | | サラリーマン勤めの男のもとに手紙が届く。それは愛する妻が不倫しているという | | 役所広司 | 佐藤充、江本明、哀川翔 | |
| 518ab | うなぎ 完全版 | 内容であった。当初は半信半疑であったが、実際に現場を目撃したことで男 | 1997年 | 清水美砂 | 小林健、寺田千穂、平泉成 | 松竹 |
| 110a | | ゆみ子は父に愛人のいることを友人から聞かされて愕然。翌日、 | | 芦川いづみ | 宇野重吉・山根寿子・新珠三千代 | |
| 110ab | 乳母車 -石原裕次郎- | その愛人の家を訪ねた。とも子は留守だったが、そこで弟の男 | 1956年 | 石原裕次郎 | 森京子・杉彦彦・青山泰三・中原早苗 | 日活 |
| 679a | | 大人になりきれない男と年老いた母を中心に、夢見ていた未来とは違う | | 阿部寛 | 小林聡美、リリー・フランキー、橋爪巧 | |
| 679ab | 海よりもまだ深く | 現在を生きる家族の姿をつづった人間ドラマ。作家として成功する夢を追い | 2016年 | 真木よう子 | 樹木希林、池松壮亮、中村ゆり | ギャガ |
| 015a | | 大正14年。鯛の塩焼きが食卓に並ぶ。田中絹代が蒲田撮影所の | | 吉永小百合 | 横山道代・常田富士男・戸井田稔 | |
| 015ab | 映画女優 | 大部屋女優として採用されたからだ。「先生」と家族が呼ぶ新人監督清光宏 | 1987年 | 森光子 | 田中隆三・石坂浩二・渡辺徹・中井 | 東宝 |
| 139a | | 昭和十八年春、文部省は六大学野球連盟の解散を厳命する。 | | 永島敏行 | 本田博太郎・中村秀和・山田隆夫 | |
| 139ab | 英霊たちの応援歌～最後 | この知らせに早慶両校の部員は「もう一度早慶戦をやりたい」と願う。 | 1979年 | 勝野洋 | 竹下景子・大谷直子・水野久美 | 東宝 |
| 218a | | オリンピックの射撃選手でもある刑事と3人の女性の宿命の出会い | | 高倉健 | いしだあゆみ・烏丸せつこ・田中邦衛 | |
| 218ab | 駅-STATION- | と別れを3部構成で描いた人間ドラマ。1967年。警察官の英次は | 1981年 | 倍賞千恵子 | 小松政夫・北林谷栄・藤木悠 | 東宝 |
| 715a | | 四代将軍の徳川家綱は生来病弱で子宝にも恵まれていなかったため、 | | 松方弘樹 | 加藤武、金子信雄、十朱幸代 | |
| 715ab | 江戸城大乱 | 幕府は、早急に五代将軍選定を迫られていた ... | 1991年 | 丹波哲郎 | 神田正輝、下川辰平、平泉成 | 東映 |
| 630a | | 神田橋本町の口入れ屋、吉蔵のところへ三人の浪人が口を求めて集まった | | 古谷一行 | 夏木勲、笑福亭仁鶴、中井貴恵 | |
| 630ab | 江戸の用心棒 TV劇場版 | 雪国から脱藩してきた青年刺客青江又八郎。西国浪人子沢山の細谷源太 | 1981年 | 田中健 | 三島ゆり子、服部妙子、 | フジTV |
| 095a | | 圭太はキラメク星群の中をさまよっている間に、下にぐるぐる廻っている | | 榎本健一 | 小池浩・鮎川浩・清川虹子・光岡早苗 | |
| 095ab | エノケンの天国と地獄 | 地球を見て、自分が死んだことを知った。やがて彼は、天国の裁判所へ、 | 1954年 | 若山セツ子 | 市川俊幸・鳥羽陽之助・益田喜頓 | 新東宝 |
| 319a | | エノケンの軽快な唄で映画の幕があく。「さあ～、お江戸は將軍さま | | 榎本健一 | 二村定一・柳田貞一・市川圭子 | |
| 319ab | エノケンのちゃつきり金太 | のおひざ元～♪」このリズムは・スリのNO1。金太を狙っている | 1937年 | 中村是好 | 卯月寛多・花島喜世子・ | P・C・L |
| 642a | | 京南大学対西北大学のアメリカン・フットボール対抗試合は、若大将 | | 香山雄三 | 有島一郎、中真千子、飯田蝶子 | |
| 642ab | エレキの若大将 | 田沼雄一の奮闘もむなし、青大将石山の作戦無視のために京南大学が敗 | 1965年 | 星由里子 | 田中邦衛、高田稔、江原達治、 | 東宝 |
| 485a | | 溝口吾市は、父の遺書を携えて京都の驟閣寺を訪れた。昭和十九年の | | 市川雷蔵 | 中村鴈次郎、浦路洋子、中村珠緒 | |
| 485ab | 炎上 | 春のことである。彼は父から口癖のように、この世で最も美しいものは驟閣 | 1958年 | 仲代達矢 | 新珠三千代、舟木洋一、信欣二 | 大映 |
| 312a | | 東京北千住のおばけ煙突――それは見る場所によって一本にも | | 上原謙 | 茶川比呂氏・高峰秀子・関千恵子 | |
| 312ab | 煙突の見える場所 | 二本にも、又三本四本にもみえる。界限に暮す無邪気な人々をたえずびつ | 1953年 | 田中絹代 | 田中春男・花井蘭子・浦部条子 | 新東宝 |
| 279a | | 時は明治も終わりごろ、大阪は天王寺付近、がけ下の長屋住まいで | | 坂東妻三郎 | 三條美紀・三島雅夫・斎藤達雄 | |

| | | | | | | | |
|--|-------|------------------|-------------------------------------|-------|--------|-------------------|------|
| | 279ab | 王将-坂東妻三郎1948年 | 麻裏草履をこしらえてその日暮らしのしがない稼業、これが坂田三吉 | 1948年 | 水戸光子 | 小杉勇・滝沢修・大友柳太郎 | 大映 |
| | 377a | | 講談や歌舞伎などで広く世間に知られる庶民のヒーロー・一心 | | 風間杜夫 | 若林豪・美保純・里見浩太郎・ | |
| | 377ab | 大暴れ！一心太助 | 太助の物語を風間杜夫主演で映像化。時は徳川三代将軍家光の治世、 | 1990年 | 丹羽哲郎 | 沢田亜矢子・中原早苗・小林昭二 | NTV |
| | 681a | | 大正末期の北国――吹雪について機関車が進む。轟音を発し、なだれを浴びた | | 三國連太郎 | 南廣・高倉健、中村嘉葎雄 | |
| | 681ab | 大いなる旅路 | 機関車は断崖に転落した。橋本機関手の助手をつとめていた岩見浩造にと | 1960年 | 風見章子 | 小宮光江、梅宮辰夫、東野英治郎 | 東映 |
| | 631a | | 享保期の南町奉行 大岡忠相を主人公とした時代劇、加藤剛の29年間 | | 加藤剛 | 山口崇、宇都宮雅代、土田早苗 | |
| | 631ab | 大岡越前 TV劇場版 | TV放映「水戸黄門」と並び賞される30年間番組 | 1971年 | 竹脇無我 | 高橋元太郎、加藤治子、大阪志郎 | TBS |
| | 284a | | 無外流の使い手・元幕臣の杉虎之助、天然理心流の使い手・新選組 | | 高橋英樹 | 松坂慶子・佐野浅夫・田村高廣 | |
| | 284ab | 狼よ落日を斬れ | 沖田総司、心形刀流の使い手・幕臣の伊庭八郎、示現流の使い手 | 1974年 | 緒形拳 | 西郷輝彦・太地喜和子・近藤正臣 | 松竹 |
| | 468a | | 明治四十年、大阪天王寺、通夫閣を真近に見た棟割長屋に、無学非識字者 | | 勝新太郎 | 音無美紀子、古城門昌美、仲代達 | |
| | 468ab | 王将 勝と仲代 | だが将棋だけが滅法強い雪駄職人、坂田三吉が女房・小春と娘・玉江と住 | 1973年 | 中村珠緒 | 藤田まこと、谷口完、永井智雄 | 東宝 |
| | 394a | | スチュワデス滝村ゆり子はきびしい二カ月の訓練を経て、やっと | | 吉永小百合 | 広瀬みさ・和泉雅子・浜田光夫 | |
| | 394ab | 大空に乾杯 | 処女飛行に飛び立つことになった。そんなゆり子を、滝村家の庭の | 1966年 | 十朱幸代 | 葉山良二・平田大三郎・清水将夫 | 日活 |
| | 310a | | 昭和33年の東京の下町を舞台とし、夕日町三丁目に暮らす | | 吉岡秀隆 | 小雪・堀北真希・薬師丸ひろ子 | |
| | 310ab | ALLWays三丁目の夕日 | 人々の暖かな交流を描くドラマに仕上がっている | 2005年 | 堤真一 | 小清水一揮・三浦友和・もたい | 東宝 |
| | 311a | | 竜之介やヒロミ、淳之介のその後の展開がメインとなる。 | | 吉岡秀隆 | 平田満・彩夢・浅利陽介・マギー | |
| | 311ab | ALLWays三丁目の夕日(| 鈴木家の親戚の娘の鈴木美加や、六子の幼馴染の中山武雄という | 2007年 | 堤真一 | 温水洋一・小日向洋一・ | 東宝 |
| | 125a | | 5年後の1964年(S39年)東京オリンピック開催の年が舞台 | | 吉岡秀隆 | 小雪・堀北真希・薬師丸ひろ子 | |
| | 125ab | ALLWays三丁目の夕日' | 『どんなに時代が変わっても、夢があるから、前を向ける』 | 2012年 | 堤真一 | 須賀健太・もたいまさこ・ | 東宝 |
| | 733a | | 西岸良平の漫画『三丁目の夕日』を原作とした2005年の日本映画である | | 吉岡秀隆 | 小雪、堀北真希、薬師丸ひろ子 | |
| | 733ab | ALWAYS三丁目の夕日 | 昭和33年の古きよき日本を舞台に、家族の触れ合いを描いた心温まる人情 | 2005年 | 堤真一 | 須賀健太、もたいまさこ、三浦友和 | 東宝 |
| | 734a | | 続編を望む多くの声を受け、いよいよ新たな物語が始まります。… | | 吉岡秀隆 | 堤真一、堀北真希、薬師丸ひろ子 | |
| | 734ab | ALWAYS 続・三丁目の夕日 | 一平のはとこ、美加が鈴木家に預けられる。お嬢様だった美加は | 2007年 | 小雪 | 須賀健太、もたいまさこ、三浦友和 | 東宝 |
| | 735a | | 前作から5年後、東京オリンピックの年を舞台にしている | | 薬師丸ひろ子 | 堤真一、吉岡秀隆、小雪 | |
| | 735ab | ALWAYS三丁目の夕日' 64 | 首都高速や近代的なビルが立ち並ぶ、そんな急激な時代の流れ | 2012年 | 堀北真希 | 須賀健太、もたいまさこ、三浦友和 | 東宝 |
| | 296a | | 戦災で焼け出された洗濯屋の福原一家は、父が工場の守衛、母は | | 田中絹代 | 三島雅夫・岡田英次・加東大介 | |
| | 296ab | おかあさん 1952年 | 露店の飴売り、娘の年子はキャンディ売りに精を出したおかげで、 | 1952年 | 香川京子 | 澤村貞子・中北千枝子・榎並啓子 | 新東宝 |
| | 479a | | 税務署徴税係の館香六は無口な小心者。廿三人の子供を抱えて汚職をしている | | 木村功 | 山田五十鈴、伊藤雄之助、信欣三 | |
| | 479ab | 億万長者 | 伝署長からは不成績をどなられ、その娘でアプレの麻子からは軽蔑されて | 1954年 | 久我美子 | 岡田英次、加藤喜、左幸子、多々良 | 大映 |
| | 150a | | ひょんなことから遺体を棺に納める“納棺師”となった男が、仕事を通して | | 本木雅弘 | 山崎努・峰岸徹・余貴美子・吉行和子 | |
| | 150ab | おくりびと | 触れた人間模様や上司の影響を受けながら成長していく姿を描いた感動作 | 2008年 | 広末涼子 | 笹野高史・山田辰夫・ | 松竹 |
| | 109a | | 母の急死によって叔母の家に身を寄せることとなった女子高校生 | | 高橋恵子 | 堀内ミキ子・佐藤久里子・渡辺美佐子 | ダイニチ |
| | 109ab | おさな妻 | ・玲子。保育園でアルバイトを始めた彼女はある女児と仲良くなった。 | 1970年 | 新克利 | 真山知子・福田豊士・近江輝子 | 映配 |
| | 108a | おしどり | 日本のオペレッタ時代劇映画である。1939年(昭和14年)の日活 | | 片岡千恵蔵 | 志村喬・服部富子・ディックミネ | |
| | 108ab | 鶯鶯歌合戦 -1939年- | 日活とテイチクの一連の提携作品 のうちの一作である。 | 1939年 | 市川春代 | 遠山満・香川良介・尾上華丈・ | 日活 |
| | 079a | | 野州烏山。「ひのき屋」の娘おすがに恋慕して、おすがの父米太郎を | | 美空ひばり | 大木実・志村喬・小川知子・香山 | |
| | 079ab | お島千太郎一ひばり・与一 | 殺害した烏山藩家老佐伯左衛門の末子彦四郎は、おすがの兄千太郎に斬 | 1965年 | 林与一 | 田中春男・汐路章・佐々木松之丞 | 東映 |
| | 259a | | 自動車修理工場を経営する青年・圭三のもとに、元華族の令嬢・ | | 佐野周二 | 青山杉作・藤間房子・永田靖 | |
| | 259ab | お嬢さん乾杯 | ・泰子との縁談が持ち込まれた。圭三は初めは乗り気でなかったが | 1949年 | 原節子 | 東山千栄子・森川まさみ・佐田啓二 | 松竹 |
| | 305a | | これまで厳粛な儀式であったお葬式を初めて取り上げた作品である。 | | 山崎努 | 菅井きん・大滝秀治・財津一郎 | |
| | 305ab | お葬式 | 初めて出すお葬式に右往左往する家族と、周囲の人びとの姿をコミカルに | 1984年 | 宮本信子 | 江戸や猫八・奥村公延・万里千賀子 | ATG |
| | 552a | | 井上佗助、雨宮千鶴子は俳優の夫婦だ。二人がCFの撮影中に、千鶴子の父が | | 山崎努 | 菅井きん、大滝秀治、財津一郎 | |
| | 552ab | お葬式 (1) | 亡くなったと連絡が入った。千鶴子の父、真吉と母、きく江は佗助の別荘に | 1984年 | 宮本信子 | 江戸家猫八、奥村公延、尾藤イサオ | ATG |

| | | | | | | |
|-------|------------------|---------------------------------------|---------|--------|-------------------|------|
| 076a | | 地方出身の素朴な夫と夫にうんざりする上流階級出身の妻、 | | 佐分利信 | 鶴田浩二・笠智衆・淡路恵子・三宅 | |
| 076ab | お茶漬けの味 一小津監督 | 二人のすれ違いと和解が描かれる。 | 1952年 | 小暮実千代 | 柳永二郎・十朱久雄・望月優子 | 松竹 |
| 600a | | 地方出身の素朴な夫と夫にうんざりする上流階級出身の妻、 | | 佐分利信 | 鶴田浩二・笠智衆・淡路恵子・三宅 | |
| 600ab | お茶漬けの味 (1) | 二人のすれ違いと和解が描かれる。 | 1952年 | 小暮実千代 | 柳永二郎・十朱久雄・望月優子 | 松竹 |
| 662a | | 地方出身の素朴な夫と夫にうんざりする上流階級出身の妻、 | | 佐分利信 | 鶴田浩二・笠智衆・淡路恵子・三宅 | |
| 662ab | お茶漬けの味 (2) | 二人のすれ違いと和解が描かれる。 | 1952年 | 小暮実千代 | 柳永二郎・十朱久雄・望月優子 | 松竹 |
| 367a | | げんと碧郎は三つちがいの姉弟である。父親は作家で、母親は | | 岸恵子 | 田中絹代・森雅之・仲谷昇・浜村純 | |
| 367ab | おとうと -1960年- | その上手足のきかない病で殆ど寝たきりだった。経済状態も思わしくなく | 1960年 | 川口浩 | 岸田今日子・土方孝哉・夏木章 | 大映 |
| 673a | | げんと碧郎は三つちがいの姉弟である。父親は作家で、母親は二度目であり | | 岸恵子 | 田中絹代、森雅之、仲谷昇 | |
| 673ab | おとうと 4k復刻版 | その上手足のきかない病で殆ど寝たきりだった。経済状態も思わしくなく、身 | 1960年 | 川口浩 | 浜村純、岸田今日子、土方孝雄 | 大映 |
| 411a | | 2005年4月、鹿児島県枕崎の漁港。老漁師の神尾のもとを内田真貴子と | | 反町隆史 | 鈴木京香、松山ケンイチ、渡辺大 | |
| 411ab | 男たちの大和/YAMATO | 名乗る女性が訪ね、60年前に沈んだ戦艦大和が眠る場所まで船を出しては | 2005年 | 中村獅童 | 内野謙太、崎本大海、橋爪透遼 | 東映 |
| 435a | | 終戦直後の焼跡で、浮浪児の夏雄と健太郎は親友となった。ある日年上の | | 石原裕次郎 | 滝沢修、芦川いづみ、田中筆子 | |
| 435ab | 男なら夢をみる | 健太郎は靴を盗んで小野寺刑事につかまり、二人は離ればなれとなった | 1959年 | 葉山良二 | 清水まゆみ、川地民夫、富田仲次郎 | 日活 |
| 087a | | 古田先生は親切でやさしいけれど、貧乏であった。あるとき古田 | | 古川ロッパ | 黒川弥太郎・野上千鶴子・渡辺薫 | |
| 087ab | 男の涙 -岡晴夫- | 先生は浮浪児の春夫をひろいあげて育てることにした | 1949年 | 岡晴夫 | 浜田百合子・清川虹子・田中春男 | 新東宝 |
| 620a | | 2012年12月、湾岸署が管轄内で行われている国際環境エネルギーサミットの | | 織田裕二 | 水野美紀、ユースケ・サンタマリア | |
| 620ab | 踊る大捜査線～THE Final | 警護で慌ただしい中、その会場で誘拐事件が発生、数時間後に被害者は | 2012年 | 深津絵里 | 柳葉敏郎、伊藤淳史、内田由紀 | 東宝 |
| 619a | | 湾岸署を襲った最悪の猟奇的連続殺人事件から7年。お台場は、 | | 織田裕二 | 水野美紀、ユースケ・サンタマリア | |
| 619ab | 踊る大捜査線～ヤツラを解 | 今やテロリストにとっても格好の標的となっていた。そんな中湾岸署では、 | 2010年 | 深津絵里 | 柳葉敏郎、伊藤淳史、内田由紀 | 東宝 |
| 159a | | 江戸時代播州姫路で実際に起きた駆落ち事件を題材とした恋愛悲哀映画。 | | 市川右太衛門 | 香川良介・猿若三吾・島田照夫 | |
| 159ab | お夏・清十郎 | ここ米問屋但馬屋の手代清十郎が、泣いて彼を口説く但馬屋のお夏を慰め | 1946年 | 高峰三枝子 | 久原玄之典・嵐徳三郎・葉山富之 | 大映 |
| 369a | | 「鬼平(鬼の平蔵)」の異名を持つ火付盗賊改方長官・長谷川平蔵 | | 中村吉右衛門 | 東根作寿英・久我陽子・高橋悦史 | |
| 369ab | 鬼平犯科帳 | の前に「狐火の勇五郎」を名乗る盗賊が現れる。 | 1995年 | 多岐川祐美 | 神山繁・御木本伸介・勝野洋 | 松竹 |
| 626a | | 長谷川平蔵(中村吉右衛門)は、火付盗賊改方の与力同心を引き連れ、 | | 中村吉右衛門 | 梶芽衣子・布施博・高橋悦史 | |
| 626ab | 鬼平犯科帳～一寸の虫 | 密偵・仁三郎(寺脇康文)の手引きで、不動の勘右衛門(下元年世)の隠れ | ##### | 多岐川祐美 | 神山繁・御木本伸介・勝野洋 | フジTV |
| 627a | | 葉種問屋の山城屋に盗賊が入った。盗まれた金額は、七百八十両で | | 中村吉右衛門 | 梶芽衣子・布施博・高橋悦史 | |
| 627ab | 鬼平犯科帳～盗賊婚礼 | あったが主人や奉公人には全く気付かれない見事な手口だった | ##### | 多岐川祐美 | 市川染五郎・蟹江敬三・勝野洋 | フジTV |
| 648a | | 通りで男が老人を張り飛ばす現場に居合わせ、止めに入る。結局 | | 中村吉右衛門 | 梶芽衣子・布施博・高橋悦史 | |
| 648ab | 鬼平犯科帳-浅草御厠河 | 乱闘となるが、その隙に老人は逃げおおせた。同じく密偵のおまさは、目を | ##### | 多岐川祐美 | 神山繁・御木本伸介・勝野洋 | フジTV |
| 653a | | 平蔵は、船頭・友五郎の舟で大川に出ていた。友五郎の唄う千住節に聞き惚れ、 | | 中村吉右衛門 | 梶芽衣子・布施博・高橋悦史 | |
| 653ab | 鬼平犯科帳-大川の隠居 | どうしてももう一度聞きたかったのだ。ふたりは、そこで『大川の隠居』と言 | ##### | 多岐川祐美 | 大滝秀治・財津一郎・勝野洋 | フジTV |
| 654a | | 葉種問屋の山城屋に盗賊が入った。盗まれた金額は、七百八十両で | | 中村吉右衛門 | 梶芽衣子・布施博・高橋悦史 | |
| 654ab | 鬼平犯科帳～盗賊婚礼 (| あったが主人や奉公人には全く気付かれない見事な手口だった | ,2011年9 | 多岐川祐美 | 市川染五郎・蟹江敬三・勝野洋 | フジTV |
| 655a | | 元盗賊・泥鰌の和助は、不破の惣七、その手下の鎌太郎に盗みの助ばたらきと | | 中村吉右衛門 | 梶芽衣子・布施博・高橋悦史 | |
| 655a | 鬼平犯科帳-泥鰌の和助 | 人集めを持ちかけた。五年前に足を洗った和助だったが、ある事情から、生 | ##### | 多岐川祐美 | 神山繁・御木本伸介・勝野洋 | フジTV |
| 677a | | 五年目の客:長谷川平蔵は、おまさ・伊三次と共に市中を見回っていたところ | | 中村吉右衛門 | 梶芽衣子、勝野洋、橋爪巧 | |
| 677ab | 鬼平犯科帳-FINAL前篇- | 遠州の大盗賊羽佐間の文蔵の手下、江口の音吉を見つける。おまさはは | 2016年 | 多岐川裕美 | 若林麻由美、谷原章介、中村又五郎 | 松竹 |
| 678a | | 平蔵と木村忠吾が夜道を歩いていると、覆面を着けた刺客・石動虎太郎が現れる | | 中村吉右衛門 | 梶芽衣子、勝野洋、橋爪巧 | |
| 678ab | 鬼平犯科帳-FINAL後編- | 間一髪のところを刺客を追い払った平蔵は、刺客の構えが、若い頃に手合 | 2016年 | 多岐川裕美 | 尾上菊之助、中村嘉葎雄、さだまさし | 松竹 |
| 126a | | 郊外の住宅地、長屋のように複数の家族が隣り合って暮らしている | | 佐田啓二 | 笠智衆・三宅邦子・杉村春子・泉京子 | |
| 126ab | おはよう! -1959年- | 林家の息子実と勇はテレビがほしいと両親にねだるが、 | 1959年 | 久我美子 | 設楽幸嗣・島津雅彦・澤村貞子 | 松竹 |
| 625a | | 海坂藩士・戌井朔之助は、藩政を批判し脱藩した元藩士・佐久間森衛を | | 東山紀之 | 片岡愛之助、勝地涼、尾野真千子 | |

| | | | | | | |
|-------|--------------|---|--------|-------|------------------|------|
| 625ab | 小川の辺 TV劇場版 | 討てとの命令を受ける。だが、朔之助にとって佐久間は実の妹の夫。 | 2011年 | 菊池凜子 | 藤竜也、松原智恵子、笹野隆史 | 東映 |
| 374a | | 幸吉は、おばはんの家の軒を借りて古物商を営みながら、自分の | | 吉永小百合 | 大原麗子・香川三千・ミヤコ蝶々 | |
| 374ab | おはん -1984年- | 小遣金を稼いでいるしがない男である。 | 1984年 | 石坂浩二 | 常田富士男・音羽久米子・早田文次 | 東宝 |
| 270a | | 小学六年生の漆場レンコは、ある日両親が離婚を前提しての別居に | | 中井貴一 | 田畑智子・田中太郎・茂山逸平 | 日本 |
| 270ab | お引越し | 入り父ケンイチが家を出たため、母ナズナとともに二人暮らしとなった | 1993年 | 桜田淳子 | 須藤真理子・笑福亭鶴瓶・森秀人 | ヘラルド |
| 088a | | 伊豆の温泉宿いづみ荘の長女恵子は、町田国彦と愛し合う中で、 | | 高嶋忠夫 | 白根一男・今村隆・松本朝夫・鳥羽 | |
| 088ab | 思い出月夜 -高島忠夫 | 恵子の体には二人の愛の結晶さえ宿っていた。 | 1956年 | 近江俊郎 | 藤山竜一・池内淳子・三ツ矢歌子 | |
| 165a | | この楽曲をモチーフにした映画、東京でカメラマンの助手として働く息子と、 | | 新藤栄作 | 植木等・林美智子・桜井センリ・ | |
| 165ab | 俺サ！、田舎出て行くだ！ | その生活ぶりに落胆する両親との確執を描いた人情コメディ。 | 1985年 | 柏原芳恵 | 松居直美・山谷初男・三谷昇 | 松竹 |
| 549a | | 津村浩介(カースケ) - 中村雅俊; 中谷隆夫(オメガ) - 田中健; 熊沢伸六(クズ六) - | | 中村雅俊 | 田中健、秋野大作、上村香子 | 日本 |
| 549ab | 俺たちの旅 十年目の再会 | 秋野太作; 山下洋子 - 金沢碧; 中谷真弓(オメガの妹) - 岡田奈々; 熊沢純 | 1985年 | 金沢碧 | 森川正太、岡田奈々、永島瑛子 | テレビ |
| 550a | | 前作「～十年目の再会」からの間にカースケが結婚して子供もいて、 | | 中村雅俊 | 田中健、秋野大作、上村香子 | 日本 |
| 550ab | 俺たちの旅 二十年目の選 | もう、この時点で違う。そしてその奥さんは嫉妬心の強い、 | 1995年 | 金沢碧 | 森川正太、岡田奈々、永島瑛子 | テレビ |
| 551a | | 一旦は3人とも勤め人になるも、結局、正直すぎた彼らは不条理な社会の | | 中村雅俊 | 田中健、秋野大作、上村香子 | 日本 |
| 551ab | 俺たちの旅 三十年目の運 | 慣習や人間関係を縛られることを嫌い、同じ下宿の東大浪人生ワカメと4人、 | 2003年1 | 金沢碧 | 森川正太、岡田奈々、永島瑛子 | テレビ |
| 415a | | 波止場の近くの小さなレストラン“リーフ”のマスター譲次は元ボクサーだった | | 石原裕次郎 | 二谷英明、波多野憲、小杉勇、 | |
| 415ab | 俺は待ってるぜ | 喧嘩で人を殺したのを苦にしてやめたのだ。彼の兄はブラジルにいて、一年 | 1957年 | 北原三枝 | 草薙幸二郎、館敬介、川村昌之 | 日活 |
| 608a | | 年中、開運出世を願う参詣者で賑わうだるま大師。その境内の利権をめぐる | | 江波杏子 | 浪花千栄子、安田道代、長谷川待子 | |
| 608ab | 女賭博師～みだれ壺 | 関東一円のやくざたちは、古くから血の激突抗争を繰返して来た。だが、 | 1968年 | 長門勇 | 川津祐介、小松方正、柳永二郎 | 大映 |
| 604a | | 川代誠造は、敷島化工の株式課長だ。今、株の買占めに悩まされる敷島は、 | | 若尾文子 | 田宮次郎、岸田今日子、江波杏子 | |
| 604ab | 女の小箱より「夫はみた」 | その防衛に必死で、川代も家をあける事もしばしば。妻の那美子はそんな | 1964年 | 川崎敬三 | 千波丈太郎、町田博子、小沢栄太郎 | 大映 |
| 163a | | 靖国神社の太鼓の音がきこえる花街。芸者小えんは建築家の | | 若尾文子 | 山茶花究・フランキー堺・山村聰 | |
| 163ab | 女は二度生まれる | 筒井の胸にいだかれていた。「お名刺いただけません、だってもしもって時 | 1961年 | 藤巻潤 | 山岡久乃・高野通子・高見国一 | 大映 |
| 605a | | 靖国神社の太鼓の音がきこえる花街。芸者小えんは建築家の | | 若尾文子 | 山茶花究・フランキー堺・山村聰 | |
| 605ab | 女は二度生まれる (1) | 筒井の胸にいだかれていた。「お名刺いただけません、だってもしもって時 | 1961年 | 藤巻潤 | 山岡久乃・高野通子・高見国一 | 大映 |
| 359a | | 倉井商事に勤めるBG矢沢章子は、早くに両親を失い、弟利夫と | | 叶順子 | 宇津井健・三田村元・弓恵子 | |
| 359ab | 御身 -1962年- | 二人でつつましく生活していた。或る日、利夫が勤務先の課長から預った現 | 1962年 | 六本木真 | 守田学・春本富士夫・丹阿弥谷津子 | 大映 |
| 023a | | 人もものけも同じ闇の中で呼吸をしていた平安時代。都の陰陽師 | | 野村萬齋 | 深田恭子・中井貴一・梅林茂 | |
| 023ab | 陰陽師 -野村萬齋主演 | 安倍晴明は、友人の源博雅から夜毎に自分の笛を聴きに来る牛車の女性 | 2003年 | 伊藤英明 | 浜田毅・富田伸子・鈴木ヒロミツ | 東宝 |
| 288a | | 地質学を修めた鉄道員、阿久津剛は青函トンネルを実現するため | | 高倉健 | 三浦友和・大谷直子・伊佐山ひろ子 | |
| 288ab | 海峡 1982年 | に、地質調査に龍飛を訪れた。そんな折、岸壁から身を投げようとしていた | 1982年 | 吉永小百合 | 新田昌玄・大滝秀治・笠智衆・山谷 | 東宝 |
| 193a | | 太平洋戦争末期の昭和二十年二月、米軍は硫黄島に怒濤の如く押し寄せた。 | | 地井武男 | 佐山泰三・粕谷正治・福崎和宏 | |
| 193ab | 海軍特別年少兵 | 太平洋戦争末期海軍史上最年少の少年兵たちが、祖国の防人として、祖国 | 1972年 | 佐々木勝彦 | 高橋徹・中村まなぶ・内藤武敏 | 東宝 |
| 012a | | 日本の土木技師が行方不明となる事件が相次いでいた。こうした | | 高島忠夫 | 上原謙・小泉博・藤木悠・佐原健二 | |
| 012ab | 海底軍艦 | 事件の現場に居合わせたカメラマンはムウ帝国からの脅迫フィルム | 1963年 | 藤山陽子 | 田崎潤・小林哲子・天本英世・平田 | 東宝 |
| 196a | | 作家を志しながら、キャバレーのボーイをしている青年の現在と、 | | 江藤潤 | 朝丘雪路・根岸季衣・浅野真弓 | |
| 196ab | 帰らざる日々 | と故郷の高校時代の青春を描く、早朝の新宿駅。飯田行き急行に乗りこむ | 1978年 | 永島敏行 | 竹田かほり・中村敦夫・草薙幸二郎 | につかつ |
| 466a | | 不毛の土地での不毛の物語。京都T大の内科に、この頃、剣持は通っている。 | | 京マチ子 | 南方伸夫、佐々木正時、叶順子 | |
| 466ab | 鍵 | 古美術の鑑定家だ。近頃トミに衰えた。その注射をするのである。妻には内 | 1959年 | 中村鷹次郎 | 隅田一男、仲代達矢、小杉光夫 | 東映 |
| 506a | | 古美術鑑定家の剣持(中村鷹次郎)は、京都市内にある大学病院に通い、 | | 京マチ子 | 中村鷹次郎、北林谷栄、菅井一郎 | |
| 506ab | 鍵 (1) | ある注射をしている。同病院のインターンの木村を娘の敏子の婿にしたい | 1959年 | 仲代達也 | 叶順子、倉田マユミ、山茶花究 | 東映 |
| 702a | | ナポレオンを尊敬し、同僚からナポ源と呼ばれるベテラン機関士寺山源吉は、 | | 森繁久彌 | 森光子、岡田茉莉子、南利明 | |
| 702ab | 各駅停車 1965年 | 五十五歳の退職ま近い男。同僚の助士丸山咲平は貨物列車に乗っ | 1965年 | 三木のり平 | 名古屋章、山茶花九、左ト全 | 東宝 |

| | | | | | | |
|-------|---------------|--|-------|-------|-------------------|------|
| 584a | | 東京からこの街の学校に転校して来た山内修二は、この学校に古くから受け | | 山内賢 | 久里千春、河上信夫、舟木一夫 | |
| 584ab | 学園広場 | 継がれている、風習に義憤を感じた。それは“勇者の帽子”と称して、校内で | 1963年 | 松原智恵子 | 原恵子、桂小金治、佐野浅夫 | 日活 |
| 298a | | 幕末。東北の小藩である海坂藩の平侍であった片桐宗蔵は、母と | | 永瀬正敏 | 小沢征悦・吉岡秀隆・田畑智子 | |
| 298ab | 隠し剣 鬼の爪 | 妹の志乃、女中のきえと、貧しくも笑顔の絶えない日々を送っていた | 2004年 | 松たか子 | 富田勲・長沼六男・石井巖 | 松竹 |
| 152a | | 百姓の太平と又七は、褒賞を夢見て山名と秋月の戦いに参加したが、 | | 三船敏郎 | 藤原釜足・藤田進・志村喬・上原 | |
| 152ab | 隠しとりでの三悪人 | 何も出来ないまま、秋月の城は落ち、山名の捕虜になって焼け落ちた秋月 | 1958年 | 千秋実 | 三好栄子・樋口年子・藤木悠・土屋 | 東宝 |
| 601a | | 百姓の太平と又七は、褒賞を夢見て山名と秋月の戦いに参加したが、 | | 三船敏郎 | 藤原釜足・藤田進・志村喬・上原 | |
| 601ab | 隠しとりでの三悪人 (1 | 何も出来ないまま、秋月の城は落ち、山名の捕虜になって焼け落ちた秋月 | 1958年 | 千秋実 | 三好栄子・樋口年子・藤木悠・土屋 | 東宝 |
| 173a | | 日本のアニメ映画としては破格ともいえる、企画開始から8年の歳月と50億円を超える | | 朝倉あき | 宮本信子・高良健吾・田畑智子 | |
| 173ab | かぐや姫の物語 | 昔、山里に竹を取って暮らす翁と媪がいた。早春のある日、翁は光り輝く夕 | 2013年 | 地井武男 | 高畑淳子・立川志の輔・仲代達矢 | 東宝 |
| 484a | | 時は戦国時代、あやうく処刑をまぬがれた盗人が武田信玄の影武者となり、 | | 仲代達矢 | 山崎努、萩原健一、根津甚八 | |
| 484ab | 影武者 4k解説付き | 信玄の幻に威圧されながらも敵をさがむいていく。だが男にとって戦国の雄 | 1980年 | 桃井かおり | 隆大介、大滝秀治、倍賞美津子 | 東宝 |
| 452a | | 1926年東京。新派の劇作家である松崎(松田優作)は落とした付け文が | | 松田優作 | 加賀まりこ、楠田枝里子、鷹赤児 | 日本 |
| 452ab | 陽炎座 | 縁で品子(大楠道代)と出会う。その後も偶然による2度の出会いを重ね | 1981年 | 大楠道代 | 大友柳太郎、原田芳雄、中村嘉律雄 | ヘラルド |
| 090a | | 作曲家の大立物尾形勇造と門下の鋭才として将来を嘱望されて | | 上原謙 | 江川宇礼雄・青山五郎・鈴木京子・ | |
| 090ab | 影を慕いて -上原謙- | いる加賀俊男、小村英二らはパトロンの水木夫人の招待でとある料亭にま | 1949年 | 野上千鶴子 | 山根寿子・千明みゆき・山田晴男 | 新東宝 |
| 241a | | 一鬼建設社長の一鬼太治平は、仕事一筋に生き、男手一つで育て | | 佐分利信 | 長谷川哲夫・栗原小巻・早川純一 | |
| 241ab | 化石 1975年 | 上げた二人の娘を嫁がせ、生まれて初めて仕事を離れ社員の船津を連れ | 1975年 | 小川真由美 | 杉村春子・仲谷一郎・岸恵子・井川 | 東宝 |
| 747a | | 昭和17年、初夏。軽井沢にある水沢欣吾の別荘には、療養中の一人娘・ | | 山口百恵 | 芦田伸介、河津清三郎、斉藤美和 | |
| 747ab | 風立ちぬ 山口百恵 | 節子の友人たちが集まり、いつもはひっそりとしている別荘も、花が咲いた。 | 1976年 | 三浦友和 | 松平健、若杉透、夏夕介、東恵美子 | 東宝 |
| 333a | | 太平洋戦争勃発後の軽井沢。結核に冒され療養中の娘・水沢節子 | | 山口百恵 | 河津清三郎・小夜福子・夏夕介 | |
| 333ab | 風立ちぬ 山口百恵 | (山口百恵)と青年・結城達郎(三浦友和)の悲哀の物語だ。 | 1976年 | 三浦友和 | 松平健・若杉透・森次晃嗣・斎藤美和 | 東宝 |
| 174a | | 実在の人物である堀越二郎をモデルにその半生を完全に創作して | | 庵野秀明 | 西島秀俊・スティーン・アルパート | |
| 174ab | 風立ちぬ～宮崎駿監督～ | 描いた作品であるが、2012年に公表された版では「堀越二郎と堀辰雄に敬 | 2013年 | 瀧本美織 | 風間杜夫・竹下景子・志田未来 | 東宝 |
| 105a | | さだが1987年に発表した名曲「風に立つライオン」にほれ込んだ大沢が | | 大沢たかお | 真木よう子・萩原聖人・鈴木亮平 | |
| 105ab | 風に立つ女 -1959年- | 映画化を熱望し、実現した壮大なプロジェクト | 2015年 | 石原さとみ | 藤谷文子・中村久美・山崎一・宮田 | 東宝 |
| 085a | | アル中で生活意欲を失った楽士の眞田文吉は、弟子の島木哲夫 | | 水島道太郎 | 南寿美子・浜田百合子・富田仲次郎 | |
| 085ab | 風の噂のりル | の親切な心使いで支えられているような男だった。 | 1952年 | 片山明彦 | 中村是好・小島洋々・草間喜代四 | 新東宝 |
| 158a | | 戦時中、東京(大森)を離れ親戚を頼って越後へ、そして能登へと | | 渡辺篤 | 竹久千恵子・久保健一・藤本武 | |
| 158ab | 風の子 | 山の上の畑でサツマイモを育てた次男と、下の妹たち。みんなで | 1949年 | 夏川静江 | 池田昌子・小林辰江・新藤英太郎 | 映藝協 |
| 073a | | 間借り生活の時子は、小さい浩をかかえ、まだ復員してこぬ夫修一 | | 佐野周二 | 笠智衆・村田智栄子・文谷千代子 | |
| 073ab | 風の中の牝鷄-小津監督- | の帰りを待ちわびていた。時子は頼りにしている友達秋子を時折訪ねては | 1948年 | 田中絹代 | 東野英治郎・長船フジヨ・青木放尿 | 松竹 |
| 313a | | 風見精一の一家は、故郷である長崎県の小さな島を離れ、北海道 | | 井川比佐志 | 木下剛志・瀬尾千亜妃・笠智衆 | |
| 313ab | 家族 | 開拓村まで旅する一家の姿をドキュメンタリー風に撮った異色作 | 1970年 | 倍賞千恵子 | 前田吟・花沢徳衛・森川信・渥美清 | 松竹 |
| 121a | | 中三の沼田茂之の高校受験を控え、父の孝助、母の千賀子、兄の | | 松田優作 | 伊丹十三・由紀さおり・辻田順一 | |
| 121ab | 家族ゲーム -1983年- | 慎一たちまで家中がピリピリ茂之は成績も悪く、何人もの家庭教師がすぐ | 1983年 | 宮川一朗太 | 加藤善博・伊東克信・前川麻子 | ATG |
| 246a | | アパレルメーカーに勤める田中真理子は、同僚の石井恭世からクルーザー | | 原田知世 | 伊藤かずえ・田中美佐子・谷啓 | |
| 246ab | 彼女が水着に着替えたら | パーティーに誘われる。二人は相模湾でパーティー仲間とダイビング中に | 1989年 | 織田裕二 | 伊武雅刀・竹内力・安岡力也・坂田 | 東宝 |
| 344a | | 撮影所を舞台に、スターと大部屋俳優の奇妙な友情、 | | 松坂慶子 | 平田満・高見知佳・蟹江敬三・ | |
| 344ab | 蒲田行進曲 | そしてこの二人の間で揺れ動く女優の姿を描く | 1982年 | 風間杜夫 | 原田大二郎・清水昭博・岡本麗 | 松竹 |
| 467a | | 京都。二浪して京大生となった阿倍と同じ新入生の帰国子女・高村は、 | | 山田孝之 | 濱田岳、石田卓也、芦名星 | |
| 467ab | 鴨川ホルモー | 三回生の菅原から“京大青竜会”という怪しげなサークルの新歓コンパに誘 | 2009年 | 栗山千明 | 斎藤祥太、斎藤慶太、荒川良々 | 松竹 |

| | | | | | | |
|-------|----------------|--------------------------------------|-------|--------|--------------------|------|
| 098a | | お春の借金催促にいたたまれず、江戸を逃げ出した弥二・嘉多は | | 古川ロッパ | 市川春代・星美智子・尾上菊太郎 | |
| 098ab | からす組異変 -エンタツ- | 年頃の娘を次つぎと誘拐する「からす組」という一団が横行している | 1951年 | 横山エンタツ | 澤村國太郎・木戸新太郎 | 新東宝 |
| 341a | | 日本初のカラー映画・富士写真フィルムと協力してカラー映画を製作する | | 高峰秀子 | 笠智衆・佐野周二・井川邦子・坂本武 | |
| 341ab | カルメン故郷に帰る | 浅間山のふもとの村で育った娘・リリカルメンという名のストリッパー | 1951年 | 小林トシ子 | 見明凡太郎・佐田啓二・望月優子 | 松竹 |
| 643a | | 多賀谷たね子は二十一歳。フランス文学を専攻する美しい女子大生で潔癖な | | 加山雄三 | 山村聡、田辺靖雄、一万慈鶴恵 | |
| 643ab | 河のほとりで | 性格の持ち主だ。ある日、母親とも子と知人の藤五が激しく言い争っている | 1962年 | 星由里子 | 加藤大介、淡島千景、草笛光子 | 東宝 |
| 703a | | 昭和の初め。関東のある町。秋祭りの最中、大宝寺仙蔵の車が子供を | | 村田英雄 | 北島三郎、梶芽衣子、香川佳子 | |
| 703ab | 関東義兄弟 1970年 | はねて去った。それを聞いた千場正五郎親分はひかれた健坊の治 | 1970年 | 里見浩太郎 | 菊ひろ子、小松みどり、辰巳柳太郎 | 東映 |
| 058a | | 芸妓をしていた母を亡くしたばかりの少女・栄子が舞妓志願に訪れる。 | | 小暮実千代 | 進藤英太郎・河津清三郎・菅井一郎 | |
| 058ab | 祇園囃子 -若尾文子- | 栄子の熱意に負けた美代春は彼女を仕込む決心をした。 | 1953年 | 若尾文子 | 田中春男・小紫幹治・浪花千栄子 | 大映 |
| 331a | | 水上勉の代表作のひとつで、戦後の貧困の時期を生きることに | | 三國連太郎 | 伴淳三郎・高倉健・加藤嘉・三井弘 | |
| 331ab | 飢餓海峡 | なった多くの日本人の悲哀が主要な登場人物に投影されている。 | 1965年 | 左幸子 | 澤村貞子・藤田進・風見章子・曾根 | 東映 |
| 612a | | 両国駅前にある酒屋「吉良屋」の主人徳之助と柳橋に寿司屋をもつ「孫寿司」の | | 森繁久彌 | フランキー堺・三木のり平・山茶花究 | |
| 612ab | 喜劇 駅前女将 | 主人孫作は兄弟の間柄で、徳之助の女房満子は孫作の妹である。 | 1964年 | 伴淳三郎 | 淡島千景、淡路恵子、森光子 | 東宝 |
| 228a | | 本編はベギー・葉山の歌謡曲「南国土佐を後にして」がヒットした事を | | 小林旭 | 中原早苗・渡辺美佐子・金子信雄 | |
| 228ab | ギターを持った渡り鳥 | 受けて製作された。。ギターを持って「流し」をしている主人公が・・ | 1959年 | 浅丘ルリ子 | 穴戸錠・二本柳寛・木浦佑三 | 日活 |
| 547a | | 神戸に近いある港町にギター背中に流れて来た伸次は、喧嘩で危い流しの | | 小林旭 | 中原早苗、渡辺美佐子、金子信雄 | |
| 547ab | ギターを持った渡り鳥 (1) | サブを救ったことから親分の秋津にひきあわされた。秋津は自分の娯楽セ | 1959年 | 浅丘ルリ子 | 穴戸錠、二本柳真、木浦佑三 | 日活 |
| 530a | | 新潟県十日町は絹織物の町として昔から有名だった。小島海彦はその町の | | 舟木一夫 | 信欣三、山内賢、大町文夫 | |
| 530ab | 北国の街 | 近く小千谷の高校に通学していた。父公平はこの町の伝統芸術を継ぐ手織 | 1965年 | 和泉雅子 | 東恵美子、葉山良二、木島一郎 | 日活 |
| 395a | | 日本最北の島・礼文島と利尻島で小学校教師をしていた川島はるは | | 吉永小百合 | 仲村トオル・里見浩太郎・森山未来 | |
| 395ab | 北のカナリアたち | ある事件で夫を失う。それをきっかけに島を出てから20年後、・・ | 2012年 | 柴田恭兵 | 満島ひかり・勝地涼・宮崎あおい | 東映 |
| 559a | | 日本最北の島・礼文島と利尻島で小学校教師をしていた川島はるは、ある事件で | | 吉永小百合 | 仲村トオル、里見浩太郎、森山未来 | |
| 559ab | 北のカナリアたち (1) | 夫を失う。それをきっかけに島を出てから20年後、教え子のひとりを事件の | 2012年 | 柴田恭兵 | 満嶋ひかり、勝地涼、宮崎あおい | 東映 |
| 226a | | 明治初期。開拓途上の北海道では道路、鉄道建設にあたり屯田兵 | | 仲代達矢 | 夏木マリ・早乙女愛・佐藤浩市 | |
| 226ab | 北の螢 | だけでは労働力が不足し、道内の集治監に収監されている囚人が建設労働 | 1984年 | 岩下志麻 | 丹波哲郎・露口茂・隆大介・成田三樹夫 | 東映 |
| 360a | | ある山村を舞台に、職人氣質の木こりの男とゾンビ映画の撮影で | | 別所広司 | 高良健吾・臼田あさ美・古館寛治 | 角川映画 |
| 360ab | キツツキと雨 -2011年- | やって来た気弱な新人映画監督の青年との交流を描く。 | 2012年 | 小栗旬 | 黒田大輔・森下能幸・高橋努・嶋田 | |
| 277a | | ◇第一話・花の巻・明治三十二年、二十二歳の春を迎えた紀本花は | | 司葉子 | 東山千栄子・田村高廣・丹波哲郎 | |
| 277ab | 紀ノ川 1966年 | ◇第二話・文緒の巻・十七歳の文緒は和歌山高女に学び、新時代に | 1966年 | 岩下志麻 | 野々村潔・中野誠也・北林早苗 | 松竹 |
| 666a | | 山深い小さな田舎町に暮らす女子高生の三葉。町長である父親の選挙運動や | | 神木龍之介 | 長澤まさみ、成田、悠木、 | |
| 666ab | 君の名は(アニメ) | 町の古い風習、そういうものにわずらわしさを感じて、日々都会への憧れを | 2016年 | 上白石萌音 | 市原悦子、谷花音、島崎信長 | 東宝 |
| 283a | | 全3部。大ヒットし、通し上映では6時間を超えることから総集編も製作された | | 岸恵子 | 淡島千景・月丘夢路・川喜多雄二 | |
| 283ab | 君の名は第一部 1953年 | タイトル表記には「第一部」の字はなく、最後に「君の名は ㊦一篇 | 1953年 | 佐田啓二 | 小林トシ子・野添ひとみ・淡路恵子 | 松竹 |
| 019a | | 1976年10月10日の新宿、ある代議士の不審死事件を単独捜査し | | 高倉健 | 原田芳雄・倍賞美津子・池部良 | |
| 019ab | 君よ墳怒の河を渉れ | ていた東京地方検察庁刑事部検事・杜丘冬人は、突然、警察官に | 1976年 | 中野良子 | 田中邦衛・伊佐山ひろ子・大滝秀治 | 松竹 |
| 290a | | 中学3年の石黒ジュン(吉永小百合)は、鋳物工場の直立炉 | | 吉永小百合 | 杉山徳子・市川好郎・岩城亨・鈴木 | |
| 290ab | キューポラのある街 | (キューポラ)が立ち並ぶ埼玉県川口市の鋳物職人の長女である | 1962年 | 東野英治郎 | 浜村純・菅井きん・浜田光夫・北林 | 日活 |
| 562a | | 鋳物の町として有名な埼玉県川口市。銑鉄溶解炉キューポラやこしが林立する | | 吉永小百合 | 東野英治郎、市川好郎、鈴木光子 | |
| 562ab | キューポラのある街 (1) | この町は、昔から鉄と火と汗に汚れた鋳物職人の町である。石黒辰五郎も | 1962年 | 浜田光夫 | 浜村純、菅井きん、殿山泰司 | 日活 |
| 502a | | 時は大正時代。草間温泉は湯元の縄張りをめぐって鳴子組と鬼頭組が対立 | | 北島三郎 | 村田英雄、宮園純子、人見きよし | |
| 502ab | 兄弟仁義 | していた。通称壺振りの勝、貴島勝次と岩木五郎の二人組が鳴子組に草鞋 | 1966年 | 松方弘樹 | 安部徹、曾根晴美、佐藤京一 | 東映 |
| 388a | | 本能寺の変で織田信長が死去した後、家臣の柴田勝家と羽柴(豊臣)秀吉らが | | 別所広司 | 小日向文世・佐藤浩市・鈴木京香 | |

| | | | | | | |
|-------|----------------|---------------------------------------|-------|--------|-------------------|----------|
| 388ab | 清須会議 | 後継者を決め、日本史上初めて合議によって歴史が動いたとされる清須会 | 2013年 | 大泉洋 | 妻夫木聡・伊勢谷友介・坂東巳之助 | 東宝 |
| 220a | | 寒い夜のこと。日本橋の欄干にもたれかかる男を巡査が目撃する。 | | 阿部寛 | 満端淳平・松坂桃李・菅田将暉 | |
| 220ab | 麒麟の翼～劇場版 新参者 | 男の胸にはナイフが刺さっていた。どうやら男は死にかけた状態で | 2012年 | 新垣結衣 | 山崎賢人・柄本時生・竹富聖花 | 東宝 |
| 649a | | パシフィック製薬の多湖宣伝部長は、自社提供のテレビ番組「世界の驚異 | | 高嶋忠夫 | 佐原健司、藤木悠、有島一郎 | |
| 649ab | キングコング対ゴジラ | シリーズ」が不評のため悩んでいる矢先、南方野生薬草の調査旅行から帰 | 1962年 | 浜三枝 | 平田昭彦、田崎潤、若林映子 | 東宝 |
| 674a | | 自社提供のテレビ番組『世界驚異シリーズ』の視聴率不振に頭を痛める | | 高嶋忠夫 | 藤木悠、浜三枝、若林映子 | |
| 674ab | キングコング対ゴジラ 完全版 | パシフィック製薬宣伝部長の多湖は、南太平洋メラネシアに位置するソロモ | 1962年 | 佐原健二 | 平田昭彦、境左千夫、根岸明美 | 東宝 |
| 099a | | 兵役適齢に達した嘶家三遊亭金三こと山下敬太郎は、坊主の | | 柳家金語楼 | 並木一郎・鮎川浩・小高まさる | |
| 099ab | 金語楼の三等兵 | 馬場、豆腐屋の木田、女形の骨村たちと、なんとか徴兵を逃れようと | 1959年 | 池内淳子 | 平凡太郎・水原爆・三宅実・坊屋 | 新東宝 |
| 210a | | 公開された歌謡メロドラマ。石原裕次郎と浅丘ルリ子による、和製 | | 石原裕次郎 | 江利チエミ・シエリ藤尾・清水将夫 | |
| 210ab | 銀座の恋の物語 | 恋愛映画の古典的作品である。 | 1962年 | 浅丘ルリ子 | 深江章喜・清川虹子・高品格・牧村 | 日活 |
| 565a | | 伴次郎はジャズ喫茶のピアノひきの宮本と一つ部屋を仕切って同居する絵かきで | | 石原裕次郎 | ジェリー藤尾、江利チエミ、清水将夫 | |
| 565ab | 銀座の恋の物語 4K | 「銀座屋」の針子秋山久子を愛していた。そして二人は一緒に考えた“銀座 | 1962年 | 浅丘ルリ子 | 深江章喜、高品格、牧村旬子 | 日活 |
| 454a | | 女は医者、男は自殺した作曲家の親友で同じように将来を嘱望されていた | | 叶順子 | 宇津井健、仁木多鶴子、稲見順子 | |
| 454ab | 禁断 | 新進作曲家であった。「恋愛で死ぬなんて」吐き出すように言った男に、 | 1962年 | 瀧花久子 | 高松英朗、仲村隆、山中雄司 | 大映 |
| 389a | | 1997年、東京・日比谷。丸野証券の利益供与事件による総会屋 | | 別所広司 | 椎名桔平・風吹ジュン・若村麻由美 | |
| 389ab | 金融腐蝕呪縛 | 小田島の逮捕により、300億円という不正融資疑惑が持ち上がった朝日中 | 1999年 | 仲代達矢 | 佐藤慶・根津甚八・矢島健一・中村 | 東映 |
| 157a | | 「銀行破り三人組 長野縣下に遁走!」の新聞見出しが踊る。 | | 志村喬 | 若山セツ子・高堂国典・深見泰三・ | |
| 157ab | 銀嶺の果てに | 野尻、江島、高杉の3人は銀行強盗を働き、冬の北アルプスに逃げ込む。 | 1947年 | 三船敏郎 | 坂内永三郎・大町文子・望月伸光 | 東宝 |
| 069a | | 1884年(明治17年)10月31日から11月9日まで、秩父地方を中心 | | 緒形直人 | 岡野進一郎・比留間由哲・北村有 | |
| 069ab | 草の乱 一秩父事件- | に起こった困窮養蚕農民の武装蜂起事件「秩父事件」をテーマ | 2004年 | 林隆三 | 安藤一夫・藤田哲也・河原崎健三 | 草の乱委員会 |
| 706a | | 岩手県北上山脈の奥深くに発生した妖刀にまつわる事件を描いたアクション | | 菅原文太 | 五月藤江、国方伝、矢代京子 | |
| 706ab | 九十九本目の生娘1959年 | ドラマ。高久進・藤島二郎が脚色、「海女の化物屋敷」のコンビ曲谷 | 1959年 | 鈴木信二 | 三原葉子、芝田新、沼田曜一 | 新東宝 |
| 523a | | 同級生の教師ハルコが産休に入ることから代役を頼まれ、東京から故郷の | | 新垣結衣 | 桐谷健太、恒松裕里、下田翔大 | |
| 523ab | くちびるに歌を | 長崎県・五島列島に戻ってきた柏木ユリは、中学校の合唱部で顧問を務め | 2015年 | 木村文乃 | 葵わかな、山口まゆ、石田ひかり | アスミックエース |
| 353a | | 長谷川伸の原作を、宇野生男と松村正温が脚色し、「天下あやつり組」 | | 市川雷蔵 | 杉村春子・島田竜三・青木しげる | |
| 353ab | 沓掛時次郎 | の池広一夫が監督した、おなじみの股旅もの。撮影は「用心棒」の宮川一夫 | 1961年 | 新珠三千代 | 稲葉義男・志村喬・千葉敏郎 | 日活 |
| 371a | | 北の館(きたのたち)の主・藤巻の謀反を鎮圧した武将、鷲津武時 | | 三船敏郎 | 志村喬・久保明・太刀川洋一・千明実 | |
| 371ab | 蜘蛛巣城 | と三木義明は、喜ぶ主君・都築国春に召し呼ばれ、蜘蛛巣城へ馬を走らせ | 1957年 | 山田五十鈴 | 佐々木孝丸・清水元・高堂国典 | 東宝 |
| 316a | | ドサ廻りの雲の上団五郎一座の座長、団五郎は、大劇場で華々しく | | フランキー堺 | 榎本健一・三木のり平・八波むと志 | |
| 316ab | 雲の上団五郎一座 | 公演するのを夢みている男だが、現実はなかなか厳しく相変らずのドサ廻り | 1962年 | 水谷八重子 | 丘龍児・早崎文司・森川信・和気 | 東宝 |
| 204a | | 昭和20年)春、本土の南端にある特別攻撃隊基地では、命を棄てる覚悟をした | | 鶴田浩二 | 高原駿雄・清村耕次・田中和彦 | |
| 204ab | 雲のながるる果てに | 覚悟をした若者たちが今生の思い出となるべき日々を過ごしていた。 | 1953年 | 木村功 | 沼田曜一・金子信雄・沼崎勲・岡田 | 松竹 |
| 081a | | 京の町は、鬼女の面をかむった偽鞍馬天狗のために荒されていたが | | 嵐寛寿郎 | 黒川弥太郎・岸恵子・かつら五郎 | |
| 081ab | 鞍馬天狗 一鞍馬の火祭 | 智恩院のほとりに、娘千春、天狗より預った少年杉作、新吉などと共に | 1951年 | 美空ひばり | 入江たか子・高田浩吉・川田晴久 | 松竹 |
| 396a | | 御用聞集の長七に使われている子供角兵衛獅子の杉作と新吉が | | 嵐寛寿郎 | 山田五十鈴、月形龍之介、永田光男 | |
| 396ab | 鞍馬天狗-角兵衛獅子- | 金を落して途方にくれているのを松月院の寺の前で覆面の侍が金を恵んで | 1951年 | 美空ひばり | 加藤嘉、原健策、川田晴久、三島 | 松竹 |
| 268a | | 夏の逗子海岸で、大学生と高校生の兄弟二人が、ヨットやボートで遊んでいる | | 石原裕次郎 | 津川雅彦・東谷暎子・岡田真澄 | |
| 268ab | 狂った果実 | 兄の夏久は、太陽族と呼ばれ、享乐的で不良っぽい。反して弟の春次は、 | 1956年 | 北原三枝 | 深見泰三・藤代鮎子・長門裕之 | 日活 |
| 564a | | 滝島夏久の弟春次は、兄に似ぬ華著な四肢を持ち、まだあどけない“坊や”だった | | 石原裕次郎 | 津川雅彦、芦田伸介、藤代鮎子 | |
| 564ab | 狂った果実 4K | 女漁りの巧い夏久に比べて、春次は全然女を知らなかったが、或る日、逗 | 1956年 | 北原三枝 | 岡田真澄、東谷瑛子、木浦昭芳 | 日活 |
| 416a | | 石田康二は遊覧飛行機ダブの副操縦士なのだ。スチュワデスの敬子が恋人だ | | 石原裕次郎 | 芦川いづみ、中原早苗、滝沢修 | |
| 416ab | 紅の翼 | 岩見産業の岩見社長が射殺され、犯人は逃走したというニュースを、康二は | 1958年 | 相馬幸子 | 東恵美子、二谷英明、峰品子 | 日活 |

| | | | | | | |
|-------|-------------|---------------------------------------|-------|--------|-----------------------|------|
| 080a | | 昭和20年8月6日、広島に原爆が投下された。その時郊外の疎開先にいた | | 田中好子 | 市原悦子・原ひさ子・沢たまき・立石 | |
| 080ab | 黒い雨 | 高丸矢須子は叔父・閑間重松の元へ行くため瀬戸内海を渡っていたが | 1989年 | 北村和夫 | 小林昭二・山田昌・石田圭裕・小沢 | 東映 |
| 438a | | 槇はボスの船場にいわれるままに船場の恐れる邪魔者を消し、そのまま警察に | | 石原裕次郎 | 吉行和子、中谷一郎、山形勲 | |
| 438ab | 黒い海峡 | 自首した。数年前、槇は人を轢き殺し、さらに父にも自殺された。そんな苦境 | 1964年 | 十朱幸代 | 垂水悟郎、藤竜也、佐野浅夫 | 日活 |
| 240a | | テレビプロデューサーの風松吉は、美しい妻・双葉がいながら | | 船越英二 | 山本富士子・宮城まり子・中村玉緒 | |
| 240ab | 黒い十人の女 | 多くの女と浮気していた。妻と愛人たちはお互いの存在をそれとなく知っていた | 1961年 | 岸恵子 | 岸田今日子・倉田マスミ・永井智雄 | 大映 |
| 160a | | 徳川の末期。とある峠の高原の広場に馬市場がたっていた | | 大河内傳次郎 | 沢井健三・黒川弥太郎・野上千鶴子 | |
| 160ab | 黒馬の団七 | 伯楽の為藏はその日の市に唯一の黒馬を出すことになっていたが、 | 1948年 | 山根寿子 | 江川宇礼雄・清川荘司・鳥羽陽之助 | 新東宝 |
| 234a | | 関電トンネルの工事を担当した関西電力と熊谷組の「黒部ダム」の舞台 | | 石原裕次郎 | 滝沢修・志村喬・佐野周二・芦田伸介 | |
| 234ab | 黒部の太陽 | トンネル工事のシーンが多いが、出水を再現する420トンの水タンクもあった | 1968年 | 三船敏郎 | 岡田英次・信欣三・柳永二郎・山内 | 日活 |
| 556a | | 元陸軍中将岡部は、その子ちか子、憲治と三人で義弟西野の家に居候している | | 小沢栄太郎 | 佐田啓二、永田靖、東山千栄子 | |
| 556ab | 勲章 | 保安隊にいる知人の黒住から、彼は元副官寺位がマヌス島の戦犯から帰った | 1954年 | 香川京子 | 東野英治郎、千田是也、菅井きん | 松竹 |
| 258a | | ゲゲゲの森。そこでは鬼太郎をはじめとする妖怪たちが暮らしていた。 | | ウエンツ瑛士 | 田中麗奈・大泉洋・間寛平・小雷 | |
| 258ab | ゲ・ゲ・ゲの鬼太郎 | 茶谷建設が強引に建設を進めるレジャーランド計画によって・・・ | 2007年 | 井上真央 | 中村獅童・谷啓・YOU・田の中勇 | 松竹 |
| 539a | | 舞妓がひとりしかいなくなってしまう京都の小さな花街・下八軒の老舗お茶屋 | | 上白石萌音 | 富司純子、田畑智子、草刈民代 | |
| 539ab | 舞妓はレディー | ・万寿楽(ばんすらく)に、どうしても舞妓になりたいという少女・春子が現れる | 2014年 | 長谷川博己 | 渡辺えり、竹中直人、高嶋政宏 | 東宝 |
| 005a | | 秋空に雄姿を見せる磐梯山のふもと、牛方町の警察署――鉄道 | | 森繁久彌 | 三國連太郎・岩崎加根子・穴戸錠 | |
| 005ab | 警察日記 | 自殺未遂の百姓娘ヨネを神成係長が調べたところ、明日婚礼する身体と聞 | 1955年 | 二木てるみ | 伊藤雄之助・東野英治郎・多々良純 | 日活 |
| 006a | | 町では豊年祭を控えて夕刻五時に、風速五十米の台風が襲来するというので | | 三島雅夫 | 深見泰三・河野秋武・大阪志郎 | |
| 006ab | 続・警察日記 | テンヤワンヤ。朝から町役場で台風対策の泥ナワ式会議が開かれ、総動員 | 1955年 | 伊藤雄之助 | 三島耕・安部徹・芦川いづみ・山田 | 日活 |
| 141a | | ソナタ奏でた特攻隊員思い切りピアノば弾いてから死にたか | | 田中実 | 永野典勝・渡辺美佐子・石野真子 | 株式会社 |
| 141ab | 月光の夏 | 1945年初夏、佐賀県の鳥栖(とす)国民学校を特攻隊員が訪ねた。 | 1993年 | 岩村麻由美 | 田村高廣・滝田裕介・花沢徳衛 | 仕事 |
| 013a | | 仲間稼業の権八は東海道を、若様酒匂小十郎の槍持ちをつとめて、 | | 片岡千恵蔵 | 月形龍之介・喜多川千鶴・植木基晴 | |
| 013ab | 血槍富士 | 供の源太と江戸へ向った。同じ道を旅する一行は、小間物商人の伝次、 | 1955年 | 田代百合子 | 進藤英太郎・加東大介・横山運平 | 東映 |
| 242a | | 横浜の外国人客が多い上流ナイトクラブ“サンフランシスコ”では | | 加賀まりこ | 中尾彬・加藤武・波多野憲・ウイリアム | |
| 242ab | 月曜日のユカ | 今日もユカと呼ばれる十八歳の女の子が人気を集めていた | 1964年 | 北林谷栄 | 梅野靖靖・日野道夫・山本陽子・谷隼人 | 日活 |
| 629a | | 性格も生き方も対照的な剣客父子の活躍を描いた、ご存知池波正太郎の | | 藤田まこと | 山口馬木也、寺島しのぶ、梶芽衣子 | |
| 629ab | 剣客商売 TV劇場版 | 傑作時代小説のドラマ化作品。故藤田まことさんが主演を務めた時代劇 | 2004年 | 小林綾子 | 三浦浩一、渡部篤郎、佐藤恵理 | フジTV |
| 510a | | 2014年に他界した名優・高倉健を題材にしたドキュメンタリー。外国映画へも | | 高倉健 | マイケル・ダグラス、マーティン・スコセッシ | |
| 510ab | ドキュメント「健さん」 | 積極的に出演した故人の俳優としての在り方に焦点を当て、プライベートの | 2016年 | | ポール・シュレイダー | レスベ |
| 525a | | 怨霊がうごめく平安京、朝廷での更なる権力を求める藤原道長は娘の彰子に | | 生田斗真 | 真木よう子、多部未華子、芦名星 | |
| 525ab | 源氏物語 | 皇子を生ませるために、帝(みかど)の心を掴む方策を練っていた | 2011年 | 中谷美紀 | 榎本孝明、尾上松也、室井滋 | 東宝 |
| 686a | | “物語の中の光源氏の世界”と“物語を書いた紫式部の世界”が交錯する | | 生田斗真 | 東山紀之、窪塚洋介、芦名星 | |
| 686ab | 源氏物語-千年の謎- | 世界を描く。道長と紫式部の関係に視点がおかれる運命にあった映画 | 2011年 | 中谷美紀 | 室井滋、田中麗奈、榎本孝明 | 東宝 |
| 478a | | 福島第一原発を舞台に“原子カムラ”の闇を描いた、青年ヤクザが目撃した、 | | 原田芳雄 | 山口小夜子、岡田映次、浜村純 | ATG |
| 478ab | 原子力戦争 | ある港町の原子力発電所をめぐる賛成派と反対派の利権争いを描く。 | 1978年 | 風吹ジュン | 石山雄大、能登智子、戸浦六宏 | 文化映 |
| 461a | | 銀座“寿し銀”の主人・島谷良一は、筋金入りの元松田組の最高幹部であったが | | 高倉健 | 成田三樹夫、夏八木勲、梶芽衣子 | |
| 461ab | 現代任侠史 | 母の死により、約束されていた二代目の地位を捨て、やくざ渡世から足を洗 | 1973年 | 郷英治 | 中村英子、小池朝雄、辰巳柳太郎 | 東映 |
| 701a | | 流人島三宅島で島抜けの騒動が起った。密告者として源吉が仲間の折檻 | | 勝新太郎 | 近藤美恵子、宇治みさ子、真城千都世 | |
| 701ab | 源太郎船 | をうけた。流人仲間では親分株の東金の佐十が助けた。源吉は佐十 | 1960年 | 中村玉緒 | 河津清三郎、田崎潤、石黒達也 | 大映 |
| 225a | | 新垣結衣・三浦春馬共演の大ヒット映画。主人公・田原美嘉は、 | | 新垣結衣 | 臼田あさ美・中村蒼・波瑠・深田あき | |
| 225ab | 恋空 | ある日、ノゾムにPHSの番号を知られたことがきっかけで偶然ヒロ | 2007年 | 三浦春馬 | 浅利陽介・大和田健介・浅野ゆう子・高 | 東宝 |
| 009a | | 小田切京子は25歳の独身女性。幼馴染の遠藤誠一という友人がいる。 | | 久慈あさみ | 千田是也・村瀬幸子・北林谷栄・ | |

| | | | | | | |
|-------|---------------|--|-------|--------|-------------------|-------|
| 009ab | 恋人 | 誠一はカメラマンで、小田切家とは家族ぐるみの付き合いがある | 1951年 | 池部良 | 森繁久彌・斎田愛子・伊東雄之助 | 新東宝 |
| 089a | | 若い植物研究家野村俊雄は、病の床にある恩師伊福部教授が | | 水島道太郎 | 柳永二郎・相馬千恵子・田崎潤・ | |
| 089ab | 高原の駅よさようなら | 自分を娘啓子の婿養子にしたいという願いを振り切って、先輩池島の働く高 | 1951年 | 香川京子 | 南條秋子・岡村文子・小畑実 | 新東宝 |
| 505a | | 北川和夫は蓼科高原で、牧草の研究に没頭していた。和夫はこの | | 舟木一夫 | 西尾三枝子、原恵子、境正章 | |
| 505ab | 高原のお嬢さん | 主人遠藤善吉に拾われ、家族同様に育てられた恩に報いるため、 | 1965年 | 和泉雅子 | 山内賢、葉山良二、堤健一 | 日活 |
| 280a | | 奈良の大学の数学教授である尾関は、こと数学にかけては世界的な学者だが、 | | 笠智衆 | 岩下志麻・川津裕介・乙羽信子・ | |
| 280ab | 好人好日 1961年 | 数学以外のことは全く無関心で、とかく奇行奇癖が多く世間では変人 | 1961年 | 淡島千景 | 北林谷栄・高峰三枝子・織田政雄 | 松竹 |
| 609a | | 恩師、小野先生暗殺されるの知らせを聞いた神子上源四郎は兵法修業の | | 鶴田浩二 | 徳大寺伸、原田佳子、矢奈木邦二郎 | |
| 609ab | 孤剣は折れず～月影一 | 旅から急ぎ江戸へ帰った。将軍家狩獵場駒場野において、小野先生逝き後 | 1960年 | 桜町弘子 | 平幹二郎、加賀邦男、黒川弥太郎 | 東映 |
| 472a | | 日置にとって野淵先生は最も尊敬する先生であったが、何かしら不可解な | | 森雅之 | 三橋達也、安井昌二、田村秋子 | |
| 472ab | こころ | 心情的持主の先生でもあった ある夏、日置は海水浴に出かけ、ふとこの | 1955年 | 新珠三千代 | 鶴丸睦彦、北林谷栄、下元勉 | 日活 |
| 102a | | 小笠原諸島近海で「栄光丸」が原因不明の沈没事故を起こし、 | | 宝田明 | 平田昭彦・志村喬・堺佐千夫・村上 | |
| 102ab | ゴジラ 第一作品 | 救助に向かった貨物船「備後丸」も沈没する。生存者を救助し、大戸島に連 | 1954年 | 河内桃子 | 山本廉・鈴木豊明・菅井きん・林幹 | 東宝 |
| 176a | | 1992年、立て続けに受けたゴジラ被害に対応すべく、国連はG対策 | | 高嶋政宏 | 小高恵美・原田大二郎・宮川一朗太 | |
| 176ab | ゴジラvsメカゴジラ | センター、および対ゴジラ部隊Gフォースを筑波に設置した | 1993年 | 佐野量子 | 中尾彬・佐原健二・高島忠夫・川津 | 東宝 |
| 536a | | 佐田千重子は京呉服問屋の一人娘として何不自由なく美しく育った。千重子は | | 山口百恵 | 岸恵子、北詰友樹、沖雅也 | |
| 536ab | 古都 友和・百恵 共演 | 中学生のとき、父母から実子でないことを知らされた。祇園の夜桜の下に墮 | 1980年 | 三浦友和 | 石田信之、加藤武、浜村純 | 東宝 |
| 295a | | 横山、藤木、古川、北村、石田の五人は徴用工として東京から遠い | | 横山エンタツ | 古川ロッパ・柳家権太楼・石田一松 | |
| 295ab | 五人男 1945年 | 軍需工場で働いていたが、終戦と共に焦土と化した東京へ帰って来た。 | 1946年 | 花菱アチャコ | 戸田春子・田中筆子・飯田ふさ江 | 東宝 |
| 514a | | 1944年(昭和19年)2月、18歳のすずは広島から軍港のある呉の北條家に嫁ぐ。 | | のん | 稲葉菜月、尾身美詞、小野大輔 | |
| 514ab | この世界の片隅に(アニメ) | 戦時下、物資が徐々に不足する不自由さの中、すずは持ち前の | 2011年 | 細谷佳正 | アニメの声優メンバー | MAPPA |
| 041a | | 京都の造り酒屋・小早川の長男は早く死に、その未亡人の秋子に | | 中村鴈次郎 | 司葉子・新珠三千代・小林桂樹・ | |
| 041ab | 小早川家の秋 一原節子 | 親戚の北川が再婚話を持って来る。相手の磯村は鉄工所の社長でちょっと | 1961年 | 原節子 | 宝田明・加東大介・団令子・白川 | 東宝 |
| 397a | | 離れ島の役人の息子・百太郎は、無実の罪で流刑となった万兵衛と出会い | | 長谷川一夫 | 小堀誠、長谷川裕見子、香川良介 | |
| 397ab | 小判鮫 総集編～愛憎七 | 真犯人を暴き、行方不明になった万兵衛の息子・千太郎を見つけ | 1948年 | 山田五十鈴 | 村田正雄、山路義人 | 歌舞伎ブ |
| 264a | | 天保2年(1831年)10月、越前国鯖江藩の漁村・黒崎村の漁民 | | 仲代達矢 | 司葉子・浅丘ルリ子・田中邦衛・ | |
| 264ab | 御用金 -1969年- | 30数名全員が一夜のうちに姿を消した。領民らはこれを「神隠し」として怖れ | 1969年 | 中村錦之助 | 夏八木勲・西村晃・東野英治郎 | 東宝 |
| 709a | | 映画監督を志す健司は通い詰めた映画館「ロマンス劇場」で憧れのモノクロ | | 綾瀬はるか | 本田翼、北村一輝、中尾明慶 | フィルム |
| 709ab | 今夜・ロマンス劇場 | 映画のヒロイン、美雪と出会う。健司はモノクロの姿のまま現れた美 | 2018年 | 坂口健太郎 | 石橋杏奈、西岡徳馬、柄本明 | メーカーズ |
| 007a | | 「最悪の大晦日に起きた最高の奇跡 最悪の大晦日は、最高 | | 役所広司 | 香取慎吾・佐藤浩市・篠原涼子 | |
| 007ab | THE有頂天ホテル | 奇跡の始まりだった。」ホテル・アバンティで起こる人間模様を描いた | 2006年 | 松たか子 | 石井正則・戸田恵子・生瀬勝久 | 東宝 |
| 262a | | 港町・守加護(すかご)でマフィア「天塩商会」のボスの愛人マリに | | 佐藤浩市 | 小日向文世・柳澤慎一・西田敏行 | |
| 262ab | ザ・マジックアワー | 手を出した備後登は、自分の命を見逃してもらうため伝説の殺し屋「デラ富 | 2008年 | 妻夫木聰 | 寺島進・綾瀬はるか・伊吹吾郎 | 東宝 |
| 603a | | 結婚披露のカクテル・パーティ、新郎は三原二郎、新婦は野々宮梨子で | | 若尾文子 | 滝花久子、川口浩、亀山精博 | |
| 603ab | 最高殊勲夫人 | である。二人は、三原一郎・野々宮桃子に続いて同じ家の同じ兄妹同士の | 1959年 | 宮口精二 | 丹阿弥谷津子、船越英二、近藤美恵子 | 大映 |
| 198a | | 金井次郎と小寺利一郎は親は兄弟同士でありながら、次郎は | | 仲代達矢 | 須賀不二男・吉村実子・松村達雄 | |
| 198ab | 最後の審判 | 玉突き屋のマスターでうだつがあがらず、利一郎は設計技師として成功し、 | 1965年 | 淡島千景 | 伴淳三郎・加藤武・横内正・東野 | 東宝 |
| 003a | | 赤穂事件から16年。赤穂浪士の生き残り・寺坂吉右衛門は大石内蔵助 | | 役所広司 | 片岡仁左衛門・桜庭ななみ・北村 | |
| 003ab | 最後の忠臣蔵 | から「事件の真実を後世に伝え、浪士の遺族を援助せよ」との命を受け、 | 2010年 | 佐藤浩市 | 山本耕史・風吹ジュン・田中邦衛 | ワーナー |
| 616a | | 「戦いに勝ち目は無い。然し、戦わねばならない。せめて可能な限りの打撃を | | 鶴田浩二 | 内田朝雄、見明凡太郎、大木実 | |
| 616ab | 最後の特攻隊 | 与えて敵の戦意を挫き、戦争終結のきっかけを作らなければならない」 | 1970年 | 藤純子 | 高倉健、梅宮辰夫、待田京介 | 東映 |
| 244a | | 大老井伊直弼による水戸藩への弾圧、それに対し水戸藩士が井伊暗殺を企て | | 大沢たかお | 柄本明・生瀬勝久・渡辺裕之・ | |
| 244ab | 桜田門外の変 | 暗殺を成就するまで、その暗殺の次第が克明に描かれるが、 | 2010年 | 長谷川京子 | 加藤清史郎・中村ゆり・湯水洋一 | 東映 |

| | | | | | | |
|-------|----------------|--|-------|--------|-------------------|------|
| 149a | | 女子高演劇部の人間模様を描いた吉田秋生の原作マンガを基に、 | | 中島ひろ子 | 白鳥靖代・梶原阿貴・三野輪有紀 | |
| 149ab | 櫻の園 | 、「ボクの女に手を出すな」の中原俊が、チェーホフの“桜の園”の開演直前 | 1990年 | つみきみほ | 白石美樹・後藤宙美・いせり恵 | |
| 048a | | 東宝版「サザエさんシリーズ」の記念すべき第1作目、全10作が製作 | | 江利チエミ | 藤原釜足・清川虹子・小畑やすし | |
| 048ab | サザエさん | ある日磯野家に、新聞社勤めの親戚ノリスケが下宿を申し込んだ。 | 1956年 | 小泉博 | 松島トモ子・仲代達矢・青山京子 | 東宝 |
| 134a | | サザエの父と母が銀婚式を迎え、家族会議の末、夫婦は日光へ旅立った | | 江利チエミ | 藤木悠・アチャコ・浪花千栄子 | |
| 134ab | サザエさんの結婚 | その後、大阪の叔父夫婦・万造とちえが、息子のノリオの勉学振りを視察に | 1959年 | 小泉博 | 横山道代・雪村いづみ・環三千世 | 東宝 |
| 143a | | 念願かなってマスオと結婚したサザエ。二人は磯野家に同居することとなったが | | 江利チエミ | 白川由美・柳家金語楼・森川信 | |
| 143ab | サザエさんの結婚家庭 | 二人で楽しもうと買ったテレビは、カツオやワカメや近所の人たちが押しかけ | 1959年 | 小泉博 | 江原達治・加藤春哉・伊東久哉 | 東宝 |
| 017a | | サザエがマスオを追って大阪へ出発する話で、脱線ノリオや中田ダイマル・ラケット | | 江利チエミ | 宝田明・由利徹・南利明・八波むと志 | |
| 017ab | サザエさんの脱線奥様 | などの東西コメディアンが助演、また、当時絶大な人気を誇ったTV番組 | 1959年 | 小泉博 | 一の宮あつ子・芦屋雁之助・茶川一郎 | 東宝 |
| 373a | | 佐久間良子と岸で物語を牽引して上質な作品にすることに成功している | | 岸恵子 | 吉永小百合・古手川祐子・伊丹十三 | |
| 373ab | 細雪 | この映画を見た山本富士子は「出演していればよかった」と後悔の念を語っ | 1983年 | 佐久間良子 | 石坂浩二・若林豪・三宅邦子・三條 | 東宝 |
| 078a | | 村の宵祭の晩、土地の親分雷魚の儀十の片腕を斬った佐太郎は | | 高田浩吉 | 田崎潤・岡譲司・三島雅夫・小島洋 | |
| 078ab | 佐太郎三度笠 | 許婚のお美代とも別れて伊豆を去らねばならなくなった。それから三年、 | 1953年 | 嵯峨美智子 | 田中春男・小笠原弘・久保菜穂子 | 新東宝 |
| 385a | | 関ヶ原の戦いで敗退した 真田幸村が、天下統一の野望を成就しようと | | 松方弘樹 | 片岡千恵蔵・萬屋錦之助・森田健作 | |
| 385ab | 真田村の謀略 | する家康の首を狙って、真田十勇士と共に…東映時代劇復興の路線にあ | 1979年 | あおい輝彦 | 秋野陽子・岡本富士夫・火野正平 | 東映 |
| 433a | | さる新興の工業都市。勝又運輸の社長勝又が、検察庁に召喚された。 | | 石原裕次郎 | 宍戸錠・北原三枝・白木万理 | |
| 433ab | 錆びたナイフ | 狩田検事の鋭い追求も、後難を怖れた被害者と目撃者の沈黙の前には無 | 1958年 | 小林旭 | 安井昌二・河上信夫・杉浦直樹 | 日活 |
| 457a | | 自らを一流ホテルマンだと偽る、しがないラブホテル店長の徹と | | 染谷将太 | イ・ウヌ、ロイ、樋井明日香 | 東京 |
| 457ab | さよなら歌舞伎座 | ミュージシャンを目指す沙耶のカップルを中心に、新宿歌舞伎町のラブホテ | 2014年 | 前田敦子 | 我妻三輪子、忍成修吾、大森南朋 | テアトル |
| 714a | アニメ | 地球に帰りついた星野鉄郎を待ちうけていたのは、機械化人間と、わずかに | | 声)野沢雅子 | 肝付兼太、坪井章子、戸谷公次 | |
| 714ab | さよなら銀河鉄道999終着駅 | 生き残った人間との血みどろの戦いだった。戦いに参加した鉄郎の | 1981年 | 声)池田昌子 | 田中崇、来宮良子、 | 東映 |
| 571a | | 株式会社清水屋といえば一流の酒造会社である。清水屋が今日あるは社長の | | 森繁久彌 | 小林桂樹、英百合子、加東大介 | |
| 571ab | サラリーマン清水港 | 山本長五郎一人が偉かったのではない。その名も清水二十八人衆と知られ | 1962年 | 久慈あさみ | 三木のり平、夏木陽介、藤山陽子 | 東宝 |
| 045a | | 「刃傷松の廊下」のシーンをロビー内で起こる暴力事件で行うなど、 | | 森繁久彌 | 小林桂樹・三船敏郎・東野英治郎 | |
| 045ab | サラリーマン忠臣蔵 | 様々な所に「忠臣蔵」のパロディがある。 | 1960年 | 加藤大介 | 司葉子・宝田明・三橋達也・団令子 | 東宝 |
| 145a | | 銀行に勤める入社8年目のOL・佐和子は、そんなごく普通の日常生活に | | 斉藤慶子 | 広田レオナ・田口トモロヲ・網浜直子 | |
| 145ab | さわこの恋～上手な嘘の恋 | 飽き足りないものを感じていた。ある日ふとしたことでフランス料理の | 1990年 | 池田政典 | 寺田豊・セーラ・長門裕之・入江若葉 | 松竹 |
| 170a | | 巨人軍のエース沢村栄治は、タイガース戦で試合を見に来ていた | | 池部良 | 清水将夫・滝花久子・北沢彪・笠智 | |
| 170ab | 澤村栄治物語～不滅の熱 | 米井優子と言う女性と仲良くなり、付き合い始め、父も許し結婚する。 | 1955年 | 司葉子 | 千秋実・藤原釜足・土屋嘉男・ | 東宝 |
| 038a | | 平安時代の末期、陸奥国の掾であった平正氏は、上役の罪に連座して | | 田中絹代 | 香川京子・新藤英太郎・菅井一郎 | |
| 038ab | 山椒大夫 | 筑紫国へ左遷された。妻と、安寿・厨子王の幼い姉弟は、越後国で | 1954年 | 花柳善章 | 見明凡太郎・小園蓉子・毛利菊江 | 大映 |
| 529a | | 建築家志望の新城高彦は卒業を間近にひかえたある日、夏休みに実習をし | | 舟木一夫 | 山形勲、丹阿弥谷津子、小橋玲子 | |
| 529ab | 残雪 | をしたことがある信州の工事現場に、八木教授の命令で書類を届けに出が | 1968年 | 松原智恵子 | 千石規子、和田浩二、江戸家猫八 | 日活 |
| 330a | | とある地方都市の一流企業の南海産業。前社長の奈良が追放された為 | | 森繁久彌 | 小川虎之助・三好栄子・関千恵子 | |
| 330ab | 三等重役 | 社長の座に就いた桑原は人事課長である浦島太郎と共に社内の事件や | 1952年 | 千石規子 | 河村惣吉・澤村貞子・井上大助 | 東宝 |
| 112a | | 川北小六は新聞広告からある邸の離れに同居するようになった。 | | 上原謙 | 高峰秀子・堀雄二・野上千鶴子 | |
| 112ab | 三百六十五夜 | その家は母一人娘一人の静かな生活だったが、小六はその令嬢照子と相 | 1948年 | 山根寿子 | 大日方伝・吉川満子・河村惣吉 | 新東宝 |
| 689a | | 小柄な麻見に対して、妻のすぎ江は大型な豊満な女性であった。一年毎に | | 西村 晃 | 渥美清、金子信雄、曾我廼家明蝶 | |
| 689ab | 散歩する霊柩車 | 貫禄を示してゆくすぎ江は、タクシー運転手の夫の留守に、医師の山 | 1964年 | 春川ますみ | 岡崎二郎、宮園順子、浜村純 | 東映 |
| 046a | | 妻に先立たれた初老の父親と婚期を迎えた娘との関わりを、娘を | | 岩下志麻 | 佐田啓二・岡田茉莉子・中村伸郎 | |
| 046ab | 秋刀魚の味 | 嫁がせた父親の「老い」と「孤独」というテーマと共に描かれている | 1962年 | 笠智衆 | 東野英治郎・北竜二・三上真一郎 | 松竹 |
| 328a | | 歌手の水落冴子が大量吐血で「東城大学医学部付属病院」に運び込まれ、 | | 竹内結子 | 堺雅人・羽田美智子・山本太郎 | |

| | | | | | | |
|-------|---------------|-------------------------------------|-------|-------|-------------------|----|
| 328ab | ジェネラル・ルージュの凱歌 | 救命救急センターの看護師・如月翔子の判断で、神経内科病棟のVIP病室 | 2009年 | 阿部寛 | 高嶋政伸・尾美としのり・林泰文 | 東宝 |
| 211a | | 三島由紀夫の10作目の長編小説。三島の代表作の一つである | | 吉永小百合 | 清川虹子・平田大三郎・松尾喜代 | |
| 211ab | 潮騒 | 伊勢湾の歌島に住む漁師の新治は、夕暮れの浜で夕日を見つめる少女を | 1964年 | 浜田光夫 | 清水将夫・原恵子・鴨田喜由・菅井 | 日活 |
| 723a | | 三島由紀夫の同名小説の4度目の映画化。美しい海の大自然を背景に、 | | 山口百恵 | 初井言栄・亀田秀紀・中村竹弥 | |
| 723ab | 潮騒 友和・百恵 | 若い男女の愛を描いた青春映画。百恵文芸作品第2弾。 | 1975年 | 三浦友和 | 有島一郎・津島恵子・中川美穂子 | 大映 |
| 676a | | …王朝末期――春浅い湖北の高原地帯で、都に急ぐ女輿を護った貴族の一行を | | 鶴田浩二 | 市川和子、南沙左斗子、舟木洋一 | |
| 676ab | 地獄花 ビスタビジョン色彩 | 群盗袴野の鷹の党と、峽の馬介の率いる御坊派の一隊が同時に襲ったが | 1957年 | 京マチ子 | 小堀明男、石黒達也、柳永二郎 | 大映 |
| 082a | | 平清盛の厳島詣の留守を狙って起された平治の乱で、平康忠は、 | | 長谷川一夫 | 山形勲・黒川弥太郎・坂東好太郎 | |
| 082ab | 地獄門 | 焼討をうけた御所から上皇と御妹・上西門院を救うため、身替りを立てて敵 | 1953年 | 京マチ子 | 田崎潤・千田是也・清水将夫 | 大映 |
| 698a | | 平清盛の厳島詣の留守を狙って起された平治の乱で、平康忠は焼討を、 | | 長谷川一夫 | 山形勲・黒川弥太郎・坂東好太郎 | |
| 698ab | 地獄門 (1) | うけた御所から上皇と御妹・上西門院を救うため、身替りを立てて敵 | 1953年 | 京マチ子 | 田崎潤・千田是也、清水将夫 | 大映 |
| 307a | | 伯父のコネで一流企業への就職を決めていた教立大学生は、卒業に | | 本木雅弘 | 柄本明・竹中直人・田口浩正・宝井 | |
| 307ab | シコふんじゃった | 必要な単位を卒業論文の指導教員である穴山教授に無心したところ | 1992年 | 清水美砂 | ロバート・ホフマン・梅本津子・ | 大映 |
| 718a | | ひょんな事から大学の相撲部に入ることになった大学生の奮闘を | | 本木雅弘 | 梅本津子、桜むつ子、清水美砂 | |
| 718ab | シコふんじゃった (1) | コミカルに描いた異色相撲コメディ。 | 1992年 | 竹中直人 | 谷口浩正、宮坂ひろし、六平直政 | 東宝 |
| 363a | | 藤崎恭二は軍医であった。前線の野戦病院、次から次に運び込まれる | | 三船敏郎 | 三條美紀、千石規子、植村謙二郎 | |
| 363ab | 静かなる決闘 | 負傷兵、患者、恭二は休む暇もなく手術台の側に立ち続けねばならなかつた | 1949年 | 志村喬 | 中北千枝子、宮崎準之助、山口勇 | 大映 |
| 039a | | 国民航空の社員で同社の労働組合委員長を務めた恩地元と彼を取り巻く | | 渡辺謙 | 松雪泰子・鈴木京香・香川照之 | |
| 039ab | 沈まぬ太陽 | 人々の描写を通して、人の生命にかかわる航空会社の社会倫理を表現した | 2009年 | 三浦友和 | 松下奈緒・柏原崇・野村宏伸・田中 | 東宝 |
| 315a | | 東京の大井で、三十五歳でまだ独り者の安さんと呼ばれている男が | | 渡瀬恒彦 | 津川雅彦・中山貴美子・大阪志郎・ | |
| 315ab | 時代屋の女房 | 「時代屋」という骨董屋を営んでいる。夏のある日、野良猫をかかえ、 | 1983年 | 夏目雅子 | 初井言栄・藤木悠・藤田弓子・朝丘 | 松竹 |
| 535a | | 東京の大井で、三十五歳でまだ独り者の安さんと呼ばれている男が「時代屋」 | | 渡瀬恒彦 | 津川雅彦、中山貴美子、緒方拳 | |
| 535ab | 時代屋の女房 (1) | という骨董屋を営んでいる。夏のある日、野良猫をかかえ、銀色の日傘をさ | 1983年 | 夏目雅子 | 大阪志郎、藤木悠、藤田弓子 | 松竹 |
| 464a | | 麦の刈入れが終る頃、野伏せりがやって来る。去年襲われた村人は | | 三船敏郎 | 木村功、千秋実、加藤大介 | |
| 464ab | 七人の侍 | 恐怖におののいた 闘っても勝目はないし、負ければ村中皆殺しだ | 1954年 | 志村喬 | 宮口精二、稲葉義男、小杉義男 | 東宝 |
| 560a | | 疾風小僧のサブは放浪好きのハイティーン、今度は北海道の旭川に向かって | | 和田浩二 | 大阪志郎、葉山良二、守屋浩 | |
| 560ab | 疾風小僧 | 旅に出た。途中、ヒゲの六条という流れ者と知り合った。六条の案内で名所 | 1960年 | 吉永小百合 | 内田良平、清水将夫、由利徹 | 日活 |
| 489a | | 戦国末期。伊賀の国には高技術を誇る忍者が輩出した。その中に石川村の | | 市川雷蔵 | 浦路洋子、藤原礼子、真城千都世 | |
| 489ab | 忍びの者 | 五右衛門がいた。彼は三太夫の配下に属する下忍(最下級の忍者)だった | 1962年 | 藤村志保 | 岸田今日子、若山富三郎、小林勝彦 | 大映 |
| 546a | | 戦国末期。伊賀の国には高技術を誇る忍者が輩出した。その中に石川村の | | 市川雷蔵 | 浦路洋子、藤原礼子、真城千都世 | |
| 546ab | 忍びの者 (1) | 五右衛門がいた。彼は三太夫の配下に属する下忍(最下級の忍者)だった | 1962年 | 藤村志保 | 岸田今日子、城健三朗、伊藤雄之助 | 大映 |
| 490a | | 一時は平和な生活を得た五右衛門とマキも、信長の執拗な忍者狩りに | | 市川雷蔵 | 坪内ミキ子、若山富三郎、天地茂 | |
| 490ab | 続・忍びの者 | 追いつめられ愛児を火中に失った。かくて復讐の鬼と化した五右衛門は信 | 1963年 | 藤村志保 | 山村聰、永井智雄、石黒達也 | 大映 |
| 414a | | 架空の職業「謝罪師」を生業とする東京謝罪センター所長の黒島謙が、 | | 阿部サダヲ | 竹野内豊、岡田将生、尾野真千子 | |
| 414ab | 謝罪の王様 | ケンカの仲裁から政府を巻き込んだ国家存亡の危機まで、さまざまな難局 | 2013年 | 井上真央 | 荒川良々、濱田岳、杉本利夫 | 東宝 |
| 168a | | “社長”シリーズ第26作。本作で森繁社長が率いる庄司観光は、 | | 森繁久彌 | 小林桂樹・三木のり平・フランキー堺 | |
| 168ab | 社長 千一夜 | 旅行代理店業務 だけでなく自らホテル等を企画建設運営する大手。 | 1967年 | 加東大介 | 久慈あさみ・東郷晴子・司葉子・英 | 東宝 |
| 120a | | 続編、引き続きハワイが舞台となり、三木のり平の女装して演じるフラダンス | | 森繁久彌 | 久慈あさみ・中真千子・桜井浩子 | |
| 120ab | 社長外遊記(続) | またラスト、全てが上手くいった森繁が演じる社長が観客に向かい | 1963年 | 小林桂樹 | 岡田可愛・相原ふさ子・上原ゆかり | 東宝 |
| 309a | | 福島電機工業は創立十周年を迎え、関西から初代社長末亡人ヨネと | | 森繁久彌 | 雪村いづみ・越路吹雪・加東大介 | |
| 309ab | 社長三代記 | 末娘トメ子も列席して、折しも盛大な祝賀会が催されていた。 | 1958年 | 三好栄子 | 杉葉子・団令子・榎林圭樹・英百合子 | 東宝 |
| 180a | | 秘書課長原田勉が待ち焦れた結婚式の当日、媒酌人、大正製紙 | | 森繁久彌 | 岡田可愛・山本忠司・杉山直・三木 | |
| 180ab | 社長紳士祿 | 常務小泉礼太郎が、大正製袋新社長に就任が決り、またまた、お流れとな | 1964年 | 久慈あさみ | 小林桂樹・加東大介・司葉子・左ト | 東宝 |

| | | | | | |
|-------|----------------|---------------------------------------|---------|---------------------|-------|
| 566a | | 秘書課長原田勉が待ち焦れた結婚式の当日、媒酌人、大正製紙常務小泉礼太郎、 | 森繁久彌 | 岡田可愛、山本忠司、杉山直 | |
| 566ab | 社長紳士録 (1) | 大正製袋新社長に就任が決り、またまた、お流れとなった。猿丸部長の提案 | 久慈あさみ | 小林桂樹、加東大介、三木のり平 | 東宝 |
| 567a | | 大正製袋の小泉社長は新潟の北越瓦斯が化学肥料大量生産に入る情報を | 森繁久彌 | 司葉子、左とん平、中村伸郎 | |
| 567ab | 続・社長紳士録 | キャッチ。丁度、北越瓦斯柿沼重役が猿丸部長と同窓生なのを利用、小泉 | 久慈あさみ | 岡田可愛、山本忠司、杉山直 | 東宝 |
| 032a | | 太陽食料社長三沢英之助が今、力こぶを入れているのは、新製品のまむし | 森繁久彌 | 浜美枝・小林桂樹・英百合子・団令子 | |
| 032ab | 社長道中記 | 蛙、かたつむりの罐詰の売出し。その三沢が大阪へ出張することになった | 久慈あさみ | 加東大介・新珠三千代・淡路恵子 | 東宝 |
| 033a | | 太陽食料の桑原武は前編での随行さんぶりが認められて秘書課長に抜擢された | 森繁久彌 | 浜美枝・草笛光子・淡路恵子・中島 | |
| 033ab | 社長道中記(続) | 三沢社長夫人は、一人娘の幸子の婿にと考えた。命を受けた倉持専務が | 久慈あさみ | 加東大介・小林桂樹・三木のり平 | 東宝 |
| 164a | | 山中部長、木村課長と共に九州出張旅行の途中、妻あや子を東京、 | 森繁久彌 | 中真千子・江原達治・加東大介 | |
| 164ab | 社長漫遊記(続) | 呼び寄せた堂本社長は大いに奥さん孝行をしてアメリカナイズを發揮して | 久慈あさみ | 東郷晴子・小林桂樹・藤山陽子 | 東宝 |
| 001a | | サクランパスという貼り薬で知られる桜堂製薬は、このところ香港を | 森繁久彌 | 中真千子・西条康彦・小沢直好 | |
| 001ab | 社長洋行記 | 中心とする東南アジアで敵会社椿パスターに押されざりだした。 | 久慈あさみ | 小林桂樹・三木のり平・加東大介 | 東宝 |
| 572a | | サクランパスという貼り薬で知られる桜堂製薬は、このところ香港を中心とする | 森繁久彌 | 中間千子、加東大介、西条康彦 | |
| 572ab | 社長洋行記 (1) | 東南アジアで敵会社椿パスターに押されざりだした。これは由々しき問題と | 久慈あさみ | 小沢直好、小林桂樹、江原達治 | 東宝 |
| 573a | | 貼り薬“サクランパス”の海外進出のため、東海林営業部長、南秘書課長と | 森繁久彌 | 新珠美千代、草笛光子、フランキー堺 | |
| 573ab | 続・社長洋行記 | 共に香港に乗り込んだ桜堂製薬の本田社長は、商談半ばで奇病のため日 | 久慈あさみ | 中間千子、加東大介、西条康彦 | 東宝 |
| 002a | | 貼り薬“サクランパス”の海外進出のため、東海林営業部長、南秘書課長と | 森繁久彌 | 丘照美・洪洋・フランキー堺・斎藤達雄 | |
| 002ab | 続・社長洋行記 (1) | 共に香港に乗り込んだ桜堂製薬の本田社長は、商談半ばで奇病のため日 | 久慈あさみ | 三木のり平・加東大介・小林桂樹 | 東宝 |
| 233a | | 真面目でこれといった趣味も持たないサラリーマンの杉山正平は | 役所広司 | 竹中直人、渡辺えり、草村礼子 | |
| 233ab | Shall We ダンス | ある日の会社の帰り、電車の中から見えるダンス教室の窓に、物憂げに佇 | 草刈民代 | 柄本明、徳井優、田口浩正、原日出子 | 東宝 |
| 224a | | 小さな2階建ロッジのパン屋が湖畔に開店した。夫が焼くパンと | 原田知世 | 平岡祐太・森カンナ・八木優希 | アスミッ |
| 224ab | 幸せのパン | 妻の「りえ」が入れるおいしいコーヒーが自慢の店。店名「月とマーニ」 | 大泉洋 | 渡辺美佐子・中村喜津雄・本多力 | エース |
| 737a | アニメ | ある日、この物語の主人公の少年は何者かに追われるように必死にジャングル | ベン・キングブ | イドリス・エルバ、ルビタ・ニヨンゴ | ウォールト |
| 737ab | ジャングル・ブック 吹替版 | の中を走っていた。しばらくすると、後ろを走っていたオオカミたちに軽々 | ビル・マーレー | スカーレット・ヨハンソン、ジャンカルロ | ディズニ |
| 743a | アニメ | ある日、この物語の主人公の少年は何者かに追われるように必死にジャングル | ベン・キングブ | イドリス・エルバ、ルビタ・ニヨンゴ | ウォールト |
| 743ab | ジャングル・ブック 吹替版 | の中を走っていた。しばらくすると、後ろを走っていたオオカミたちに軽々 | ビル・マーレー | スカーレット・ヨハンソン、ジャンカルロ | ディズニ |
| 238a | | 將軍の弟にあたる館林藩藩主松平齊厚の短気から、忍藩の主阿部正由が殺された | 夏八木勲 | 有川正治・岩尾正隆・青木義郎 | |
| 238ab | 十一人の侍 -1967年- | 忍藩次席家老榊原帯刀は訴状を老中水野越前守に届け出た | 里見浩太郎 | 林真一郎・五十嵐義弘・汐路章 | 東映 |
| 255a | | 結婚後四年、並木亮太郎と妻文子の間には冷たい倦怠の空気が流れている | 佐野周二 | 香川京子・小林桂樹・根岸明美 | |
| 255ab | 驟雨(しゅうう) 1956年 | ある日曜日の朝、些細なことからいさかいを始め、亮太郎はツイと | 原節子 | 恩田晴二郎・加東大介・堤康之 | 東宝 |
| 354a | | 弘化元年九月明石藩江戸家老間宮函書が老中土井大炊頭の門前で割腹し | 片岡千恵蔵 | 嵐寛寿郎・阿部九州男・加賀邦男 | |
| 354ab | 十三人の刺客 | 間宮の死は藩主松平左兵衛齊韶の暴君ぶりを訴えていた。齊韶は將軍家 | 里見浩太郎 | 西村晃・山城新伍・水島道太郎 | 東宝 |
| 688a | | 戦争という抗し得ぬ暴力に死をもって抗議し、学徒出身の特攻隊員である | 鶴田浩二 | 小林圭樹、笠智衆、夏川静江 | |
| 688ab | 殉愛 | 夫に殉じて、若き生命を断った妻の手記を基にして映画化する愛の | 八千草薫 | 峰京子、佐原健二、加東大介 | 東宝 |
| 334a | | 明治のはじめの大坂道修町。軒をならべてにぎわう薬種問屋。その中の一軒、 | 山口百恵 | 中村竹弥・風見章子・井原千鶴子 | |
| 334ab | 春琴抄 百恵・友和共演 | 鴟屋の次女お琴は、九つの春に病がもとで失明して以来、一心に琴の | 三浦友和 | 若杉透・桑山正一・津川雅彦 | 東宝 |
| 118a | | 美しい湖畔のそばにある孤児養護施設の保母栄子は、母さくが死ぬ時に | 倍賞千恵子 | 北竜二・坪内美詠子・三上真一郎 | |
| 118ab | 純情二重奏 -賠償美津子 | 残した日記帳を見て意外な事実を知った。日記帳には栄子の父が、 | 古田輝雄 | 宗方勝巳・早川雪洲・晴乃チック・タック | 松竹 |
| 448a | | 会津松平藩馬廻りの三百石藩士笹原伊三郎は、主君松平正容の側室 | 三船敏郎 | 加藤剛、仲代達也、江原達治、 | |
| 448ab | 上意討ち | お市の方を、長男与五郎の妻に拝領せよと命ぜられた。武芸一筋に生きて | 司葉子 | 大塚道子、松村達雄、三島雅夫 | 東宝 |
| 384a | | 將軍 継承に絡み我が子・竹千代を殺そうとする徳川家光と、それを | 緒形拳 | 二宮さよ子・長門裕之・茂山逸平 | |
| 384ab | 將軍家光の乱心～激突～ | まもろうとする藩士達との 攻防を描く。緒形拳VS千葉真一とにかくアクション | 加納みゆき | 丹波哲郎・京本正樹・松方弘樹 | 東映 |
| 195a | | 戦時下の昭和19年に富山に疎開した東京の少年と地元の少年の友情と | 藤田哲也 | 小日向範威・山崎勝久・小山篤子 | |

| | | | | | | | |
|--|-------|--------------|--|-------|-------|--------------------|------|
| | 195ab | 少年時代 | 葛藤を描いたドラマ。昭和19年10月、戦局が悪化の一途を辿る中、… | 1990年 | 掘岡裕二 | 工藤彰吾・岩淵健・中島賢太郎 | 東宝 |
| | 431a | | 相棒の常さんと、昼は競艇の予想屋、夜は流しで生活している大介は | | 田宮二郎 | 坂本スミ子、藤岡琢也、永田頓 | |
| | 431ab | 勝負犬 | ある不思議な殺人事件に出っくわし、捜査に来た顔馴染みの刑事木村と会 | 1967年 | 天地茂 | 姿美千子、浜田ゆう子、杉田康 | 大映 |
| | 153a | | 東京下町。古い暖簾を誇る料亭「喜楽」に生まれた秀次郎は、父が後妻をめとり | | 高倉健 | 荒木道子・永原和子・富司純子 | |
| | 153ab | 昭和残狭伝～死んで貰い | 妹が生まれたとき、家を出て渡世に身を沈めた。血のにじむような苦労が結 | 1970年 | 加藤嘉 | 池部良・中村竹弥・八代万智子 | 東映 |
| | 326a | | 大谷石の特産地として名高い宇都宮の石切場は、綱組をはじめとする | | 高倉健 | 三田佳子・岡崎二郎・津川雅彦 | |
| | 326ab | 昭和残狭伝-唐獅子牡丹 | 幾つかの組の者が仕切るならわしだったが、新興勢力左右田組の組長寅村 | 1966年 | 池部良 | 芦田伸介・菅原謙二・水島道太郎 | 東映 |
| | 475a | | 第2次世界大戦前夜の陸軍士官学校。上官の命令に背き、極刑となるはずだった | | 亀梨和也 | 伊勢谷友介、小澤征悦、小出恵介 | |
| | 475ab | ジョーカー・ゲーム | 嘉藤は、陸軍内に極秘裏に設立された諜報組織「D機関」の結城中佐に助 | 2015年 | 深田恭子 | 山本浩司、洪川清彦、リチャード・ | 東宝 |
| | 449a | | 女子刑務所の保安課長杉山よし子は、信じ切っていた夫安岡の | | 田中絹代 | 十朱久雄、上田吉二郎、菅井きん | |
| | 449ab | 女囚と共に | 不貞を宥せず、離婚した身の上。故にこそ女囚の一人一人に深い愛情を抱 | 1956年 | 原節子 | 藤野美恵子、吉沢京子、宮地晴子 | 東宝 |
| | 455a | | 高村パレー研究所のパレリーナ飛鳥ミナ子と銀行員呉小平太は、 | | 津島恵子 | 上原謙、有馬稲子、久慈あさみ | |
| | 455ab | 女性に関する十二章 | 大学時代に知り合い婚約中である。併し、学生で結婚は早過ぎるというミナ | 1954年 | 小泉博 | 徳川夢声、三好栄子、小泉澄子 | 東宝 |
| | 327a | | 全国の高校から集った書道部が書の腕とパフォーマンス競い合う「書道 | | 成海璃子 | 高畑充希・小島藤子・桜庭ななみ・ | ワーナー |
| | 327ab | 書道ガールズ～わたしたち | パフォーマンス甲子園」を題材にした青春映画。 | 2010年 | 山下リオ | 市川知宏・森崎ウイン・森岡龍・坂口 | ブラザー |
| | 731a | TV劇場版 | 幸福な結婚をした妹が自殺した。心当たりのないまま、姉は妹の新婚旅行の | | 池内淳子 | 和由布子、伊藤孝雄、三崎千恵子 | |
| | 731ab | 署名のない風景画 | 足跡を巡って傷心の旅へ…その先々に見えてくる男の陰…、 | 1986年 | 三浦浩一 | 中丸新将、丸崎静香、相馬剛三 | NTV |
| | 476a | | 島根県平田市の塩津集落。女性教師・静香は、生まれ故郷近くの | | 中村麻美 | 中村嘉葎雄、尾美としのり、竜雷太 | ゼアリス |
| | 476ab | 白い船 | 小学校に赴任してきたばかり。しかし前任地で教師としての自信をすっかり | 2001年 | 濱田岳 | 大滝秀治、田山良成、長谷川初範 | エンター |
| | 351a | | 清水港きっての暴れん坊次郎長が、二年ぶり清水港へ帰る途中、 | | 鶴田浩二 | 山城新伍・松方弘樹・大木実・田中春男 | |
| | 351ab | 次郎長三国志 | 秋葉の馬定一家の賭場で、鬼吉という若者に惚れられ乾分を契った。 | 1963年 | 佐久間良子 | 津川雅彦・長門裕之・大村文武 | 東映 |
| | 657a | | 清水港きっての暴れん坊次郎長が、二年ぶり清水港へ帰る途中 | | 鶴田浩二 | 山城新伍・松方弘樹・大木実・田中春男 | |
| | 657ab | 次郎長三国志 (1) | 秋葉の馬定一家の賭場で、鬼吉という若者に惚れられ乾分を契った。 | 1963年 | 佐久間良子 | 津川雅彦・長門裕之・大村文武 | 東映 |
| | 658a | | 三島に到着した裸道中の一行は、贈られた着物を着て赤鬼一家へと | | 鶴田浩二 | 山城新伍・松方弘樹・大木実・田中春男 | |
| | 658ab | 続・次郎長三国志 | 向かったが、赤鬼の金平がまったくの分からず屋で、ついには喧嘩が勃発 | 1963年 | 佐久間良子 | 津川雅彦・長門裕之・大村文武 | 東映 |
| | 659a | | “次郎長もの”を多数手がけたマキノ雅弘監督が描く、“次郎長三国志”第三部。 | | 鶴田浩二 | 山城新伍・松方弘樹・大木実・田中春男 | |
| | 659ab | 次郎長三国志 第三部 | 男度胸で名をあげた清水の次郎長が新居を構え、いよいよ次郎長一家の春 | 1964年 | 佐久間良子 | 津川雅彦・長門裕之・大村文武 | 東宝 |
| | 660a | | お蝶夫婦のもとに、渡世人小政が次郎長一家の投げ節お仲の消息を | | 鶴田浩二 | 山城新伍・松方弘樹・大木実・田中春男 | |
| | 660ab | 次郎長三国志-甲州路殴り | もって駆けつけた。お仲は赤鬼金平の仇討ちに次郎長一家を狙う、甲府猿 | 1965年 | 佐久間良子 | 津川雅彦・長門裕之・大村文武 | 東映 |
| | 349a | | 武井安五郎の賭場へ次郎長は子分・榊川仙右衛門の兄を殺した | | 長谷川一夫 | 市川雷蔵・若尾文子・山本富士子 | |
| | 349ab | 次郎長富士 | 小台小五郎の身柄引渡しを頼みに行った。ちょうど居合せた黒駒の勝蔵は | 1959年 | 京マチ子 | 勝新太郎・根上淳・鶴見丈二・本郷 | 大映 |
| | 350a | | 黒駒の勝蔵を倒して清水へ引上げてきた次郎長に、新しい押しかけ子分 | | 長谷川一夫 | 勝新太郎・本郷功次郎・月田昌也 | |
| | 350ab | 次郎長富士(続) | 七五郎が待っていた。七五郎は、石松も顔まけの短気な男だ | 1960年 | 市川雷蔵 | 根上淳・北原義郎・林成年・中村豊 | 大映 |
| | 554a | | 14年のハリウッド版「GODZILLA ゴジラ」に登場したゴジラを上回る、体長118.5 | | 長谷川博己 | 石原さとみ、高良健吾、大杉連 | |
| | 554ab | シン・ゴジラ | メートルという史上最大のゴジラをフルCGでスクリーンに描き出し、リピータ | 2016年 | 竹之内豊 | 柄本明、余貴美子、市川実日子 | 東宝 |
| | 272a | | 藤原一族の貴族政権崩壊の前夜、保延三年初夏の頃。京都今出川の | | 市川雷蔵 | 林成年・小暮美千代・大矢次郎 | |
| | 272ab | 新・平家物語 | 平忠盛の館では永年の貧窮の結果、西海の海賊征伐から凱旋した郎党達 | 1955年 | 久我美子 | 進藤英太郎・菅井一郎・千田是也 | 大映 |
| | 239a | | ある朝国鉄に、「本日東京を出発した”ひかり109号”に爆弾を仕掛けた」と、 | | 高倉健 | 宇津井健・山本圭・竜雷太・藤田弓 | |
| | 239ab | 新幹線大爆発 NHK文字 | 脅迫電話がかかってきた。犯人は今でいう「負け組」となった三名のグルー | 1975年 | 千葉真一 | 多岐川裕美・志穂美悦子・渡辺文雄 | 東映 |
| | 260a | | 伊勢、伊賀、近江三国の国境が接するところの鈴鹿山脈、その鈴鹿出脈の奥、 | | 萬屋錦之助 | 三國連太郎・松山秀明・田中浩 | |
| | 260ab | 真剣勝負 -1971年- | 雲林院村の一面芒々たる大枯野の中に野鍛治、穴戸梅軒の一軒家がぼつ | 1971年 | 沖山秀子 | 当銀長太郎・荒木保夫・浅若芳太郎 | 東宝 |
| | 356a | | 八代将軍・徳川吉宗の落胤ゆえに、数奇な運命をたどる青年剣士・葵新吾 | | 大川橋蔵 | 長谷川裕見子・大友柳太郎・山形勲 | |
| | 356ab | 新吾十番勝負 第一部・二 | 幕府に巣食う陰謀に立ち向かい、剣豪との一騎打ちに挑む名勝負 | 1959年 | 岡田英次 | 桜町弘子・佐久間良子・花園ひろみ | 東映 |

| | | | | | | |
|-------|----------------|--|-------|--------|-------------------|--------|
| 213a | | 享保十一年二月、新吾は江戸へ上った。晴れて親子対面の儀がかなったのだ | | 大川橋蔵 | 佐久間良子・青山京子・大川恵子 | |
| 213ab | 新吾十番勝負 第三部 | 東海道を箱根路に入った時、何者かの発砲にあった。それから数日、 | 1960年 | 長谷川裕見子 | 岡田英次・尾上鯉之助・宇佐美淳也 | 東映 |
| 555a | | 享保十一年二月、新吾は江戸へ上った。晴れて親子対面の儀がかなったのだ。 | | 大川橋蔵 | 佐久間良子、青山京子、大川恵子 | |
| 555ab | 新吾十番勝負 第三部 (1) | 東海道を箱根路に入った時、何者かの発砲にあった。それから数日、 | 1960年 | 長谷川裕見子 | 岡田英次、尾上鯉之助、宇佐美純也 | 東映 |
| 675a | | 新吾は四国にいるという武田一真を求めてまた旅に出た。途中、四国に | | 大川橋蔵 | 大川恵子、高松錦之介、岡田英次 | |
| 675ab | 新吾十番勝負 完結編 | 向う便船の中で白沼半十郎という侍と知り合い、行をともして金比羅権現 | 1960年 | 長谷川裕見子 | 月形龍之介、宇佐美淳也、丘さとみ | 東映 |
| 321a | | 新吾は四国にいるという武田一真を求めてまた旅に出た。途中、四国に向う便船の中 | | 大川橋蔵 | 大川恵子・高松銀之助・岡田英次 | |
| 321ab | 新吾十番勝負-完結編-(1) | 便船の中で白沼半十郎という侍と知り合い、行をともして金比羅権現まで | 1960年 | 長谷川裕見子 | 月形龍之介・宇佐美淳也・丘さとみ | 東映 |
| 308a | | 十八になる守川義平の娘しず子は大越護との見合いの報告に弟の義夫を | | 山村聰 | 桂木洋子・水村国臣・須賀不二男 | |
| 308ab | 真実一路 | 連れて伯父河村弥八を訪れたが、そこで家出した母のむつ子に会った | 1954年 | 淡島千景 | 毛利菊枝・市川小太夫・水木涼子 | 松竹 |
| 665a | | 武田勢と徳川勢が反目を続けている頃、霞小次郎は甲斐の黒戸左太夫の | | 市川雷蔵 | 富士真奈美、伊藤雄之助、水原浩一 | |
| 665ab | 新書・忍びの者 | 許に急いでいた。一通り身につけた忍術を、更に磨くためである。それは、 | 1966年 | 安田道代 | 石山健二郎、五味龍太郎、井上昭 | 大映 |
| 704a | | 大正時代、遊女のおとよと駆け落ちしてきた飛車角は、小金親分の配慮で | | 鶴田浩二 | 高倉健、月形龍之介、梅宮辰夫 | |
| 704ab | 人生劇場 飛車角 1963年 | 深川に隠れ住んでいた。小金一家は丈徳組と喧嘩になり、一宿一飯 | 1963年 | 佐久間良子 | 加藤嘉、水島道太郎、村田英雄 | 東映 |
| 495a | | 新選組の横川ら三人が、見世物一座の勤兵衛を、理由なく斬り殺して逃げた。 | | 片岡千恵蔵 | 片岡栄二郎、徳大寺伸、仁礼功太郎 | |
| 495ab | 新選組 | 会津の小鉄はそれを新選組の道場に怒鳴りこんで、近藤勇の知遇を得るよ | 1958年 | 山形勲 | 津村礼司、加藤浩、原健策、月形 | 東映 |
| 719a | | 江戸時代末期(幕末)に、京都の治安維持、特に尊王攘夷運動の弾圧に | | 三船敏郎 | 北大路欣也、三國連太郎、司葉子 | |
| 719ab | 新選組 三船敏郎主演 | 活動した浪士隊である。戊辰戦争では鳥羽・伏見の戦いに敗北した | 1970年 | 小林圭樹 | 星由里子、池内淳子、萬屋錦之介 | 東宝 |
| 026a | | 浪人山崎蒸は恋人志満の反対にも拘らず、当時京都で活動を起しはじめていた | | 市川雷蔵 | 松本銀四郎・小林勝彦・天地茂 | |
| 026ab | 新撰組始末記 雷蔵主演 | 壬生の新選組へ入った。そこには彼が惚れ込んだ武士らしい男、 | 1963年 | 若山富三郎 | 成田純一郎・藤村志保・勝原礼子 | 大映 |
| 578a | | 繁華街の路地裏にある深夜営業の食堂「めしや」には、マスターの料理と居心地 | | 小林薫 | 柄本時生、多部未華子、余美貴子 | |
| 578ab | 深夜食堂 | の良さを求めて毎晩たくさんの人々が集まって来る。誰かが店に忘れてい | 2015年 | 高岡早紀 | 筒井道隆、菊池亜希子、田中裕子 | 東映 |
| 460a | | 1879年、良家の長男として生まれ育った荷風は父の意向に反し、 | | 津川雅彦 | 宮崎美子、瀬尾智美、八神康子 | ATG |
| 460ab | 墨東奇談 | 早くから文学の道を志した 荷風文学の真髄は女性を描くことで、 | 1992年 | 墨田ユキ | 杉村春子、乙羽信子、佐藤慶 | 東宝 |
| 232a | | 東北地方の山河高校の、落ちこぼれ学生だった友子ら13人の女子生徒は | | 上原樹里 | 本仮屋ユイカ・平岡祐太・豊島由佳梨 | |
| 232ab | スウィング ガールズ | 夏休みの補習授業をサボるために、食中毒で入院した吹奏楽部の | 2004年 | 貴地谷しほり | 関根香菜・あすか・中村知世・松田 | 東宝 |
| 493a | | スーパー“正直屋”の専務・小林五郎は、ライバルの“安売り大魔王”が | | 宮本信子 | 矢野宜、六平直政、高橋長英 | |
| 493ab | スーパーの女 | 価格破壊の激安キャンペーンを開始したと知って早速調査に向いたが、 | 1996年 | 津川雅彦 | 三宅裕司、あき竹城、伊東四朗 | 東宝 |
| 337a | | 日本が世界に誇る偉大な映画監督・黒澤明の記念すべき 監督デビュー作。 | | 大河内傳次郎 | 轟夕起子・月形龍之介・志村喬 | |
| 337ab | 姿三四郎 -1943年- | 柔道の素晴らしさを知った主人公姿三四郎が、柔道を通じて人間的に 成長 | 1943年 | 藤田進 | 花井蘭子・青山杉作・菅井一郎 | 東宝 |
| 329a | | 兄の復讐のため戦いを挑む檜垣兄弟と姿三四郎の死闘を描いた作品である。 | | 藤田進 | 月形龍之介・河野秋武・清川莊司 | |
| 329ab | 姿三四郎(続)-1945年- | 大ヒットを受けて製作した娯楽作だが、黒澤は「あまり上出来の映画になら | 1945年 | 轟夕起子 | 森雅之・宮口精二・石田鈺・菅井一郎 | 東宝 |
| 700a | | 岡本喜八監督はやはり純粋西部劇より、西部劇の骨組みを隠し味にした | | 真田広之 | 岸部一徳、岸田今日子、本田博太郎 | |
| 700ab | TV劇場版 助太刀屋助六 | 時代劇のほうが合う。仇討ちの助っ人を稼業にしたチンケなヤクザ、 | 2002年 | 鈴木京香 | 鶴見信吾、村田雄治、小林圭樹 | 東宝 |
| 557a | | 長野県私立篠ノ井高校。退学者をださず、全国から非行生徒も受け入れている。 | | 長門裕之 | 陶隆司、新田昌玄、長谷川哲夫 | |
| 557ab | 巢立ちのとき教育は死なす | 四月。ダンプとあたなされる女体育教師、大村のクラスに二人の生徒が転 | 1981年 | 江利チエミ | 伊藤めぐみ、宮崎達也、磯村みどり | 共同映画協会 |
| 008a | | 妻殺しの容疑で逮捕された矢部 五郎の弁護を担当する宝生エミは | | 深津絵里 | 竹内結子・草薙剛・浅野忠信・阿部 | |
| 008ab | ステキな金縛り | 将来性ゼロの三流弁護士。勝てる見込みのない裁判に矢部は・・ | 2011年 | 西田敏行 | 中井貴一・小林隆・KAN・山本耕史 | 東宝 |
| 711a | | 妻殺しの容疑で逮捕された矢部五郎の弁護を担当する宝生エミは、 | | 深津絵里 | 阿部寛、竹内結子、浅野忠信 | |
| 711ab | ステキな金縛り (1) | 将来性ゼロの三流弁護士。殺人現場の証拠は矢部が犯人であるこ | 2011年 | 西田敏行 | 草薙剛、中井貴一、市村正親 | 東宝 |
| 558a | | 三流週刊紙のトップ屋矢島は、組織などでんから相手にしない一匹オオカミである。 | | 高倉健 | 尖戸錠、室田日出男、水島道太郎 | |
| 558ab | 捨て身のならず者 | 彼が信ずるものは、毎朝新聞の記者、野沢の妹、佳代だけであった | 1970年 | 浜田光枝 | 山本麟一、戸上城太郎、今井健二 | 東映 |
| 705a | | 三流週刊紙のトップ屋矢島は、組織などでんから相手にしない一匹オオカミ | | 高倉健 | 尖戸錠、室田日出男、水島道太郎 | |

| | | | | | | | |
|-------|-----------------|-------|---|-------|--------|--------------------|-------|
| 705ab | 捨て身のならず者 | 1970年 | である。彼が信ずるものは、毎朝新聞の記者、野沢の妹、佳代だけ | 1970年 | 浜三枝 | 小松方正、小林千枝、山城新吾 | 東映 |
| 417a | | | 陽子は姉の直美に夢の途中で起された。素晴らしき男性の夢だったのに | | 石原裕次郎 | 月丘夢路、山岡久乃、大阪志郎 | |
| 417ab | 素晴らしき男性 | | 踊子の彼女はその朝のレッスンに遅刻し、舞台監督の団にひどくシボられた | 1958年 | 北原三枝 | 待田京介、林茂朗、金子信雄 | 日活 |
| 245a | | | 1914年に開業した東京駅が2014年12月に100周年を迎えることを記念し、 | | 玉木宏 | 木村佳乃・東出昌大・市川実和子・ | ワーナー |
| 245ab | すべては君に会えたから | | クリスマスの同駅で繰り広げられる男女の恋や家族のドラマを描いたオムニ | 2013年 | 高梨臨 | 甲斐恵美利・時任三郎・大塚寧々 | ブラザーズ |
| 084a | | | 都下大学対抗のジャズ合戦に優勝した城南大学のシックス・メロディアンズ | | 片山明彦 | フランキー堺・安西郷子・高島忠夫 | |
| 084ab | 青春ジャズ娘-江利チエミ | | のメンバーは、卒業後もプロ楽団としてデビューすべく団結をちかいあったが | 1953年 | 新倉美子 | 君島靖二・小笠原弘・天地茂・柳家 | 新東宝 |
| 425a | | | 米国留学十年の野々村健介は、英語教師として田舎の高校に赴任した。 | | 石原裕次郎 | 高城淳一、須賀不二男、太田博之 | |
| 425ab | 青春とは何だ！ | | そこには不良高校生のグループが、激しく対立していた。南日高校の教壇 | 1965年 | 十朱幸代 | 根岸一正、吉田毅、中村上治 | 日活 |
| 520a | | | ヤクザ和久組の後とり武馬は東京学院大学に入学した。彼は家を出て | | 石原裕次郎 | 芦田伸介、北原三枝、宮城千賀子 | |
| 520ab | 青年の樹 | | 一人になろうと下宿をさがした。学友の明子が武馬の考え方に共感した。 | 1960年 | 芦川いづみ | 武藤章生、大阪志郎、梅野泰靖 | 日活 |
| 423a | | | 父を事故で亡くし天涯孤独になった女子高生の星泉が、遠い血縁に当たる | | 薬師丸ひろ子 | 風祭ゆき、大門正明、林家しん平 | |
| 423ab | セーラー服と機関銃 | | 弱小貧乏暴力団「目高組」の四代目を継ぐことになり、4人の子分と共に | 1981年 | 渡瀬恒彦 | 酒井敏也、柳沢慎吾、岡竜也、 | 東映 |
| 322a | | | 17歳年下の男性と道ならぬ恋をした45歳女性の、スキャンダラス | | 鈴木京香 | 田丸麻紀・天野義久・ヌル・エルフィラ | |
| 322ab | セカンドバージン | | な不倫愛を描いた衝撃作。互いを想いあう2人の、悲しくも美しい愛の形に | 2011年 | 長谷川博己 | 橋本一郎・北見敏之・深田恭子 | 松竹 |
| 111a | | | 日向一実32歳。職業グリーン・コーディネイター、CF撮影など感性を要求される | | 大原麗子 | 中村れい子・アイ・ジョージ・長谷川 | |
| 111ab | セカンド・ラブ -1983年- | | 世界で男まさりの仕事をしている。一実は再婚女性で、夫の秀夫は二つ年 | 1983年 | 小林薫 | 西岡徳馬・河原崎健三・カルナ | 東映 |
| 459a | | | 常陸の国結城在、関本に生れた、若くていなせな弥太ッペは、 | | 萬屋錦之助 | 木村功、上木三津子、大阪志郎 | |
| 459ab | 関の弥太ッペ | | 十年前両親に死に別れ、祭りの晩にはくれた当時八つの妹お糸を探して | 1963年 | 十朱幸代 | 夏川静江、武内亨、鳳八千代、 | 東映 |
| 269a | | | 山陰地方では、園田家と云えば、山園田と云われるほど名の通った、 | | 柳永二郎 | 小杉勇・山根寿子・浅丘ルリ子 | |
| 269ab | 絶唱 山口百恵主演 | | 広大な森林と山を持つ大地主だった。その一人息子・順吉は山番の娘 | 1958年 | 小林旭 | 安井昌二・高友子・河合健二・小紫 | 日活 |
| 726a | | | 山口百恵文芸作品第三弾。公開時の惹句は、「許して下さい 今日までの私を… | | 山口百恵 | 辰巳柳太郎、吉田義夫、菅井きん | |
| 726ab | 絶唱 友和・百恵 | | あなたに捧げた短い命 哀しい運命の山鳩は 遠く遥かな蒼空へ 涙も枯れて | 1975年 | 三浦友和 | 大阪志郎、初井言榮、花沢徳兵衛 | 東宝 |
| 380a | | | 寛永七年十月、井伊家上屋敷に津雲半四郎と名乗る浪人が訪れた。 | | 仲代達矢 | 石浜朗・丹波哲郎・三國連太郎 | |
| 380ab | 切腹 | | 「切腹のためにお庭拝借……」との申し出を受けた家老斎藤勘解由は | 1962年 | 岩下志麻 | 中谷一郎・佐藤慶・稲葉義男・青木 | 松竹 |
| 261a | | | 昭和20年9月の淡路島。江坂町国民学校の初等科5年男組の級長、 | | 夏目雅子 | 山内圭哉・大森義之・大滝秀治 | |
| 261ab | 瀬戸内少年野球団 | | スポーツに目覚めていく子供たちとの絆を描く。原作は阿久悠の同名小説 | 1984年 | 佐倉しおり | 渡辺謙・ちあきなおみ・郷ひろみ | ヘラルド |
| 528a | | | 目明しを父に持つ平次は親の跡目も継がず、鳶職の政五郎の所で働いていた | | 大川橋蔵 | 舟木一夫、小島絹子、大友柳太郎 | |
| 528ab | 銭形平次 大川・舟木共演 | | 政五郎は平次の腕を買ってゆくくは娘のお静と一緒にしようと考えていた | 1967年 | 水野久美 | 大辻司郎、小池朝雄、鈴村由美 | 東映 |
| 632a | | | 大川橋蔵さんの銭形平次は1966年に放送開始以来、最終回となった | | 大川橋蔵 | 大辻司郎、小池朝雄、鈴村由美 | |
| 632ab | 銭形平次 TV劇場版 | | 1984年までに放送888回を数えたという事です。この888話全てにおいて主 | 1967年 | 水野久美 | 舟木一夫・小池朝雄・名和宏・千里の虎 | 東映 |
| 010a | | | 目明しだった父親が死んだ後、鳶び政に育てられた平次は、鳶び職として | | 大川橋蔵 | 大辻司郎・大友柳太郎・遠藤辰雄 | |
| 010ab | 銭形平次 / 大川橋蔵主演 | | 修行していたが、生活に物足りなさを感じ、賭博場に入り浸る毎日だった。 | 1966年 | 水野久美 | 舟木一夫・小池朝雄・名和宏・千里の虎 | 東映 |
| 378a | | | | | | | |
| 378ab | 銭形平次スペシャル | | | | | | |
| 292a | | | 伊能忠良の書斎から地図が盗まれた。忠良が作った日本に一枚しかない | | 長谷川一夫 | 仁木田鶴子・水谷八重子・三木のり平 | |
| 292ab | 銭形平次捕物帳～美人蜘蛛 | | 貴重な地図だ。海外に持ち去られたら一大事。――旅を続ける江戸の伊勢 | 1960年 | 中村玉緒 | 林成年・鶴見文二・北原義郎・茶川 | 大映 |
| 361a | | | 東北の小藩「海坂藩」の下級武士である義父のもとで成長する牧文四郎は15歳 | | 市川染五郎 | ふくかわりょう・今田耕司・原田美枝子 | |
| 361ab | 蝉しぐれ | | 父・助 左衛門を尊敬し、いつか父のようになりたいと思っていた。 | 2005年 | 木村佳乃 | 緒形拳・小倉久寛・根本りつ子・山下 | 東宝 |
| 194a | | | 谷村海軍飛行中尉がソロモン諸島の一つ、バルテ島に分遣航空隊長として | | 石原裕次郎 | 二谷英明・大阪志郎・草薙幸二郎 | |
| 194ab | 零戦 黒雲一家 | | 赴任したのは、日本軍がガダルカナル撤退の後で、米軍の攻撃は日増しに | 1962年 | 渡辺美佐子 | 浜田光夫・近藤宏・内田良平 | 日活 |
| 188a | | | 横須賀海兵団に入団した浜田と水島がそれぞれ零戦のパイロットと | | 加山雄三 | 丹波哲郎・目黒祐樹・堤大二郎 | |
| 188ab | 零戦燃ゆ | | 整備兵になり各地を転戦、終戦を迎えるまでを描いた戦記スペクタクル | 1984年 | あおい輝彦 | 橋爪淳・早見優・南田洋子・北大路 | 東宝 |

| | | | | | | | |
|-------|---------------|---------|--|-------|-------------------|--------------------|----|
| 693a | | | その乗員たちの悲劇を描いた作品。昭和20年4月、軍令部は連合艦隊で残つ | 藤田進 | 高田稔、佐々木考丸、小川虎之助 | | |
| 693ab | 戦艦 大和 | 1953年 | 沖縄に出撃させる「水上特攻」を第二艦隊に命令した。大和乗組員 | 高嶋忠夫 | 十朱久雄、嵯峨美智子、久我美子 | 新東宝 | |
| 744a | | | 天一号作戦おける戦艦大和との乗員たちの悲劇を描いた作品。 | 藤田進 | 高田稔、佐々木考丸、小川虎之助 | | |
| 744ab | 戦艦 大和 | 1953年 | 昭和20年4月、軍令部は連合艦隊で残った戦艦大和を沖縄に出撃させる | 高嶋忠夫 | 有田稔、伊沢一郎、河合健二 | 新東宝 | |
| 548a | | | 伊庭三尉を隊長とする二十一名の自衛隊員は、日本海側で行なわれる大演習に | 千葉真一 | 江藤潤、速水亮、にしきのあきら | | |
| 548ab | 戦国自衛隊 | | 参加するために目的地に向かっていくとき“時空連続体の歪み”によって四 | 中康次 | 三浦洋一、ムッシュかまやつ、倉石功 | 東宝 | |
| 403a | | | 10歳の千尋は、両親と地方都市に引っ越す途中、異世界に迷い込む | | 夏木マリ、内藤剛志、沢口靖子 | | |
| 403ab | アニメ「千と千尋の神隠し」 | | そこでは人間は、魔女＝湯婆婆が経営する神さまのための銭湯で働かない | 2001年 | 入野自由 | 我修院達也、神木隆之介、玉井夕 | 東宝 |
| 661a | | | 杉山正二は蒲田から丸ビルの会社に通勤しているサラリーマンである。 | | 池部良 | 杉村春子、岸恵子、高橋貞二 | |
| 661ab | 早春 | | 結婚後八年、細君昌子との仲は倦怠期である。毎朝同じ電車に乗り合わせ | 1956年 | 淡島千景 | 浦部条子、田浦正巳、宮口清二 | 松竹 |
| 427a | | | 街がまだ眠っている東京の休日。一人の男が、ビルの屋上から | | 加山雄三 | 森雅之、岸田森、藤木孝、笹岡勝治 | |
| 427ab | 狙撃 | | 眼下にさしかかった特急ひかり号の一等車乗客を狙い撃った。狙撃者、 | 1968年 | 浅丘ルリ子 | 川合伸旺、倉光和彦、小沢昭一 | 東宝 |
| 091a | | | みちは18歳の少女。母と一緒に劇場の裏方として働き、照明係を勤めながら | | 並木路子 | 佐野周二・斎藤達雄・高倉彰・三浦 | |
| 091ab | そよかぜ～リンゴの唄～ | | 歌手を夢見ている。楽団員たちはそんなみちの才能を見抜き、 | 1945年 | 上原謙 | 若水絹子・波多美喜子・二葉あき子 | 松竹 |
| 443a | | | 昭和二十五年、北九州一円ではヤクザ組織の抗争がエスカレートして | | 菅原文太 | 北大路欣也、嵐寛寿郎、金子信雄 | |
| 443ab | ダイナマイトどんどん | | まさに一触即発の状態であった。特に小倉では昔かたぎの岡源組と新 | 1978年 | 宮下順子 | 岸田森、中谷一郎、フランキー堺 | 東映 |
| 186a | | | 第1部「シンガポールへの道」、第2部「愛は 波濤をこえて」の計3時間。 | | 丹波哲郎 | 西郷輝彦・篠田三郎・あおい輝彦 | |
| 186ab | 大日本帝国 | | 太平洋戦争が終局に向かう中、戦傷で帰国した小林は、再召集されサイ | 1982年 | 三浦友和 | 関根恵子・佳邦晃子・夏目雅子・ | 東映 |
| 297a | | | のどかな海辺の町ふぶ江に台風が荒狂った。家は倒れ田畑も流された | | 佐田啓二 | 佐野周二・野添ひとみ・桂木洋子 | |
| 297ab | 台風騒動記 | 1956年 | 役場の前には救援物資を求める町民たち。二階の会議室では | 1956年 | 菅原謙二 | 藤間紫・三島雅夫・中村是好・永井 | 松竹 |
| 208a | | | 太平洋戦争の激戦地サイパン島で、たった47人の兵力で4万5,000人もの | | 竹野内豊 | 井上真央・山田孝之・中嶋明子 | |
| 208ab | 太平洋の奇跡～フォックス | | アメリカ軍を翻弄(ほんろう)し続け、アメリカ軍から恐れられた実在の日本 | 2011年 | 唐沢寿明 | 岡田美徳・阿部サダヲ・ベンガル | 東宝 |
| 672a | | | 昭和十九年六月、無敵を誇った零式艦上戦闘機も敵新鋭機の前に | | 三船敏郎 | 夏木陽介、佐藤充、船戸順 | |
| 672ab | 太平洋の翼 | | 衰えをみせ、制空権を失った日本海軍の前途は暗澹たるものがあ | 1963年 | 加山雄三 | 片岡光雄、新藤悟、岡豊、田崎潤 | 東宝 |
| 216a | | | 一九六二年五月一日深夜西宮港を、二人の親友に見送られて | | 石原裕次郎 | 森雅之・田中絹代・大阪志郎 | |
| 216ab | 太平洋ひとりぼっち | | ヨットに乗り移った青年がいた、堀江謙一、この二二才の青年のあやつるヨ | 1963年 | 浅丘ルリ子 | 芦屋雁之助・ハナ肇・神山勝・草薙 | 日活 |
| 581a | | | “ニセ札旋風、日本に上陸！”と植松唯人が書いた「週刊トップ」のスクープは日本中を | | 植木等 | 谷啓、ハナ肇、犬塚弘、石橋エータロー | |
| 581ab | 大冒険 | | 国民に不安を与えまいと秘密捜査を進めていた警視庁でも、これを機に総 | 1965年 | 団礼子 | 桜井センリ、安田伸、村上冬樹、越路吹 | 東宝 |
| 352a | | | 京の島原で狂乱の机竜之助と宇津木兵馬との対決は、お互いを霧の中に | | 市川雷蔵 | 中村玉緒・山本富士子・近藤美恵子 | |
| 352ab | 大菩薩峠～竜神の巻前編 | | 見失ってしまった。裏宿の七兵衛はお松を島原より身請けし、彼女を部屋に | 1960年 | 本郷功次郎 | 三田登紀子・藤原礼子・片山明彦 | 大映 |
| 519a | | | 作曲家になることを目指し、新潟県から上京した進藤孝は、同じ夢を抱く | | 千葉真一 | 大原麗子、長門裕之、菅原健二 | |
| 519ab | 太陽に突っ走れ！ | | 増田健吉と一緒に盛り場で流しの歌手をしていた。そんな彼らにも一人二人 | 1966年 | 十朱幸代 | 東野英治郎、舟木一夫、こまどり姉妹 | 東映 |
| 418a | | | ハイ・スクールの学生津川竜哉は、拳闘に興味を持つタフな若者だった | | 長門裕之 | 清水将夫、坪内美詠子、南田洋子 | |
| 418ab | 太陽の季節 | | ある日、彼は遊び仲間の佐原や江田たちと銀座に出た。持ち合せた金の不 | 1956年 | 三島耕 | 東谷暎子、小野三津枝、市村博 | 日活 |
| 538a | | | 名家・高台家の長男・高台光正が転勤してきた。光正には、高台家に代々引き | | 綾瀬はるか | 水原希子、間宮祥太郎、坂口健太郎 | |
| 538ab | 高台家の人々 | | 継がれている、人の心を読むテレパシー能力が備わっており、馬鹿馬鹿し | 2016年 | 齊藤工 | 大野拓郎、塚地武雅、堀内敬子 | 東宝 |
| 340a | | | 浅草の老舗「鮎忠」の女将ふさは戦争未亡人ながら三人の子を育て上げ店 | | 望月優子 | 大木実・田浦正巳・高橋貞二・片山 | |
| 340ab | 抱かれた花嫁 | | まで復興させた男まさり。ところが長男の保は芸術家肌で、すし屋を嫌って | 1957年 | 有馬稲子 | 高千穂ひづる・永井達郎・桂小金治 | 松竹 |
| 251a | | | 幕末、庄内・海坂藩の下級藩士・井口清兵衛は、妻に先立たれた後、 | | 真田広之 | 岸恵子・伊藤未希・橋口恵莉奈 | |
| 251ab | たそがれ清兵衛 | | 幼いふたりの娘と年老いた母の世話、そして借金返済の内職の為に、 | 2002年 | 宮沢りえ | 丹波哲郎・小林稔侍・大杉漣 | 松竹 |
| 135a | | | 家事に追われるだけの毎日を過ごしていた42歳の専業主婦・藤木園子は、 | | 松坂慶子 | 山中聡・蟹江敬三・戸田昌宏 | |
| 135ab | 卓球温泉 | -1998年- | 生活に行き詰まりを感じて相談したラジオ番組のDJ・かなえにたきつけられ | 1998年 | 牧瀬里穂 | 田鍋謙一郎・伊達永臣・ヨースケ | 東宝 |
| 537a | | | 三田静香は劇団「海」の研究生で、女優になるために努力を重ねる20歳の女性。 | | 薬師丸ひろ子 | 三田佳子、高木美保、三田村邦彦 | |

| | | | | | | |
|-------|---------------|--------------------------------------|-------|--------|-------------------|------|
| 537ab | Wの悲劇 | そんな真摯な静香を公園で見初めた森口は元劇団員の26歳、今は不動産 | 1984年 | 世良公則 | 中谷昇、内田稔、蛭川幸雄 | 東映 |
| 445a | | 師走の銀行は、まるで戦場のような忙しさだった。入金伝票の整理をしていた | | 酒井和歌子 | 細川俊夫、赤座美代子、佐々木勝彦 | |
| 445ab | 誰のために愛するか | 宮井朋子は、課長からエリート社員の高木を紹介され、正式な交際を申し込 | 1971年 | 森光子 | 今福将雄、加山雄三、中畑道子 | 東宝 |
| 100a | | 唄で有名な小原庄助さんの十八代目庄助は、億万長者の夢実現に | | 三木のり平 | 花岡菊子・トニー谷・市川寿美礼 | |
| 100ab | 誰よりも金を愛す-のり平- | 会津磐梯山を後にして兜町の「億万証券」に就職した。庄助は、早寝・早起 | 1961年 | 浜野桂子 | ウイリアム・ロス・並木一路・水原 | 新東宝 |
| 040a | | 長年疎遠だった息子が病に倒れたことを知らされる父親。民俗学者である息子 | | 高倉健 | 季加民・楊振波・将要 | |
| 040ab | 単騎、千里を走る | がした中国の仮面劇(儼戯)役者との約束を代わりに果たすため、単身中国 | 2005年 | 邸林 | 中井貴一・寺島しのぶ | 東宝 |
| 043a | | 伊賀の国二万三千石の貧乏大名柳生家には、百万両の秘密の所在を封じ込んだ | | 大友柳太郎 | 大川橋蔵・長谷川裕見子・喜多川 | |
| 043ab | 丹下左膳 | 「こけ猿」という壺がある。時は八代将軍吉宗の世。「こけ猿」の由来を知ら | 1958年 | 美空ひばり | 東千代乃介・月形龍之介・大河内 | 東映 |
| 289a | | 百万両の隠し場所が塗り込められた「こけ猿の壺」をめぐる丹下左膳と | | 大河内傳次郎 | 宗春太郎・山本礼三郎・高勢実乗 | |
| 289ab | 丹下左膳余話-百万両の壺 | 柳生一門との争奪戦に、左膳が居候をしている矢場の女主人権巻きお藤と | 1935年 | 喜代三 | 鳥羽陽之助・花井蘭子・坂東勝太郎 | 日活 |
| 553a | | 長距離トラックの運転手、ゴローとガンとあるさびれたラーメン屋に入ると | | 山崎努 | 渡辺健、役所広司、安岡力也 | |
| 553ab | タンポポ | 店主のタンポポが幼馴染の土建屋ビスケンにしつこく交際を迫られていたと | 1985年 | 宮本信子 | 加藤喜、桜金造、大滝秀治 | 東宝 |
| 274a | | 日足祐三は病床にいる恩人の志摩博士から病院の建てなおしを依頼されて | | 根上淳 | 野添ひとみ・小川虎之助・村田知栄子 | |
| 274ab | 暖流 | 何年ぶりかで東京の土を踏んだ。病院内は院長の息子泰彦の無能をよい | 1957年 | 左幸子 | 船越英二・清水谷薫・品川隆二 | 大映 |
| 696a | | 富士山のふもと、西湖のほとりの森で奇怪な山火事が起り更に山崩れが、 | | 平田昭彦 | 佐原健二、白川由美、志村喬 | |
| 696ab | 地球防衛軍 1957年 | 続発し、一集落が全滅した。調査団が調べていると、地中から怪獣 | 1957年 | 河内桃子 | 三條利喜江、村上冬樹、今泉廣 | 東宝 |
| 072a | | 父親と息子という親子関係を深くそして繊細に描いた作品、妻に先立たれ、 | | 笠智衆 | 佐分利信・坂本武・水戸光子 | |
| 072ab | 父ありき -小津監督- | 男手一つで息子を育ててきた金沢の教師・堀川は、修学旅行の事故 | 1942年 | 佐野周二 | 大塚正義・日守新一・西村青児 | 松竹 |
| 201a | | 昭和二十年の北支戦線。陽家宅の独歩大隊に、小杉曹長と軍楽隊の少年十三人、 | | 三船敏郎 | 伊東雄之助・佐藤充・天本英世 | |
| 201ab | 血と砂 | それに小杉にほれている慰安婦お春がやってきた、小杉は朔島の師団指 | 1965年 | 団令子 | 仲代達矢・伊吹徹・名古屋章・長谷川 | 東宝 |
| 669a | | 幼なじみの千早、太一、新は競技かるたでいつも一緒に遊んでいたが | | 広瀬すず | 新田真剣佑、上白石萌音、矢本悠 | |
| 669ab | ちはやふる -上の句- | 小学校卒業を機に離ればなれになってしまう。かるたを覚えてくれた | 2016年 | 野村周平 | 森永悠希、清水尋也、松田美由紀 | 東宝 |
| 670a | | 幼なじみの新との再会のため、競技かるた部を作り、全国大会を目指す | | 広瀬すず | 新田真剣佑、上白石萌音、矢本 | |
| 670ab | ちはやふる -下の句- | 千早。自身の活躍と抜群のチームワークで都大会優勝を成し遂げた千早 | 2016年 | 野村周平 | 森永悠希、清水尋也、松田美由紀 | 東宝 |
| 496a | | 仲間稼業の権八は東海道を、若様酒匂小十郎の槍持ちをつとめて、 | | 片岡千恵蔵 | 植木基晴、喜多川千鶴、植木千恵 | |
| 496ab | 血槍富士 片岡千恵蔵 | 供の源太と江戸へ向った。同じ道を旅する一行は、小間物商人の伝次、 | 1955年 | 加藤大介 | 横山運平、田代百合子、月形龍之介 | 東映 |
| 381a | | 大映創立十八年を記念して作られた忠臣蔵。出演は内蔵助の長谷川一夫を | | 長谷川一夫 | 鶴田浩二・勝新太郎・川口浩・梅若 | |
| 381ab | 忠臣蔵 | 筆頭に、鶴田浩二、菅原謙二、山本富士子、京マチ子、市川雷蔵、 | 1958年 | 市川雷蔵 | 黒川弥太郎・林成年・川崎敬三 | 大映 |
| 691a | | 1958年の日本の時代劇映画。大映創立18年を記念して製作され、 | | 長谷川一夫 | 市川雷蔵、鶴田浩二、勝新太郎 | |
| 691ab | 忠臣蔵 大映オールスター | 長谷川一夫、市川雷蔵、勝新太郎、京マチ子、山本富士子、若尾文 | 1958年 | 京マチ子 | 若尾文子、川口浩、林成年 | 大映 |
| 178a | | 主君への忠義といった要素を排して、大石ら赤穂浪士と吉良家・ | | 高倉健 | 中井貴一・西村晃・石坂浩二・ | |
| 178ab | 忠臣蔵・四十七人の刺客 | 上杉家との謀略戦として描いている。高倉健にとっては生涯最後の時代劇 | 1994年 | 宮沢りえ | 森繁久彌、浅丘ルリ子、宇崎竜童 | 東宝 |
| 345a | | 大映スターオールキャスト。最初に刃傷松の廊下の場面までがすこし | | 長谷川一夫 | 滝沢修・勝新太郎・鶴田浩二 | |
| 345ab | 忠臣蔵 前編 | 増上寺の畳替えなど吉良の悪巧み、憎たらしさがなく、突然刃傷沙汰にな | 1958年 | 市川雷蔵 | 山本富士子・京マチ子・若尾文子 | 大映 |
| 167a | | 長谷川一夫の忠臣蔵と言うと「おのおの方、討ち入りでござる」 | | 長谷川一夫 | 黒川弥太郎・林成年・川崎敬三・ | |
| 167ab | 忠臣蔵 後編 | というセリフが有名、討ち入りが決まって、大高源吾が宝井其角に会い、「年 | 1958年 | 川口浩 | 北原義郎・梅若正二・伊沢一郎 | 大映 |
| 582a | | 参勤交代の帰り道「交代」に出た湯長谷藩一行が、宿敵である老中・松平信祝の | | 佐々木蔵之助 | 伊原剛志・寺脇康文・上池雄輔 | |
| 582ab | 超高速！参勤交代リターンズ | 画策によってさらなるピンチに陥る姿を描く。知恵と工夫でなんとか江戸へ | 2016年 | 深田恭子 | 知念侑季・柄本時生・六角精児 | 松竹 |
| 376a | | 通常でも8日かかる参勤交代を5日で行うよう幕府から無理難題を押し | | 佐々木蔵之助 | 伊原剛志・寺脇康文・上池雄輔・ | |
| 376ab | 超高速参勤交代 | 付けられた小藩が、奇想天外な作戦の数々でピンチを切り抜けようとする時 | 2016年 | 深田恭子 | 知念侑季・柄本時生・六角精児 | 松竹 |
| 716a | TV劇場版 | 1時間のテレビ時代劇 二作 | | | | TV劇場 |
| 716ab | 長七郎江戸日記/旗本退屈男 | | | | | |

| | | | | | |
|-------|----------------|--------------------------------------|-------|-------------------|--------------------|
| 287a | | 津軽の荒れ果てた漁村に、中里イサ子がヤクザ風の若い男をつれて帰って来た。 | 江波杏子 | 中川三穂子・寺田豊・戸田春子 | 斎藤耕一 |
| 287ab | 津軽じょんがら節 1973年 | この村は東京のバーで働いていたイサ子の郷里である。男は岩城徹男、 | 1973年 | 織田あきら | 東恵美子・高山真沙子・河村久子 |
| 024a | | 動乱の幕末、京都に潜入した勤皇の志士たちは、奥平文之進のひきいる | 大川橋蔵 | 青山京子・西崎みち子・高田浩吉 | |
| 024ab | 月形半平太 大川橋蔵 | 見廻組の隊士に倒されていった。藤岡九十郎を中心とする長洲藩士は奥平 | 1961年 | 丘さとみ | 里見浩太郎・近衛十四郎・伏見扇太郎 |
| 483a | | 時は幕末。下級武士ながら由緒ある家柄の出である別所彦四郎は、 | 妻夫木總 | 佐々木蔵之介、笛木優子、鈴木砂 | |
| 483ab | 憑神(つきがみ) | 婿養子に行った家からとあるきっかけで離縁されてしまう。ある晩、昌平坂 | 2007年 | 夏木マリ | 石橋蓮司、本田大輔、徳井優 |
| 440a | | 大切な人を亡くした者と死者を一度だけ再会させる仲介人「ツナグ」という | 松坂桃李 | 佐藤隆太、桐谷美玲、橋本愛 | |
| 440ab | ツナグ | 職業を通じて、他人の人生に深くかかわっていく青年の葛藤と成長を描く。 | 2012年 | 樹木希林 | 大野いと、遠藤憲一、別所哲也 |
| 355a | | 凄腕の浪人が、上役の不正を暴こうと立ち上がった9人の若侍に | 三船敏郎 | 加山雄三・入江たか子・伊東雄之助 | |
| 355ab | 椿三十郎 | 助太刀する痛快アクション時代劇。「用心棒」からより人間味が増し、ユーモ | 1962年 | 仲代達矢 | 団令子・志村喬・久保明 |
| 540a | | 上役の不正を暴こうと立ち上がった9人の若侍をその凄腕で助けていく。 | 三船敏郎 | 加山雄三、入江たか子、伊藤雄之助 | |
| 540ab | 椿三十郎 (1) | 血気にはやる若侍たちをうまく制御し、敵方の用心棒と知恵比べをしつつ | 1962年 | 仲代達矢 | 団礼子、志村喬、久保明 |
| 651a | | 凄腕の浪人が、上役の不正を暴こうと立ち上がった9人の若侍に | 三船敏郎 | 加山雄三・入江たか子・伊東雄之助 | |
| 651ab | 椿三十郎 (2) | 助太刀する痛快アクション時代劇。「用心棒」からより人間味が増し、ユーモ | 1962年 | 仲代達矢 | 団令子・志村喬・久保明 |
| 391a | | ある日、SKFC(鈴木建設フィッシング・クラブ)の会長で、常務の高野が | 西田敏行 | 宮沢りえ・青島幸男・吉岡秀隆・ | |
| 391ab | 釣りバカ日誌12 | 辞表を提出した。故郷の山口県萩市に帰り、長年の夢だった晴耕雨読の暮 | 2001年 | 三國連太郎 | 浅田美代子・菅原隆一・中本賢 |
| 406a | | 佐々木課長の次長昇進に伴い営業三課に着任した上海帰りのやり手課長 | 西田敏行 | 高島礼子、三宅裕司、浅田美代子 | |
| 406ab | 釣りバカ日誌14～お遍路 | ・岩田は、問題社員・ハマちゃんを再教育しようと意気込むも、以前みち子さ | 2003年 | 三國連太郎 | 持丸加賀、金井史更、谷啓、西田 |
| 407a | | 人事制度改革に着手することになった鈴木建設。しかし、経営コンサルタント | 西田敏行 | 江角マキコ、算利夫、浅田美代子 | |
| 407ab | 釣りバカ日誌15～ハマちゃん | 会社「オメガ・コンサルティング」の合田と薫の提案に、スーさんだけは早急 | 2004年 | 三國連太郎 | 持丸加賀、吉行和子、浅利香津代 |
| 408a | | 第二西海橋の連結式出席の為、長崎県佐世保へ出張することになった | 西田敏行 | 金子昇、伊東美咲、浅田美代子 | |
| 408ab | 釣りバカ日誌16～浜崎は | ハマちゃんとスーさん。しかし、ハマちゃんは長崎営業所に赴任中の“鈴建 | 2005年 | 三國連太郎 | 尾崎紀世彦、ポビー・オロゴン、岡本 |
| 409a | | 金沢や能登半島を舞台に、お馴染みのメンバーが騒動を繰り広げる。 | 西田敏行 | 石田ゆり子、片岡鶴太郎、大泉洋 | |
| 409ab | 釣りバカ日誌17～あとは能 | ハマちゃんが勤める鈴木建設営業3課に、かつて社内のマドンナ的存在だ | 2006年 | 三國連太郎 | 浅田美代子、宮崎美子、谷啓、ヨネスケ |
| 128a | | ある雪の夜、貧しい百姓・大寿の家に美しい女が訪ねて来た。 | 吉永小百合 | 川谷拓三・横山道代・菅原文太 | |
| 128ab | つる～鶴 吉永小百合 | 名前はつるといい、大寿の嫁になるのだという。大寿には中風で寝たきりの | 1988年 | 野田秀樹 | 岸田今日子・常田富士男・ |
| 014a | | 工場で働く20歳の青年・直貴には、刑務所に服役中の兄がいる | 山田孝之 | 玉山鉄二・吹石一恵・尾上寛之 | |
| 014ab | 手紙 | 弟の学費を手に入れるため強盗に入った家で、誤って人を殺してしまったの | 2006年 | 沢尻エリカ | 吹越満・風間杜夫・杉浦直樹 |
| 542a | | 夜の津軽海峡を渡る連絡船の甲板に立つ一人の男。畑中英次は、東京の | 石原裕次郎 | 芦田伸介、赤木圭一郎、梅野泰靖 | |
| 542ab | 鉄火場の嵐 | 双葉組の元代貸で三年前、呉羽組組長殺人の犯人として逮捕され、網走刑 | 1960年 | 北原三枝 | 穴戸錠、深江章喜、黒田剛 |
| 591a | | 北海道の幌舞線の終着駅幌舞の駅長・佐藤乙松は、鉄道員(ぼっぼや)一筋に | 高倉健 | 小林稔侍、大竹しのぶ、奈良岡朋子 | |
| 591ab | 鉄道員(ぼっぼや) | 人生を送ってきた男だ。幼い一人娘を亡くした日も、愛する妻を亡くした日も | 1999年 | 広末涼子 | 田中好子、志村けん、吉岡秀隆 |
| 611a | | 北海道の幌舞線の終着駅幌舞の駅長・佐藤乙松は、鉄道員(ぼっぼや)一筋に | 高倉健 | 小林稔侍、大竹しのぶ、奈良岡朋子 | |
| 611ab | 鉄道員(ぼっぼや) (1) | 人生を送ってきた男だ。幼い一人娘を亡くした日も、愛する妻を亡くした日も | 1999年 | 広末涼子 | 田中好子、志村けん、吉岡秀隆 |
| 304a | | 古代ローマ帝国の浴場設計師ルシウスが現代日本にタイムスリップし、 | 阿部寛 | 北村一輝・竹内力・穴戸開・笹野高史 | |
| 304ab | テルマエ・ロマエ 2012年 | 日本の風呂文化を学んでいく姿を描くコメディドラマ | 2012年 | 上戸彩 | 市村正規・キムラ緑子・勝矢・戸波 |
| 640a | | 古代ローマ帝国の浴場設計師ルシウスが現代日本にタイムスリップし、 | 阿部寛 | 北村一輝・竹内力・穴戸開・笹野高史 | |
| 640ab | テルマエ・ロマエ (1) | 日本の風呂文化を学んでいく姿を描くコメディドラマ | 2012年 | 上戸彩 | 市村正規・キムラ緑子・勝矢・戸波 |
| 051a | | 続編。斬新なテルマエ(浴場)を作ったことで一躍人気者になった | 阿部寛 | 北村一輝・竹内力・穴戸開・笹野高史 | |
| 051ab | テルマエ・ロマエ II | 古代ローマの浴場設計士ルシウスは、コロッセオにグラディエーター | 2014年 | 上戸彩 | いか八朗・松島トモ子・白木みのる |
| 375a | | 少女シータは、政府の特務機関に捕らえられ飛行船に乗せられていた | 田中真弓 | 初井言榮・神山卓三・安原義人 | |
| 375ab | 天空の城 ラピュタ | 彼らの狙いはシータが亡き母から受け継いだ、謎の青い石だった | 1986年 | 横沢啓子 | 亀山助清・槐柳二・寺田農・永井一郎 |
| 320a | | ひょんなことから身体が入れ替わった幼なじみの男女が、お互い | 蓮佛美沙子 | 清水美砂・厚木拓郎・寺島咲 | |

| | | | | | | | |
|--|-------|---------------|---|-------|-------|--------------------|-------|
| | 320ab | 転校生 | の気持ちを知るまでを描く青春ファンタジー。 | 2007年 | 森田直幸 | 石田ひかり・田口トモロヲ・窪塚俊 | 松竹 |
| | 050a | | 2009年にガンで亡くなった仲宗根陽さんの実話を阿部寛主演で映画化 | | 阿部寛 | ミムラ・矢野聖人・森崎ウイン・野村 | アスミック |
| | 050ab | 天国からのエール | 沖縄で小さな弁当屋を営む大城陽は、弁当を買いにくる高校生たちがバン | 2011年 | 桜庭ななみ | 吉田妙子・謝敷玲来・田辺啓太 | エース |
| | 104a | | 優秀な知能犯に刑事たちが挑む。ナショナル・シューズの権藤専務は、 | | 三船敏郎 | 江木俊夫・佐田豊・島津雅彦 | |
| | 104ab | 天国と地獄 -1963年- | 自分の息子と間違えられて運転手の息子が誘拐され、身代金3千万円を | 1963年 | 香川京子 | 仲代達矢・石山健次郎・木村功 | 東宝 |
| | 588a | | 優秀な知能犯に刑事たちが挑む。ナショナル・シューズの権藤専務は、 | | 三船敏郎 | 江木俊夫・佐田豊・島津雅彦 | |
| | 588ab | 天国と地獄 (1) | 自分の息子と間違えられて運転手の息子が誘拐され、身代金3千万円を | 1963年 | 香川京子 | 仲代達矢・石山健次郎・木村功 | 東宝 |
| | 602a | | 優秀な知能犯に刑事たちが挑む。ナショナル・シューズの権藤専務は、 | | 三船敏郎 | 江木俊夫・佐田豊・島津雅彦 | |
| | 602ab | 天国と地獄 (2) | 自分の息子と間違えられて運転手の息子が誘拐され、身代金3千万円を | 1963年 | 香川京子 | 仲代達矢・石山健次郎・木村功 | 東宝 |
| | 639a | | 優秀な知能犯に刑事たちが挑む。ナショナル・シューズの権藤専務は、 | | 三船敏郎 | 江木俊夫・佐田豊・島津雅彦 | |
| | 639ab | 天国と地獄 (3) | 自分の息子と間違えられて運転手の息子が誘拐され、身代金3千万円を | 1963年 | 香川京子 | 仲代達矢・石山健次郎・木村功 | 東宝 |
| | 136a | | 東京オリンピックは、終戦から、わずかに19年しか経っておらず | | | | |
| | 136ab | 東京オリンピック-4K復刻 | オリンピックの成功で、ようやく先進国の仲間入りが出来た大会でも | 1965年 | | | 東宝 |
| | 339a | | 小津安二郎の「東京物語」(1953)にオマージュをささげた家族ドラマ | | 橋爪 功 | 西村雅彦・夏川結衣・中嶋萌子 | |
| | 339ab | 東京家族 | 瀬戸内海の小さな島に暮らす平山周吉と妻のとみこは、子どもたちに会うた | 2012年 | 吉行和子 | 林家正蔵・妻夫木聡・蒼井優 | 松竹 |
| | 030a | | 流しの三平と似顔絵師の新六は同じアパートに住む富子を巡り恋の | | 美空ひばり | 高杉妙子・花菱アチャコ・堺駿二 | |
| | 030ab | 東京キッド | ライバルだった。ところがある日富子がマリ子とと言う名の少女を連れてき | 1950年 | 川田晴久 | 水島光代・坂本武・西條鮎子・磯野 | 松竹 |
| | 119a | | キャンペーンの最中にキャンペーンガールのユウは、スポンサーの好色な | | 中井貴一 | 笑福亭鶴瓶・穂谷友子・出門英 | |
| | 119ab | 東京上空いらっしやいませ | 専務白雪恭一の魔手から逃れようと、自動車からとび出した瞬間、後続の車 | 1990年 | 牧瀬里穂 | 竹田高利・藤村俊二・工藤正貴 | 松竹 |
| | 586a | | 流れ者の歌をくちづさむ本堂哲也を、数名の男がとり囲んだ。彼らは、 | | 渡哲也 | 吉田濠、二谷英明、北龍二、長弘 | |
| | 586ab | 東京流れ者 | 哲也の属する倉田組が、やくざ稼業から不動産業にかわったのを根にもち | 1966年 | 松原智恵子 | 江角英明、郷えい治、川地民夫 | 東映 |
| | 663a | | 銀行に勤め、男手一つで子供達を育ててきた。ところが、姉の孝子 | | 原節子 | 笠智衆、山田五十鈴、高橋貞二 | |
| | 663ab | 東京暮色 | 夫との折り合いが悪くて幼い娘を連れて実家に戻ってくる。妹の明子 | 1957年 | 有馬稲子 | 田浦正巳、杉村春子、山村聡、藤原謙 | 松竹 |
| | 249a | | 周吉、とみの老夫婦は住みなれた尾道から二十年振りに東京にやって来た | | 笠智衆 | 山村聡・三宅邦子・村瀬輝・毛利 | |
| | 249ab | 東京物語 復刻版 | 途中大阪では三男の敬三に会えたり、東京では長男幸一の一家も長女志 | 1953年 | 東山千栄子 | 杉村春子・原節子・中村伸郎・大阪 | 松竹 |
| | 680a | | 蒸気機関車の運転手杉本隆は、やがて、二度目の妻初江を迎えようとしていた | | 小林圭樹 | 森るみ子、司葉子、藤岡琢也 | |
| | 680ab | 父ちゃんのポーが聞こえる | 長女恵子、次女則子も、父の選んだ人だからと心よく承知して、その日から | 1971年 | 吉沢京子 | 佐々木勝彦、小松英三郎、十朱久雄 | 東宝 |
| | 187a | | 第一部「海峡を渡る愛」昭和七年四月、仙台連隊。宮城啓介大尉が | | 高倉健 | 米倉斉加年・桜田淳子・志村喬 | |
| | 187ab | 動乱 | 隊長をつとめる中隊の初年兵、溝口が脱走した第二部「雪降り止まず」昭利 | 1980年 | 吉永小百合 | 田村高廣・永島敏行・久米明・にしきの | 東映 |
| | 137a | | 122カ国から8000の選手が195個の金メダルをめざしてミュンヘンに集まった | | | ミュウヘン | 米・西独 |
| | 137ab | 時よとまれ君は美しいミュ | 『4年に1度のオリンピックで勝つ事は、世界新記録を破る事より難しい | 1973年 | | オリンピック選手たち | 東和 |
| | 474a | | トキワ荘に住むマンガの神様・手塚治虫の向かいの部屋には、あちこちに | | 本木雅弘 | 岡部サダヲ、さとうこうじ、大森喜之 | カルチャ |
| | 474ab | トキワ荘の青春 | 原稿の持ち込みをしながらマンガ家としてのスタートを切ったばかりの寺田 | 1996年 | 鈴木卓蘭 | 古田新太、生瀬勝久、翁華栄 | パブリ |
| | 123a | | 高校1年生の芳山和子は幼馴染の堀川吾朗と学校のスキー教室に来ていた | | 原田知世 | 尾美としのり・岸部一徳・根岸季衣 | |
| | 123ab | 時をかける少女 | 二人が話していると同級生の深町一夫がやって来る。夜になり3人が | 1983年 | 高柳陽一 | 高林陽一・入江たか子・上原謙 | 東映 |
| | 368a | | 戦国乱世の頃、陸奥の麒麟児伊達政宗は、知勇ともに勝れた若き | | 萬屋錦之助 | 月形龍之介・岡田英次・宇佐美淳也 | |
| | 368ab | 独眼竜政宗 | 武将として知られていた。豊臣秀吉は彼を恐れて、腹石石田三成 | 1959年 | 佐久間良子 | 片岡栄二郎・浪花千栄子・大川恵子 | 東映 |
| | 181a | | 第二次大戦も末期、北支戦線の山岳地帯で敵と対峙している日本軍に | | 佐藤充 | 上村幸之・中谷一郎・三船敏郎 | |
| | 181ab | 独立愚連隊 | 独立愚連隊と呼ばれる小哨隊があった。正式には独立第九〇小哨だが | 1959年 | 雪村いづみ | 鶴田浩二・南道郎・上原美佐・谷晃 | 東宝 |
| | 229a | | 正化31年、関東図書隊員・笠原郁は図書特殊部隊に初の女性隊員 | | 岡田准一 | 田中圭・福士蒼汰・西田尚美 | |
| | 229ab | 図書館戦争 | 教官である堂上篤の部隊に配属され厳しい訓練と図書館業務をこなす日々 | 2013年 | 榮倉奈々 | 橋本じゅん・栗山千明・石坂浩二 | 東宝 |
| | 230a | | 図書隊に所属する郁(榮倉)は、大事な本を取り返してくれた図書隊員 | | 岡田准一 | 田中圭・福士蒼汰・土屋太鳳・中村蒼 | |
| | 230ab | 図書館戦争～ブック・オブ | を追って入隊。鬼教官・堂上(岡田)のシゴキにも耐え、顔も覚えていない王 | 2015年 | 榮倉奈々 | 西田尚美・橋本じゅん・相島一之 | TBS |

| | | | | | | |
|-------|-----------------|--------------------------------------|-------|-------|--------------------|------|
| 075a | | 戸田家の当主が亡くなり、借財の整理に本宅などを処分することになった | | 佐分利信 | 葛城文子・斎藤達雄・吉川満子 | |
| 075ab | 戸田家の兄妹-小津監督- | 母と三女の節子は、当分の間長男の進一郎の家に身を寄せることになる | 1941年 | 高峰三枝子 | 坪内美子・近衛敏明・桑野通子 | 松竹 |
| 668a | | 小学生のサツキと妹のメイは、母の療養のために父と一緒に初夏の頃の農村へ | | 日高のり子 | 糸井重里、島本須美、高木均 | |
| 668ab | となりのトトロ(アニメ) | 引越してくる。引越し先の空き家には小さな黒いオバケが沢山住んでいた | 1987年 | 坂本千夏 | 瀧田真樹、雨笠利幸、丸山裕子 | 東宝 |
| 738a | アニメ | 田舎へ引っ越してきた草壁一家のサツキ・メイ姉妹と、子どもの時に | | 日高のり子 | 糸井重里、島本須美、北林谷栄 | |
| 738ab | となりのトトロ | しか会えないと言われる不思議な生き物・トトロとの交流を描く。 | 1988年 | 坂本千夏 | 高木均、丸山裕子、鷲尾真知子 | ジブリ |
| 707a | | 18世紀に仙台藩の吉岡宿で宿場町の窮状を救った町人達の記録『国恩記』 | | 阿部サダヲ | 草笛光子、山崎勉、妻夫木聡 | |
| 707ab | 殿！利息でござる！！ | を元にして。人助けする!?一世一代の“金貸し”事業で、疲弊する | 2016年 | 竹内結子 | 松田龍平、上田耕一、堀部佳亮 | 松竹 |
| 713a | | ある小藩の国許では、財政難を補うために「壕外」と呼ばれる無法者の町 | | 別所浩二 | 菅原文太、宇崎竜童、片岡鶴太郎 | |
| 713ab | どら平太 | から莫大な上納金を集めていた。その上納金は藩の重職たちの懐 | 2000年 | 浅野ゆう子 | 石倉三郎、石橋蓮司、大滝秀次 | 東宝 |
| 687a | | 当時自らも居を構えていた埼玉県を自虐的に描いたギャグ漫画として発表し、 | | 二階堂ふみ | 伊勢谷友介、ブラザー・トム、成田 | フジTV |
| 687ab | 翔んで埼玉 | 30年以上を経た2015年に復刊されるとSNSなどで反響を呼んだ | 2019年 | GACKT | 麻生久美子、加藤諒、島崎綾香 | ムービー |
| 730a | TV劇場版 | 臓器移植を待つ患者の元に、ようやく現れた提供者、担当医は松江に向かい | | 池内淳子 | 白龍光洋、神山繁、安部徹 | |
| 730ab | 長い暑い夏の日 | 何とか提供を受けた肝臓を東京へと運ぶが、次々と災難に見舞われる | 1988年 | 石黒賢 | 荒木道子、花柳友季洋、井上孝雄 | NTV |
| 077a | | 東京の焼け跡に復興の家がぼつぼつ建ちはじめ、昔なじみの顔もそろってきた | | 飯田蝶子 | 河村惣吉・笠智衆・坂本武・吉川満子 | |
| 077ab | 長屋紳士録 -小津監督- | 数年前夫を失い続いて一子をも失ったおたねは、たった一人で普通りの | 1947年 | 青木放屁 | 小沢栄太郎・三村秀子・高松栄子 | 松竹 |
| 197a | | 高校二年生の伊藤修司は、同級生で同じプラスバンド部に属する吉田浩之に | | 岡田美德 | 草野康太・高田久美・山口耕史・ | |
| 197ab | 渚のシンドバット | ひそかな恋心を抱いていた。吉田はそんな思いには気づかずもなく、修司 | 1995年 | 浜崎あゆみ | 村井国夫・根岸季衣・山口美也子 | 東宝 |
| 092a | | 将来を誓った恋人がいたが、下宿先の娘との結婚を勧められとまどう青年 | | 岡晴夫 | 柳家金語楼・宮川玲子・高杉妙子 | |
| 092ab | 泣くな小鳩よ -岡晴夫- | 戦争で盲目となったその恋人は、彼の幸福のために身を引く決心をするが | 1950年 | 野上千鶴子 | 一の宮あつ子 | 新東宝 |
| 049a | | 作家の瀬戸内寂聴が出家前の瀬戸内晴美時代に発表した小説で | | 満島ひかり | 小林薫・赤沼夢羅・安部聡子 | クロック |
| 049ab | 夏の終わりに | 自身の経験をもとに年上の男と年下の男との三角関係に苦悩する女性の | 2013年 | 綾野剛 | 小市万慢太郎 | ワース |
| 103a | | 小学6年生のサッカー仲間、木山諄、河辺、山下の3人は、ふと人の死について | | 三國連太郎 | 坂田直樹・王泰貴・牧野憲一・柄本 | ヘラルド |
| 103ab | 夏の庭 The Friends | 興味を抱き、近所に住む変わり者の老人・傳法(でんぼう)喜八に目をつけ、 | 1994年 | 戸田菜穂 | 根本りつ子・笑福亭鶴瓶・寺田豊 | エース |
| 062a | | あるレビュー劇場の花形歌手清川みどりが出演中楽屋から出火した。 | | 片岡千恵蔵 | 服部富子・丸山英子・月形龍之介 | |
| 062ab | 七つの顔 | 新聞紙上に「歌姫誘拐される」「ダイヤの首飾をめぐる怪事件」の記事が大 | 1946年 | 轟夕起子 | 喜多川千鶴・村田宏寿・香川良介 | 大映 |
| 481a | | 舞台は1982年の神奈川県・湘南にあるミニFMが舞台になっている | | 中山美穂 | 松下由樹、阪田マサノブ、勝村政信 | |
| 481ab | 波の数だけ抱きしめて | モデルは、1983年に湘南に実在した海岸美化を訴えるためのミニFMラジオ | 1991年 | 織田裕二 | 別所哲也、前田真之輔、吉田晃太郎 | 東宝 |
| 281a | | 竜光寺真悦の嫁・秋子はろう女性である。昭和二十年六月、空襲の中で拾った | | 高峰秀子 | 島津雅彦・玉田秀夫・原泉・草笛光子 | |
| 281ab | 名もなく貧しく美しく | 孤児アキラを家に連れて帰るが、留守中、アキラは収容所に入れられ、 | 1961年 | 小林桂樹 | 沼田曜一・松本染升・荒木道子 | 東宝 |
| 512a | | 殺しの依頼を受けた南条は、香港へ飛び標的を射殺。ところが、ホテルに帰った | | 高倉健 | 丹波哲郎、杉浦直樹、江原真二郎 | |
| 512ab | ならず者 | 南条を待っていたのは、女の死体だった。裏切りを知った南条は、麻薬ル | 1964年 | 南田洋子 | 阿部徹、鹿内孝、三原葉子 | 東映 |
| 276a | | 山また山の奥の日陰の村。一六十九歳のおりんは亭主に死に別れたあと | | 田中絹代 | 望月優子・市川団子・小笠原慶子 | |
| 276ab | 櫓山節考 | これも去年嫁に死なれた息子の辰平と孫のけさ吉たちの世話をしながら、 | 1958年 | 高橋貞二 | 東野英治郎・宮口精二・伊東雄之助 | 松竹 |
| 127a | | 南極ドームふじ基地の観測隊員たちの、1年半にわたる究極の共同生活を描く | | 堺雅人 | きたろう・高良健吾・豊原功補・古館寛 | 東京 |
| 127ab | 南極の料理人 -2009年- | 日常を忘れたい、非日常を感じれる極寒の南極で過ごす個性豊かな隊員 | 2009年 | 生瀬勝久 | 黒田大輔・小浜正寛・西田尚美 | テアトル |
| 534a | | 昭和三十三年二月、南極の昭和基地から第一次越冬隊員が第二次隊員と | | 高倉健 | 岡田英次、夏目雅子、荻野目慶子 | ヘラルド |
| 534ab | 南極物語 | 交替すべく観測船“宗谷”へと“昭和号”で空輸された。だが、例年にない悪 | 1983年 | 渡瀬恒彦 | 日下武史、神山繁、山村聡 | 東宝 |
| 036a | | 昭和二十八年の春。佐賀県にある鶴ノ鼻炭鉱では、ストライキが行われていた | | 長門裕之 | 沖村武・前田暁子・北林谷栄・福原 | |
| 036ab | にあんちゃん | そのさなかに、安本一家の大黒柱である炭鉱夫の父親が死んだ。 | 1959年 | 松尾喜代 | 高山千草・高木均・西村晃・田中敬子 | 日活 |
| 419a | | 北大作はマスコミから追いまわされる「現代のヒーロー」で、映画出演 | | 石原裕次郎 | 芦川いづみ、小池朝雄、長門裕之 | |
| 419ab | 憎いあんちくしょう！ | テレビ座談会、司会、原稿執筆等々、一分一秒まで予定で埋まっている。そ | 1962年 | 浅丘ルリ子 | 川地民夫、佐野浅夫、梅野泰靖 | 日活 |
| 107a | | 昭和三年四月、大石久子は新任のおなご先生として、瀬戸内海小豆島の | | 高峰秀子 | 八代敏之・木下尚寅・夏川静江 | |

| | | | | | | | |
|--|-------|--------------|--------------------------------------|-------|--------|---------------------|------|
| | 107ab | 二十四の瞳 | 分校へ赴任した。一年生の十二人の二十四の瞳が、初めて教壇に立つ | 1954年 | 天本英世 | 笠智衆・浦辺粂子・明石潮・高橋とよ | 松竹 |
| | 203a | | 昭和20年8月10日、帝国陸軍の真柴少佐は、陸軍が奪取した900億円もの | | 堺雅人 | ユースケ・サンタマリア・八千草薫 | |
| | 203ab | 日輪の遺産 | マッカーサーの財宝を陸軍工場へ移送し隠匿(いんとく)せよと密命を受け | 2011年 | 中村獅童 | 福士誠治・森迫永衣・土屋太鳳 | 角川映 |
| | 332a | | 秋の陽ざしも弱々しい浅草仲見世。レコード屋の前で橋幸夫の | | ミヤコ蝶々 | 飯田蝶子・浦辺粂子・原泉・村瀬幸子 | |
| | 332ab | にっぽんのお婆ちゃん | 「木曾節三度笠」を聴きながら、サトとくみはすっかり意気投合。くみは工員 | 1962年 | 北林谷栄 | 岸輝子・東山千栄子・斎藤達雄 | 松竹 |
| | 028a | | 口八丁、手八丁の平均(たいら・ひとし)は、パー「マドリッド」で太平洋酒 | | 植木等 | ハナ肇・久慈あさみ・峰岸徹・清水 | |
| | 028ab | ニッポン無責任時代 | 乗っ取り話を小耳に挟んだ。太平洋酒の氏家社長に同郷の先輩の名を持 | 1962年 | 重山規子 | 藤山陽子・田崎潤・谷啓・安田伸 | 東宝 |
| | 184a | | 終戦も間近い昭和二十年六月、古川凡作は令状を受けて入営する朝、 | | 伴淳三郎 | 松井晴志・宮城野由美子・和歌浦 | |
| | 184ab | 二等兵物語～女と兵隊と | 急な神経痛の発作で足腰が立たなくなった。乳母車で入営した発明心に | 1955年 | 花菱アチャコ | 伊藤和子・山路義人・幾野道子 | 松竹 |
| | 182a | | 日露戦争における激戦地・二百三高地での帝国陸軍の戦いを | | あおい輝彦 | 湯原昌幸・佐藤充・長谷川昭男 | |
| | 182ab | 二百三高地 | 描いた歴史スペクタクル。 | 1980年 | 新沼謙治 | 森繁久彌・三船敏郎・仲代達矢 | 東映 |
| | 579a | | 東京オリンピックを目指して、日本期待の三段跳びのホープ初等は、今日も猛 | | 植木等 | 飯田蝶子・曾我廼家明蝶・山茶花究 | |
| | 579ab | 日本一のホラ吹き男 | 励んでいた。がアキレス腱切断の重傷を負い入院中、祖先の伝記を手に入 | 1964年 | 浜美枝 | 人見明、三井弘次、谷啓、 | 東宝 |
| | 183a | | 十九世紀末、欧州列強は争って中国への侵略を続け、明治三十三年には、 | | 三船敏郎 | 仲代達矢・黒沢年男・小鹿番 | |
| | 183ab | 日本海大海戦 | 日本を含む八カ国の連合陸戦隊が排外思想を奉ずる義和団の暴動を鎮 | 1969年 | 加山雄三 | 東山啓司・松山政路・佐藤充 | 東宝 |
| | 424a | | 深川木場の材木を運び出す運送業者の木場政組と沖山運送は事毎に | | 萬屋錦之助 | 大木実、松方弘樹、田村高廣 | |
| | 424ab | 日本任侠伝 | いがみあっていた。新興の沖山は俠気一本の木場政をあらゆる手段を使 | 1964年 | 高倉健 | 長門裕之、藤間紫、富司純子 | 東映 |
| | 206a | | 1945年7月、戦局が厳しさを増す中、日本に無条件降伏を求める | | 役所広司 | 堤真一・松坂桃李・山崎努・神野 | アスミッ |
| | 206ab | 日本のいちばん長い日 | ポツダム宣言が発表された。連日閣議が開かれ議論に議論が重ねられる | 2015年 | 本木雅弘 | 大場泰正・小松和重・中村育二 | エース |
| | 383a | | 明治37年の日露戦争から昭和20年の第二次大戦終戦まで日本が | | | | |
| | 383ab | 日本の戦争 | 関係した戦争・戦闘を記録映像で回顧するドキュメンタリー | 1963年 | | 記録映画 | 日活 |
| | 131a | | 日本橋元大工町、幽霊が出るという噂のある露地の細道に稲葉家は移 | | 淡島千景 | 若尾文子・品川隆二・柳永二郎 | |
| | 131ab | 日本橋 一山本富士子 | 女あるじお孝は雛妓お千世を始め抱妓九人を持つ日本橋の芸者、意地と | 1956年 | 山本富士子 | 船越英二・杉寛・岸輝子・澤村貞子 | 大映 |
| | 595a | | 昭和初期。高崎前田一家代貸不動竜太郎が、関東前田一家の総長に | | 高倉健 | 若山富三郎、松方弘樹、大木実 | |
| | 595ab | 日本やくざ伝～総長への道 | 推されたことから総長の跡目相続をめぐる一家一門の対立が始まった。 | 1971年 | 木暮美千代 | 野川由美子、玉川良一、林彰太郎 | 東映 |
| | 729a | | 東映の正月オールスター映画として製作された、千恵蔵主演の次郎長もの | | 片岡千恵蔵 | 千原しのぶ、高千穂ひづる、山形勲 | |
| | 729ab | 任侠 清水港 | 清水次郎長とその一家の波乱に満ちた生涯を、東映イーストマンカラー | 1957年 | 萬屋錦之助 | 片岡栄次二郎、原健策、吉田義夫 | 東映 |
| | 732a | | 東映の正月オールスター映画として製作された。チャンバラの黄金時代の | | 片岡千恵蔵 | 大友柳太郎、中村錦之介、大川橋蔵 | |
| | 732ab | 任侠 東海道 | 一家二十八人衆を引きつれて、東海道の秋葉祭にのりこんだ。 | 1958年 | 市川歌右衛門 | 東千代之介、加賀邦男、香川良介 | 東映 |
| | 191a | | 昭和十八年。広島の特種潜航艇甲標的の基地であるP基地に赴任した | | 鶴田浩二 | 伊丹十三・梅宮辰夫・山田太郎 | |
| | 191ab | 人間魚雷「あゝ回天特別攻 | 三島少尉は同室の大里中尉が、敗色濃い戦局を打開するため、 | 1968年 | 松方弘樹 | 宮土尚治・藤岡重慶・小池朝雄 | 東映 |
| | 437a | | 昭和二十年七月初旬、すでに敗戦の色濃い瀬戸内海では特攻兵器 | | 石原裕次郎 | 杉幸彦、長門裕之、津川雅彦 | |
| | 437ab | 人間魚雷出撃す！ | 人間魚雷回天の潜航訓練が続けられていた。柿田少尉、黒崎中尉、久波 | 1956年 | 葉山良二 | 森雅之、三島耕、西村晃、安部徹 | 日活 |
| | 254a | | 徳川三代将軍家光は、幕府の体制を不動のものにするため豊臣恩顧の | | 近衛十四郎 | 山城新伍・河原崎長一郎・田村高廣 | |
| | 254ab | 忍者狩り | 外様藩取潰しを計った。そのころ伊予松山二十万石、蒲生家では城主式部 | 1964年 | 佐藤慶 | 穂高稔・高松錦之助・沢村宗之助 | 東映 |
| | 306a | | 天正十九年光秀の乱で信長の天下は崩壊、秀吉がわが世の春を | | 大友柳太郎 | 大木実・本間千代子・河原崎長一郎 | |
| | 306ab | 忍者帖 梟の城 | 謳歌するに至った。十年前信長が伊賀を攻略した際、伊賀忍者のほとんど | 1963年 | 高千穂ひづる | 立川さゆり・原健策・河野秋武・織田 | 東映 |
| | 430a | | ここは韓国のある抑留漁夫収容所――その夜激しい雨にまぎれて | | 穴戸錠 | 奈良岡萌子、深江章喜、平田大三郎 | |
| | 430ab | 抜きうち風来坊 | 三人の男が脱出をはかった。ジョー、土門、秋山の三人であった。だが、 | 1962年 | 松原智恵子 | 金子信雄、藤村有弘、中台洋治 | 日活 |
| | 055a | | 蟹良子と能登半子とは浅草の踊子と一緒に暮らす仲良かったが、 | | 久慈あさみ | 加藤道子・川喜多雄二・志村喬 | |
| | 055ab | 盗まれた恋 | 劇場の閉鎖で失業して、生活に困るようになった。そこで勝ち気な良子が | 1951年 | 森雅之 | 伊藤雄之助・清水将夫・杉寛・久保 | 新東宝 |
| | 364a | | 十一代将軍家斉の三十八番目の若君長之助は、老臣久保寺平左衛門ととも | | 市川雷蔵 | 本郷功次郎・中村玉緒・楠トシエ | |
| | 364ab | 濡れ髪三度笠 | 幼少より岡崎藩にあずけられ、居候的な生活を送っていた。その彼が突然 | 1959年 | 淡路恵子 | 中田ダイマル・ラケット・マヒナスターズ | 新東宝 |

| | | | | | |
|-------|----------------|--------------------------------------|--------|--------------------|------------|
| 621a | | 清見瀧の女親分おもんは三千人の子分を持ち、おまけに名代の美人である | 市川雷蔵 | 小林勝彦、小桜純子、井上朋子 | |
| 621ab | 濡れ髪牡丹 | おもんには岩吉という生意気盛りの弟があり、弟だけはかたぎにさせようとする | 京マチ子 | 山本弘子、大辻志郎、千葉敏郎 | 大映 |
| 235a | | 冬のある日狂四郎は、夫の仇討ちと称する武家の妻、檜垣ぬいに手を貸して | 市川雷蔵 | 姿美千子・中原早苗・西村晃・島田 | |
| 235ab | 眠狂四郎 一炎情剣- | 一人の浪人を斬った。浪人は今はの際“助太刀すればおぬしの恥”という | 中村玉緒 | 水原浩一・小桜純子・安部徹・伊達 | 大映 |
| 596a | | 冬のある日狂四郎は、夫の仇討ちと称する武家の妻、檜垣ぬいに手を貸して | 市川雷蔵 | 姿美千子・中原早苗・西村晃・島田 | |
| 596ab | 眠狂四郎 一炎情剣- (1) | 一人の浪人を斬った。浪人は今はの際“助太刀すればおぬしの恥”という | 中村玉緒 | 水原浩一・小桜純子・安部徹・伊達 | 大映 |
| 214a | | 狂四郎が“巢”と呼んでいる大川端の船宿喜多川に赴く途中、手裏剣の | 市川雷蔵 | 若宮富三郎・小林勝彦・扇町景子 | |
| 214ab | 眠狂四郎 一殺法帖- | 襲撃を受けた。闇の中に姿を溶かしているのは伊賀者と知れた | 中村玉緒 | 真城千都世・沢村宗之助・伊達三郎 | 大映 |
| 044a | | 愛宕神社の階段で参拝者の補助をする少年。少年の父は江戸で | 市川雷蔵 | 高田美和・久保菜穂子・成田純一郎 | |
| 044ab | 眠狂四郎 一勝負- | 評判の武芸者であったが、道場破りの榊原に殺され、少年は境内の茶屋で | 藤村志保 | 丹羽又三郎・五味龍太郎・浜田雄史 | 大映 |
| 132a | | 武家育ちの娘・佐絵は、狂四郎の辱かしめをうけて自殺した。翌日、 | 市川雷蔵 | 長谷川待子・明星雅子・穂高のり子 | |
| 132ab | 眠狂四郎 一魔性の剣- | 狂四郎のもとに、大工の娘・お糸が佐絵の遺書と共に、その子鶴松を連れ | 嵯峨三智子 | 若松和子・須賀不二男・北城寿太郎 | 大映 |
| 569a | | 将軍家斉の庶子片桐高之は、母松女の野望に駆り立てられ次期将軍の座を | 市川雷蔵 | 東京子、丸井太郎、成田純一郎 | |
| 569ab | 眠狂四郎～円月斬り～ | 狙っていた。ある日高之は新刀の試斬りに川原で飢饉で地方から避難して | 浜田ゆう子 | 植村謙二郎、伊達三郎、水原浩一 | 大映 |
| 598a | | 眠狂四郎は、ある日“菊”とだけ署名のある書状に呼ばれて、江戸の岡場所 | 市川雷蔵 | 中谷一郎、五味龍太郎、毛利郁子 | |
| 598ab | 眠狂四郎～多情剣 | “井筒”という娼家へやって来た。そこで狂四郎はたまたま、はるといふ少女 | 水谷良江 | 香山恵子、田村寿子、水原浩一 | 大映 |
| 597a | | 混血の宿命を呪う狂四郎は暫くの間、矢場の女おえんと暮っていたが、ある日、 | 市川雷蔵 | 久保菜穂子、長谷川待子、濱まゆみ | |
| 597ab | 眠狂四郎～無頼控・魔性 | 關所物奉行朝比名修理亮のたつての願いで、その娘ささの貞操を代償に、 | 鰐淵晴子 | 成田三樹夫、金子信雄、木村俊恵 | 大映 |
| 207a | | 太平洋戦争末期の日本の劣勢が固まりつつある中でのフィリピン戦線 | 船越英二 | 滝沢修・浜口善博・石黒達也・星ひかる | |
| 207ab | 野火 | が舞台である。食糧不足のために入院を拒否される。現地のフィリピン人は | ミッキーカー | 稲葉義男・佐野浅夫・中條静夫 | 大映 |
| 439a | | 歴史が大嫌いな高校生サブローは、ひょんなことから戦国時代に | 小栗旬 | 向井理、山田孝之、藤ヶ谷大輔、 | |
| 439ab | 信長協奏曲 | タイムスリップしてしまう。そこで自分にそっくりな青年に出会うが、その人物 | 柴咲コウ | 水原希子、濱田岳、古田新太 | 東宝 |
| 052a | | 舞台は武蔵国忍城(埼玉県行田市)。“のぼう様(でくのぼうの意)”と | 野村萬齋 | 成宮寛貴・山口智充・上地雄輔 | |
| 052ab | のぼうの城 | 領民から慕われる城代・成田長親は、天下統一を目指す豊臣秀吉方2万人 | 榮倉奈々 | 山田孝之・西村雅彦・夏八木薫 | 東宝 アスミツ |
| 708a | | 戦国末期、豊臣秀吉、石田三成勢の2万人の大軍に屈せず、たった500名 | 野村萬齋 | 成宮寛貴、平岳大、山口智充、 | |
| 708ab | のぼうの城 (1) | の兵で抗戦、勝利した実在の武将・成田長親の姿… | 榮倉奈々 | 上地雄輔、山田孝之、西村まさ彦 | 東宝 |
| 172a | | 海釣りに来た中年の男と若い男は、船頭から海辺にある“タンク根” | ハナ肇 | 松村達雄・谷啓・東野英治郎・犬塚 | |
| 172ab | 馬鹿が戦車でやってくる | のいわれを聞かされた。その昔日永村は変った人間ばかりが住んでいた。 | 飯田蝶子 | 花澤徳衛・菅井一郎・田武謙三 | 松竹 |
| 413a | | 新学期。生徒たちから“ルート”と呼ばれている若い数学教師は | 寺尾聰 | 斎藤隆成、井川比佐志、頭師佳孝 | |
| 413ab | 博士の愛した数式 | 最初の授業で何故自分にルートというあだ名がついたのか語り始めた | 深津絵里 | 伊藤紘、かな島成美、吉岡秀隆 | 東宝 |
| 300a | | シベリヤ帰りの松本安五郎は、外地に抑留される和尚をもつ浄念寺に | ハナ肇 | 花澤徳衛・高橋とよ・清水まゆみ・ | |
| 300ab | 馬鹿まるだし 1964年 | にころがりこんだ。若くて美しい住職の妻の夏子に安五郎は秘に恋慕して | 桑野みゆき | 関千恵子・三井弘次・石黒達也 | 松竹 |
| 444a | | 石立うたは、二年前、京都で火事にあい、夫を失って絶望のあまり | 小柳ルミ子 | 仙道敦子、鈴木光枝、宮口精二 | |
| 444ab | 白蛇抄 | 若狭の心中滝に身を投じた時、華蔵寺の住職懐海に助けられそのまま後妻 | 杉本哲太 | 辻萬長、北林谷栄、鈴木緑、南みよみ | 東映 |
| 071a | | 「麦秋」とは、麦の収穫期で季節的には初夏に当たる時期を指す。 | 原節子 | 淡島千景・三宅邦子・菅井一郎 | |
| 071ab | 麦秋 一小津監督一 | 北鎌倉に暮らす間宮家は、初老にさしかかった植物学者の周吉とその妻・ | 笠智衆 | 東山千栄子・杉村春子・佐野周二 | 松竹 |
| 256a | | 沖縄から復員して来た亀田欽司は、癲癇性痴呆性で白痴だと自ら | 森雅之 | 三船敏郎・志村喬・東山千栄子 | |
| 256ab | 白痴(はくち) 1951年 | 名乗る無邪気な男だった。。青函連絡船の中から欽司と一緒にになった男に | 原節子 | 久我美子・千秋実・左ト全・柳永二郎 | 松竹 |
| 492a | | 昭和の初期。六年ぶりに娑婆へ戻った桜田文吉は、北陸新津に弟分の | 市川雷蔵 | 近衛十四郎、長谷川待子、金田龍 | |
| 492ab | 博徒一代 | 勇一を尋ねた。だが、勇一は大戸一家の代貸として羽振りを利用し、北陸 | 亀井光代 | 金内吉男、石山健二郎、富田仲次 | 大映 |
| 470a | | 明治四十年、政府は博徒弾圧にのりだした。全国に強大な勢力をもつ博徒 | 高倉健 | 大木実、若山富三郎、桜町弘子 | |
| 470ab | 博徒一家 | 荒政一家初代総長・荒木政五郎は総長の座を一家三羽鳥の一人国枝にゆ | 富司純子 | 志村喬、渡辺文雄、八名信夫 | 東映 |
| 303a | | 頃は幕末ーここ品川宿の遊女屋相模屋に登楼したのは佐平次の一 | フランキー堺 | 金子信雄・梅野泰靖・織田政雄 | |

| | | | | | | |
|-------|---------------|--|-------|--------|-------------------|--------------------|
| 303ab | 幕末太陽傳 -1957年- | さんざ遊んだ拳句に懐は無一文。怒った楼主伝兵衛は佐平次を | 1957年 | 山岡久乃 | 岡田真澄・高原駿雄・青木富夫 | 日活 |
| 237a | | 監督・木下恵介の生誕100周年記念作品で、木下監督の若き日の | | 加瀬亮 | 濱田岳・ユースケ・斉木しげる・ | |
| 237ab | はじまりのみち～木下啓介 | 姿を描いた人間ドラマ。戦中、脳溢血で倒れた母を疎開させるために2台の | 2013年 | 田中裕子 | 濱田マリ・山下リオ・藤村聖子・ | 松竹 |
| 465a | | 慕進する機関車ーハンドルを握るのは機関士の崎山、助手は木村 | | 江原真二郎 | 中原ひとみ、高原駿雄、星美智子 | |
| 465ab | 裸の太陽 | 崎山は妻の房江の出産が明日なので落ち着かない。木村には房江の妹でゆ | 1958年 | 丘さとみ | 仲代達矢、岩崎加根子、富田浩太郎 | 東映 |
| 202a | | 長崎から少し離れた山村に住む老婆・鉦のもとに一通のエアメールが届いた。 | | 村瀬幸子 | 茅島成美・大斉智子・伊寄充則 | |
| 202ab | 八月の狂騒曲 黒澤明監督 | それは鉦の兄であるハワイの大富豪・錫二郎の息子・クラークからで | 1991年 | 井川比佐志 | 根岸季衣・河原崎長一郎・吉岡秀隆 | 松竹 |
| 257a | | 秋田県大館の近藤家の紙屋では、牝犬アカが4匹の仔犬を出産した。 | | 仲代達矢 | 石野真子・柳葉敏郎・尾美としのり | |
| 257ab | ハチ公物語 | 数少ない純粋な秋田犬誕生の報告が、県庁の土木課長・間瀬の元に | 1987年 | 八千草薫 | 春川ますみ・殿山泰司・加藤嘉 | 松竹富 |
| 189a | | 八甲田雪中行軍遭難事件、は、1902年(明治35年)1月に日本陸軍第8師団の | | 高倉健 | 加山雄三・三國連太郎・丹波哲郎・ | |
| 189ab | 八甲田山 | 歩兵第5連隊が青森市街から八甲田山の田代 新湯に向かう雪中行軍の途 | 1977年 | 北大路欣也 | 藤岡琢也・浜田晃・加藤健一・江幡 | 東宝 |
| 617a | | 八甲田雪中行軍遭難事件、は、1902年(明治35年)1月に日本陸軍第8師団の | | 高倉健 | 加山雄三・三國連太郎・丹波哲郎・ | |
| 617ab | 八甲田山 4K | 歩兵第5連隊が青森市街から八甲田山の田代 新湯に向かう雪中行軍の途 | 1977年 | 北大路欣也 | 藤岡琢也・浜田晃・加藤健一・江幡 | 東宝 |
| 412a | | 「冬の八甲田山を歩いてみたいと思わないか」と友田旅団長から声を、 | | 高倉健 | 島田正吾、大滝秀治、丹波哲郎 | |
| 412ab | 八甲田山 <完全版> | 声をかけられた二人の大尉、青森第五連隊の神田と弘前第三十一連隊の | 1977年 | 北大路欣也 | 藤岡琢也、浜田晃、加藤健一 | 東宝 |
| 390a | | 機長昇格訓練中の副操縦士、羽田発ホノルル行き1980便でOJT最終日 | | 綾瀬はるか | 田辺誠一・吹石一恵・寺島しのぶ | |
| 390ab | ハッピー・フライト | となる乗務の準備をしていた。この路線訓練の試験に合格すれば、機長に | 2008年 | 時任三郎 | 田畑智子・平岩紙・田山涼成・田中 | 東宝 |
| 366a | | 江戸は両国の盛り場、矢場の娘お君と天下の素浪人、緋鯉の寛太は | | 美空ひばり | 近衛十四郎・香山武彦・西崎みち子 | |
| 366ab | 花笠道中 | その寛太が突然姿を消した。浜松からやってきた娘が、凶刃を受け死を代 | 1962年 | 里見浩太郎 | 久我恵子・紫ひづる・富士薫・暁 | 東映 |
| 064a | | 花のお江戸は吉原の花魁道中の真最中に、町娘を相手に無理難題を | | 美空ひばり | 大河内傳次郎・星十郎・沢田清 | |
| 064ab | 花笠若衆一ひばり・橋蔵 | ふっかける白鞘組の雷太郎、その悪侍を見事なタンカでやつつけた | 1958年 | 大川橋蔵 | 飯島与志夫・香川良介・柳永二郎 | 東映 |
| 580a | | 父親を間打ちされた古屋助六は、仇討のために江戸へ向った。しかし相手の | | 植木等 | 谷啓、ハナ肇、団礼子、池内淳子 | |
| 580ab | 花のお江戸の無責任 | 目印は、背中への刀傷だけという心ぼそさ。だが根っから陽性の助六は、そ | 1964年 | 草笛光子 | 進藤英太郎、田崎潤、有島一郎 | 東宝 |
| 739a | アニメ | アンデスの麓・トウクマンへ遥か1万2千キロの旅に出た 少年・マルコの姿を | | 松尾佳子 | 川久保潔、曾我部和行、永井一郎 | フジTV |
| 739ab | 母をたずねて三千里 | ペットの猿アメディオとともに船に乗る。困難続きの旅 | 1976年 | 二階堂由希子 | 小原乃梨子、信沢三恵子、千々松幸子 | 東宝 |
| 004a | | 2010年6月13日オーストラリア・ウーメラ砂漠「はやぶさ」の大気圏突入 | | 竹内結子 | 高嶋政宏・佐野史郎・山本耕史・ | |
| 004ab | はやぶさ/HAYABUSA | それから遡ること8年前、2002年の夏、水沢は的場の講演会を熱心に | 2011年 | 西田敏行 | 鶴見辰吾・寛利夫・マギー・市川実 | 20世紀 フォック |
| 029a | | いわゆる民子三部作(1970年『家族』、1972年『故郷』、1980年のこの作品)の第三作。 | | 高倉健 | 武田鉄矢・吉岡秀隆・ハナ肇・渥美 | |
| 029ab | 遙かなる山の呼び声 | 警察に追われる男と、牧場を切り回す母子の出会いと別れを描く | 1980年 | 倍賞千恵子 | 木の葉のこ・神母英郎・鈴木瑞穂 | 松竹 |
| 682a | | 琴の筑紫会で天才をうたわれる光雄と、その家元白鳳の娘伊佐子は恋仲で | | 鶴田浩二 | 滝沢修、上原謙、南左斗子、小野 | Synphor of love |
| 682ab | 春高桜の花の宴 | であったが、光雄はこの古い世界にたえられず、屢々家出し、その間に伊佐 | 1958年 | 山本富士子 | 芥川比呂志、穂高のり子、丹阿弥 | |
| 301a | | 北海道に暮らす元漁師の老人・忠男は妻に先立たれ、同居する孫娘 | | 仲代達矢 | 大滝秀治、菅井きん、小林薫・ | ティ・ジョ アスミッ |
| 301ab | 春との旅 2010年 | 春の世話がなくてはならない生活を送っていた。だがある日、.. | 2010年 | 徳永えり | 田中裕子、淡路恵子、柄本明、美保 | |
| 285a | | 立山連峰を舞台に、山小屋を営む家族とそこに集う人々の人生や交流を | | 松山ケンイチ | 豊川悦司・檀ふみ・小林薫・新井浩文 | |
| 285ab | 春を背負って 2014年 | 描き出す。立山連峰で父とともに幼少期を過ごした亨は、厳格な父に反発し | 2014年 | 蒼井優 | 吉田栄作・安藤サクラ・仲村トオル | 東宝 |
| 096a | | 15年ぶりに帰国したハワイの長者花村大吉は、死んだ女房の妹八千代に | | 花菱アチャコ | 益田喜頓・堺駿二・田畑義夫・ | |
| 096ab | ハワイ珍道中 -アチャコ- | 預けてある娘チエミを引取ろうとしたが、八千代はチエミを渡したく | 1954年 | 伴淳三郎 | 江利チエミ・斎藤達雄・堀内美子 | 新東宝 |
| 299a | | 京南大学ヨット部のキャプテン・若大将こと田沼雄一は練習中、 | | 加山雄三 | 田中邦衛・中丸忠雄・江原達治 | |
| 299ab | ハワイの若大将 | 中里澄子の操るモーターボートに衝突され、ヨットの修理費捻出のため | 1963年 | 星由里子 | 堺佐千夫・飯田蝶子・有島一郎 | 東宝 |
| 018a | | 愛する者の死を通し、生きるとは何かを問うヒューマンドラマ。 | | 寺尾聰 | 吉岡秀隆・鶴田真由・伊原剛志・ | |
| 018ab | 半落ち | 川越中央警察署に現役の警部・梶が自首しました。アルツハイマー病を患 | 2004年 | 原田美枝子 | 高島礼子・樹木希林・西田敏行 | 東映 |
| 054a | | 曾宮周吉は大学教授をしながら鎌倉に娘の紀子と二人で住んでいた | | 原節子 | 杉村春子・青木放屁・宇佐美淳也 | |
| 054ab | 晩春 -小津監督 | 周吉は早くから妻を亡くし、その上戦争中に無理した娘の紀子が身体を害 | 1949年 | 笠智衆 | 三宅邦子・月丘夢路・三島雅夫 | 松竹 |

| | | | | | | |
|-------|--------------|--|-------|-------|--------------------|-------|
| 140a | | 「久利生公平、最大の危機」法廷劇、裁判シーンが描かれ | | 木村拓哉 | 大塚寧々・阿部寛・小日向文世 | |
| 140ab | HERO-2007年 | 6年ぶりに虹ヶ浦から東京地検・城西支部に異動となった検事 | 2007年 | 松たか子 | 勝村政信・児玉清・国仲涼子 | 東宝 |
| 656a | | 「必殺は江戸末期が舞台ですが…そこは作り物のご愛嬌ということ」と | | 藤田まこと | 村上弘明、出門英、かとうかずこ | テレビ |
| 656ab | 必殺仕事人-一忠臣蔵- | 中村主水の口上から始まるスタッフのしっかりしたパロディ作品 | 1987年 | 白木まり | 菅井きん、山内としお、ひかる一平 | 朝日 |
| 243a | | 名門の家に育ち、倉越一郎と親のきめた結婚をした節子は、幼稚園に | | 月丘夢路 | 葉山良二・宮城千賀子・信欣三 | |
| 243ab | 美德のよろめき | 通う男の子の母としても、平凡な生活を送っていたが、その中には自分でも | 1957年 | 三國連太郎 | 安部徹・高友子・千田是也・汐見洋 | 日活 |
| 117a | | 福島駅を臨時編成の集団就職列車が出発した。この中には平田中学 | | 菅原謙二 | 東野英治郎・木下雅弘・中根勇 | |
| 117ab | 一粒の麦 -1958年- | の井上先生に引率された生徒達が乗っていた。彼等は上野駅に着き | 1958年 | 若尾文子 | 杉本五十八・松山英太郎・金沢義彦 | 大映 |
| 074a | | 1923年の信州、製糸工場で女工の、おつねは大久保先生から息子の | | 飯田蝶子 | 葉山正雄・坪内美子・吉川満子 | |
| 074ab | 一人息子 -小津監督- | 良助の中学校進学について話を聴く。金の余裕はないが、良助の | 1936年 | 日守新一 | 突貫小僧・笠智衆・浪花友子・爆弾 | 松竹 |
| 607a | | チャキチャキの下町娘、お君とおとしは芝居小屋の下足番だが、ひょんなこと、 | | 美空ひばり | 千秋実・堺駿二・山形勲・花房錦一 | |
| 607ab | ひばり・チエミの弥次喜多 | から、奈落到地獄の熊吉、三太、法界坊などの麻薬密売団が、巢喰っている | 1962年 | 江利チエミ | 東千代之介、夢路いとし、喜味こいし | 東映 |
| 622a | | チャキチャキの下町娘、お君とおとしは芝居小屋の下足番だが、ひょんなこと、 | | 美空ひばり | 千秋実・堺駿二・山形勲・花房錦一 | |
| 622ab | ひばり・チエミの弥次喜多 | から、奈落到地獄の熊吉、三太、法界坊などの麻薬密売団が、巢喰っている | 1962年 | 江利チエミ | 東千代之介、夢路いとし、喜味こいし | 東映 |
| 151a | | 江戸の祭の夜、折鶴に飾られた駕籠に乗る一人の武士が殺された | | 美空ひばり | 近衛十四郎・須賀不二男・香山武彦 | |
| 151ab | ひばり捕物帖~折鶴駕籠 | お七はその武士の手にあった女持ちの財布をたよりに料亭松葉屋に | 1960年 | 里見浩太郎 | 山形勲・雪代敬子・青木しげる・加賀 | 東映 |
| 365a | | 老中阿部伊予守の妹妙姫は姫様暮らしをきらって、十手をあずかり | | 美空ひばり | 堺駿二・松風利栄子・星十郎・杉狂児 | |
| 365ab | ひばり捕物帖~かんざし | 阿部川町のお七と名乗った。彼女が選ばれた江戸美人番附の最中、 | 1958年 | 尾上鯉之助 | 山口勇・富久井一郎・熊谷武・岡島 | 東映 |
| 624a | | 昭和四十六年七月三十一日、華やかな歓声に包まれた帝劇での芸能生活 | | 美空ひばり | 北島三郎、水原ひろし、香山武彦 | |
| 624ab | ひばりのすべて~芸能25 | 二十五周年記念リサイタル千秋楽。舞台からは懐かしい“東京キッド”“リン | 1971年 | | | 東宝 |
| 317a | | 縞の合羽を海風になびかせて、三度笠、長脇差一本腰にぶちこんだ石松。 | | 美空ひばり | 加賀邦男・長島隆一・尾上鯉之助 | |
| 317ab | ひばりの森の石松 | 逃げまどう旅鴉を追っかけて三人の渡世人が斬りつけるのを | 1960年 | 若山富三郎 | 花房錦一・里見浩太郎・植木千恵 | 東映 |
| 623a | | 縞の合羽を海風になびかせて、三度笠、長脇差一本腰にぶちこんだ石松。 | | 美空ひばり | 加賀邦男・長島隆一・尾上鯉之助 | |
| 623ab | ひばりの森の石松 (1) | 逃げまどう旅鴉を追っかけて三人の渡世人が斬りつけるのを | 1960年 | 若山富三郎 | 花房錦一・里見浩太郎・植木千恵 | 東映 |
| 690a | | 大学生の典子は、突然母親から茶道を勧められる。戸惑いながらも従姉 | | 樹木希林 | 鶴田真由、鶴見信吾、郡山冬果 | |
| 690ab | 日日は好日 | ・美智子とともに、タダモノではないという噂の茶道の先生・武田のおぼさん | 2018年 | 黒木華 | 多部未華子、原田麻由、滝沢恵 | ヨアケ |
| 717a | | 九州の博徒、矢野組の組長、矢野は一人娘の竜子をどこに出しても | | 富司純子 | 山本麟一、若水ヤエ子、待田京介 | |
| 717ab | 緋牡丹博徒 | 恥ずかしくない、まっとうな娘にと手塩にかけて育てた。 | 1968年 | 若山富三郎 | 金子信雄、清川虹子、山城新吾 | 東映 |
| 155a | | お竜は数年前、死に追いやったニセお竜の娘お君を探しながら渡世の | | 富司純子 | 嵐寛寿郎・夕路章・平沢彰・川並功 | |
| 155ab | 緋牡丹博徒~お竜参上~ | 旅を続けていたが、長野の温泉町で知り合った渡世人青山常次郎から | 1970年 | 若山富三郎 | 高野真二・井関悦榮・近藤洋介 | 東映 |
| 456a | | 幼い頃からお金を数えるのが大好きだった咲子は、短大を卒業後、銀行に就職した。 | | 西田尚美 | 角替和枝、田中規子、鶴田忍 | |
| 456ab | ひみつの花園 | これでたくさんのお金が囲まれて幸せな生活が送れると思っていた咲子は | 1997年 | 利重剛 | 内藤武敏、加藤貴子、相川直 | 東宝 |
| 522a | | 19年前(1973年)、大阪で起きた質屋殺し。何人もの容疑者が捜査線上に | | 堀北真希 | 船越英一郎、戸田恵子、田中啓司 | |
| 522ab | 白夜行 | 浮かぶが、決定的な証拠がないまま事件は迷宮入り。被害者の息子 | 2011年 | 高良健吾 | 姜暢男、緑友利恵、中村久美 | ギャガ |
| 501a | | 一九四五年の夏、敗残の日本軍はビルマの国境を越え、タイ国へ逃れようと | | 三國連太郎 | 浜村純、内藤武蔵、西村晃、春日俊二 | |
| 501ab | ビルマの豎琴-安井昌二~ | していたが、その中にビルマの豎琴に似た手製の楽器に合せて、「荒城の | 1956年 | 安井昌二 | 中原啓七、土方弘、花村信輝 | 日活 |
| 035a | | 日本兵の霊を慰めるため、僧侶となってひとりビルマの地に残る兵士の姿を | | 中井貴一 | 川谷拓三・渡辺篤・小林稔侍・井上 | |
| 035ab | ビルマの豎琴-中井貴一 | 1945年夏。ビルマ戦線の日本軍はタイ国へと苦難の撤退を続けていた。 | 1985年 | 石坂浩二 | 浜村純・常田富士男・北林谷栄 | 東宝 |
| 587a | | 広島A高校三年、北川の担任するクラスで原爆当時のラジオ物語を聞いていた | | 岡田英次 | 神田隆、利根はる恵、加藤嘉 | |
| 587ab | ひろしま | 大庭みち子は、突然恐怖に失心した。原爆の白血病によって前から身体の | 1953年 | 月丘夢路 | 河原崎しづ江、山田五十鈴、松山りえ子 | 北星 |
| 533a | | 小学校のガキ大将ペコは、得意の卓球をいじめられっ子スマイルに教える | | 窪塚洋介 | サム・リー、中村獅童、大倉孝二 | アスミック |
| 533ab | ピンポン | が、高校入学初の全国大会で、スマイルは勝ち進むが、ペコは幼なじみの | 2002年 | ARATA | 松尾スズキ、荒川良々、近藤公園 | エース |

| | | | | | |
|-------|---------------|--|--------|-------------------|-------|
| 357a | | 父信秀が没したのは、信長が十六歳の時である。万松寺で行われた葬れで | 萬屋錦之助 | 月形龍之介・織田政雄・沢村宗之助 | |
| 357ab | 風雲児 織田信長 | 信長は荒縄を腰に巻いた異形の姿で現れ、抹香を父の位牌に投げつけた | 香川京子 | 里見浩太郎・尾上鯉之助・片岡栄二郎 | 東映 |
| 442a | | 三流どこの補習学校教師野呂は、税務署吏員金森風吉の家に間借りしている | 伊藤雄之助 | 藤原釜足、三好栄子、小林圭樹 | |
| 442ab | プーサン | 独身者だ。久かたぶりに銀座へ出て目をまわし、トラックに轢かれそこなっ | 越路吹雪 | 木村功、八千草薫、杉葉子、菅井 | 東宝 |
| 247a | | 群雄割拠の戦国時代。一介の軍師に過ぎない山本勘助にはしかし、壮大な | 三船敏郎 | 大空真弓・萬屋錦之助・中村勘三郎 | |
| 247ab | 風林火山 -1969年- | 野望があった。名君武田晴信に仕官して、天下を平定しようというものだった | 佐久間良子 | 中村嘉律雄・田村正和・志村喬 | 東宝 |
| 053a | | 女優の吉永小百合が初めて自ら企画から立ち上げた主演作で | 吉永小百合 | 竹内結子・笑福亭鶴瓶・笹野高史 | |
| 053ab | ふしぎな岬の物語 | 「八日目の蟬」の成島出監督とともに森沢明夫の小説「虹の岬の喫茶店」を | 阿部寛 | 小池栄子・春風亭昇太・吉幾三 | 東映 |
| 500a | | 東北の小藩、海坂藩に仕える三十石の下級武士・三村新之丞(木村拓哉)は、 | 木村拓哉 | 笹野高史、小林稔侍、赤塚直人 | |
| 500ab | 武士の一分 | 城下の木部道場で剣術を極め藩校では秀才と言われながらも、その務めは | 檀れい | 近藤公園、岡本信人、綾田俊樹 | 松竹 |
| 379a | | 古文書から幕末の武士の暮らしを読み解いた磯田道史による教養書 | 堺雅人 | 松坂慶子・西村雅彦・草笛光子 | |
| 379ab | 武士の家計簿 | 「武士の家計簿『加賀藩御算用者』の幕末維新」を代々仕えてきた猪山家 | 仲間由紀恵 | 中村雅俊・伊藤祐輝・藤井美菜 | 松竹 |
| 025a | | 君主とその家族の食事をまかなう役割を担うことから「包丁侍」と呼ばれた | 上戸彩 | 西田敏行・余貴美子・夏川結衣 | |
| 025ab | 武士の献立 | 武士の料理人の家に嫁いだ娘が、夫や家族と絆を深めていく姿を描くヒュー | 高良健吾 | 緒形直人・成海璃子・柄本佑・鹿賀 | 松竹 |
| 031a | | 米海軍基地。遂に軍艦が入ると、水兵相手のキャバレーが立ちならぶ町の | 長門裕之 | 吉村美子・三島雅夫・丹波哲郎 | |
| 031ab | 豚と軍艦 | 中心地ドブ板通りは俄然活気を呈してくる。ところが、そんな鼻息をよそに | 南田洋子 | 大阪志郎・小沢昭一・東野英治郎 | 日活 |
| 113a | | 加藤悠一(加山)は出版社に勤めるエリートサラリーマン、義母・民子(高峰) | 加山雄三 | 高峰三枝子・池内淳子・東山啓司 | |
| 113ab | 二人の恋人 -1969年- | と義弟・次郎(高橋)の3人暮らした。民子は実の息子ではないことを気遣い | 酒井和歌子 | 高橋長英・中村伸郎・春川ますみ | 東宝 |
| 346a | | 英国の豪華船のデッキで雑誌記者川瀬は、無表情で海をみつめる男の | 石原裕次郎 | 二谷英明・深江章吾・浜村純・嶋計昭 | |
| 346ab | 二人の世界 | 横顔に強くひかれた。どこかで見たことのある顔だ。男はフィリッピン人 | 浅丘ルリ子 | 山形勲・富田仲次郎・大阪志郎 | 日活 |
| 404a | | 玄武書房の営業部に勤める馬締光也は、独特の視点で言葉を捉える | 松田龍平 | オダギリジョー、黒木薫、渡辺美佐子 | |
| 404ab | 船を編む | 能力を買われ、新しい辞書「大渡海(だいとかい)」を編纂する辞書編集部 | 宮崎あおい | 池脇千鶴、鶴見辰吾、伊佐山ひろ子 | 松竹 |
| 138a | | 関東の東竜会幹部、加納秀次は、会長の坂田良吉を裏切り、関西の | 高倉健 | 田中邦衛・三浦洋一・藤田進・奈辺悟 | |
| 138ab | 冬の華 | 暴力団に寝返った松岡を殺害した。殺された松岡には三歳になる洋子とい | 池上季実子 | 北大路欣也・夏八木勲・司雄二 | 東映 |
| 646a | | 1941年、内閣総理大臣兼陸軍大将として米英に開戦宣言した東條英機は | 津川雅彦 | スコット・ウイルソン、奥田瑛二、、 | |
| 646ab | プライド-運命の瞬間 | 敗戦後の9月11日、GHQに逮捕され、連合国による極東国際軍事裁判、い | いしだあゆみ | 大鶴儀丹、戸田菜穂、前田吟、寺田農 | 東映 |
| 487a | | 有田、大宮一等兵の二人は敵前逃亡の罪で奉天の陸軍刑務所に入れられた | 勝新太郎 | 小川真由美、田中邦衛、五味竜太郎 | |
| 487ab | 兵隊やくざ | 二人は便器との共同生活にはクサってしまった。あまつさえ、大宮が看守の | 田村高廣 | 中谷一郎、島田竜三、草薙幸二郎 | 大映 |
| 570a | | 終戦直後の満州。上官を殴り部隊を飛出した大宮と有田はゲリラに襲われた | 勝新太郎 | 佐藤友美、夏八木勲、江守徹 | |
| 570ab | 兵隊やくざ～強奪～ | 五人の日本兵を救った。だが、その五人が上官松川大尉の十万ドルの金貨 | 田村高廣 | 千波丈太郎、金内吉男、須賀不二男 | 大映 |
| 503a | | 機関車を分補り、満州の雪の曠野を突走る大宮貴三郎一等兵と有田上等兵は | 勝新太郎 | 小山明子、水谷良重、須賀不二男 | |
| 503ab | 続・兵隊やくざ | 途中ゲリラの仕掛けた地雷でふっとばされ、陸軍病院に運ばれた。 | 田村高廣 | 五味龍太郎、上野山功一、杉田康 | 大映 |
| 362a | | 雲州公が小娘に手をつけようとして、噛みつかれ、座敷敷に押しこめているという | 市川雷蔵 | 勝新太郎・阿井美千子・近藤美恵子 | |
| 362ab | 弁天小僧 | 噂があった。これをタネにユスろうと、悪旗本手飛車連の鯉沼伊織・三池 | 青山京子 | 島田竜三・黒川弥太郎・河津清三郎 | 大映 |
| 543a | | 昭和初期、九州小倉の暴れ者、田川正一がどう間違ったか東京の近衛連隊に | 高倉健 | 藤田進、池部良、松平純子 | |
| 543ab | 望郷子守唄 | 入隊した。見送る母たねの励ましに勇気づいた正一は意気揚々だったが、 | 星由里子 | 浪花千栄子、山城新伍、南利明 | 東映 |
| 094a | | 行動的正義派のぼんぼん光一は、東京へ就職する車中で、前に坐った | 高嶋忠夫 | 大空真弓・由利徹・古川ロッパ | |
| 094ab | 坊ぼん罷り通る-高島忠夫 | 大友みゆきの危難を救ってやった。光一は田園調布の大友家をたずねた。 | 高倉みゆき | 高橋伸・坊屋三郎・並木一路 | 新東宝 |
| 169a | | 母親の病気をきっかけに、さまざまな問題に直面した家族が、再びひとつに | 妻夫木聰 | 池松壮亮・長塚京三・黒川芽以 | ファントム |
| 169ab | ぼくたちの家族 | なっていく姿を描いた。ごく平凡な一家の母・玲子は物忘れがひどくなり、 | 原田美枝子 | ユースケ・サンタマリア・鶴見慎吾 | フィルム |
| 154a | | 鹿児島県知覧。カンパチの養殖を生業としている山岡は、肝臓を患い | 高倉健 | 水橋貴巳・奈良岡萌子・井川比佐志 | |
| 154ab | ホタル | 透析を続けている妻・知子とふたり暮らし。子供がいない彼らは、 | 田中裕子 | 小澤征悦・小林稔侍・夏八木勲 | 東映 |
| 728a | TV劇場版 | 石ノ森章太郎による同名コミックをドラマ化し、根強い人気を博した「HOTEL」 | 松方弘樹 | 高嶋政伸、菊池桃子、沖田浩之 | 東映 |

| | | | | | | |
|-------|-----------------|---------------------------------------|-------|----------|------------------------|------------|
| 728ab | HOTEL スペシャル | ホテルを舞台に繰り上げられるさまざまな人間模様と共に、高嶋政伸演じる | 1990年 | 紺野美紗子 | 岡安由美子、高樹滯、小野寺丈 | フジTV |
| 060a | | 浪人生の朔子(二階堂ふみ)は叔母の海希江(鶴田真由)の提案で、 | | 二階堂ふみ | 太賀、古館寛治、大竹直、小篠恵奈、 | |
| 060ab | ほとりの蝶子 | 旅に出た伯母(渡辺真起子)の家で2週間過ごすことに。彼女は | 2013年 | 鶴田真由 | 渡辺真起子、志賀廣太郎、松田弘子 | シネ・ヌ |
| 527a | | 約四百年の昔、瀬戸内海沿岸に偉容を誇る一城があった。王見城という城内は、 | | 大川橋蔵 | 大河内傳次郎、明石潮、薄田研二 | |
| 527ab | 炎の城 | 明国から帰ってくる若君王見正人の噂でもちきりだった。だが、正人の留学 | 1960年 | 高峰三枝子 | 伊沢一郎、三田佳子、黒川弥太郎 | 東映 |
| 641a | | 約四百年の昔、瀬戸内海沿岸に偉容を誇る一城があった。王見城という城内は、 | | 大川橋蔵 | 大河内傳次郎、明石潮、薄田研二 | |
| 641ab | 炎の城 (1) | 明国から帰ってくる若君王見正人の噂でもちきりだった。だが、正人の留学 | 1960年 | 高峰三枝子 | 伊沢一郎、三田佳子、黒川弥太郎 | 東映 |
| 451a | | 時は戦国、無責任の世。三河の国の宿場町に、陽気な風来坊が | | 植木 等 | ハナ肇、藤木悠、東野英治郎 | |
| 451ab | ホラ吹き太閤記 | 現われた。その名は日吉丸「今に私たちの天下がくるぞ、 | 1964年 | 浜美枝 | 谷啓、大友伸、藤田進、人見明 | 東宝 |
| 422a | | 戦争で一人息子を失った三雲医院の八春先生は甥の伍助を院長に迎え | | 柳永二郎 | 田村秋子、佐田啓二、角梨枝子 | |
| 422ab | 本日休診 | 戦後再出発してから丸一年の記念日、伍助はこの日看護婦の瀧さんたちと | 1952年 | 増田順二 | 鶴田浩二、淡島千景、中村伸郎 | 松竹 |
| 166a | | 第二次大戦、戦場で右肩の自由を失い、敗戦でシベリアに抑留されていた | | 植木等 | 川谷拓三・北村和夫・室田日出男 | |
| 166ab | 本日ただいま誕生 | 大沢雄平は零下四十度を越える極寒の貨車の中で凍傷におかされ | 1979年 | 宇津宮雅代 | 山口いづみ・嶺川貴子・高岡健二 | 東映 |
| 568a | | 倉本蘭子は勤めていた会社が倒産し、あてのない生活を送っていた。 | | 綾瀬はるか | 濱田岳、平山浩行、風間杜夫 | |
| 568ab | 本能寺ホテル | そんなある日、蘭子はかねてから交際している吉岡恭一からプロポーズされ | 2017年 | 堤真一 | 高嶋政弘、近藤正臣、田口浩正 | 東宝 |
| 710a | | 敬愛する随筆家・内田百閒と教え子たちの交流を、ほのぼのとしたタッチで | | 松村達雄 | 香川京子、井川比佐志、寺尾聡 | |
| 710ab | まアだよ！！ | 描いた監督83才の遺作となった作品。作家活動に専念するために禁 | 1993年 | 所ジョージ | 油井昌由樹、日下武史、小林亜星 | 東宝 |
| 471a | | 茂呂井民雄は平和大学を卒業し駱駝麦酒株式会社就職した。日本には | | 川口浩 | 笠智衆、杉村春子、川崎敬三 | |
| 471ab | 満員電車 | 我々が希望をもって坐れる席は空いてない。訳もなくはりきらなくては | 1957年 | 小野道子 | 船越英二、潮万太郎、山茶花究 | 大映 |
| 736a | アニメ | 角野栄子による児童書(児童文学)である。同名でアニメ映画化 | | 高山みなみ | 山口洋平(tombo)戸田恵子(osono) | |
| 736ab | 魔女の宅急便 -1989年- | 主人公のキキが親元を離れ、知らない町で魔女として一人立ちする | 1989年 | 佐久間レイ | 加藤治子(Roi-fujin) | ジブリ |
| 022a | | 宮崎駿監督によるアニメーション映画版が広く親しまれている角野栄子の | | 小芝風花 | 尾野真千子・山本浩司・吉田羊 | |
| 022ab | 魔女の宅急便 -2014年- | 児童文学「魔女の宅急便」を実写映画化。13歳になった魔女の血を引く少女 | 2014年 | 広田亮平 | 新井浩文・YURI・浅野忠信・筒井 | 東映 |
| 273a | | 片目のやくざを叩き斬って貸元金兵衛親分の敷居を股いだ千太郎は、 | | 仲代達矢 | 内田朝雄・尾形伸之介・田中邦衛 | |
| 273ab | 股旅三人やくざ | 八州役人を斬って追われる兇状持ちであった。翌日から千太郎は、 | 1965年 | 桜町弘子 | 兼田好三・大城泰・泉浩太郎・藤本 | 東映 |
| 343a | | コメディで、日本初の本格的トーキー作品として知られる。トーキーを意識した | | 渡辺篤 | 市村美津子・伊達里子・日守新一 | |
| 343ab | マダムと女房 | 全編「音」が鳴りっぱなしの賑やかな作品。同時録音だった | 1931年 | 田中絹代 | 小林十九二・吉谷久雄・月田一郎 | 松竹 |
| 227a | | 第二次世界大戦末期、日本海軍の潜水艦艦長と米海軍の駆逐艦 | | 玉木宏 | 党珍嘉邦・平岡祐太・黄川田将也 | |
| 227ab | 真夏のオリオン | 艦長の死闘を描いたアクション系ヒューマンドラマ。いわゆる潜水艦… | 2009年 | 北川景子 | 吉田栄作・吹越満・益岡徹・鈴木拓 | 東宝 |
| 477a | | 水尾涼子は息子・深に会うために、夜通し車を飛ばして漁港に着いた。 | | 岩下志麻 | 岡本かおり、伊武雅刀、山田辰夫 | |
| 477ab | 魔の刻 | が、もう二度と姿を見せてくれるなど、深の言葉は冷たい。涼子は一流企業 | 1985年 | 坂上忍 | 石橋蓮司、榎木兵衛、河原さぶ | 東映 |
| 358a | | 番場の忠太郎は五歳の時に母親と生き別れになった。それから二十年、 | | 萬屋錦之助 | 小暮実千代・大川恵子・中原ひとみ | |
| 358ab | 瞼(まぶた)の母-1962年- | 母恋いしさに旅から旅への渡り鳥。風の便りに母が江戸にいるらしいと | 1962年 | 松方弘樹 | 夏川静江・瀬川路三郎・徳大寺伸 | 東映 |
| 263a | | まほろ市の駅前に位置する便利屋、その経営者である多田啓介、 | | 瑛太 | 高良健吾・本上まなみ・奈良岡萌子 | |
| 263ab | まほろ駅前狂騒曲 | そして彼の元へ転がり込んできた行天春彦。二人の下へ舞い込んでくる | 2014年 | 真木よう子 | 新井浩文・三浦誠己・古川雄輝 | 東京 テアトル |
| 223a | | ジャズ・マンの守山にとって、その夜は特別なものだった。実は、 | | 真田広之 | 岸部一徳・國村隼・柄本明・笹野高史 | |
| 223ab | 真夜中まで | 深夜12時のステージに、ジャズ界の超大物・G.P.サリヴァンがやって来るか | 1999年 | ミシェル・リー | 大竹しのぶ・高橋克実・斎藤晴彦 | 東北新 |
| 156a | | 秘かに奈良の奥山を散策する二人の女性。手をしっかりと握って | | 若尾文子 | 川津裕介・船越英二・山茶花究 | |
| 156ab | 卍(まんじ) | どちらともなく微笑みかけている美しい二人は、洋服のよく似合う | 1964年 | 岸田今日子 | 村田扶美子・南雲鏡子・響令子 | 大映 |
| 712a | | 親の死亡届を出さずに年金を不正に貰い続けていたある家族の事件を、 | | リリー・フランキ | 松岡菜穂、池谷壮亮、佐々木みゆ | フジTV |
| 712ab | 万引き家族 | もとに、構想10年近くをかけて作った。万引きという犯罪を通して | 2018年 | 安藤サクラ | 緒形直人、柄本明、樹木希林 | ギャガ |
| 684a | | 東京の下町に暮らす柴田治とその妻信代は、息子の祥太、信代の妹の亜紀 | | リリー・フランキ | 安藤サクラ、松岡菜優、池松壮亮 | |
| 684ab | 万引き家族 (1) | そして治の母の初枝と同居していた。家族は治と信代の給料に加え、初枝 | 2018年 | 樹木希林 | 佐々木みゆ、高良健吾、池脇千鶴 | ギャガ |

| | | | | | | |
|-------|--------------|-------------------------------------|-------|--------|-------------------|-----|
| 185a | | 水戸藩中一。家老のドラ息子辰馬と取り巻き連は、軽輩の出だが | | 月形龍之介 | 北大路欣也・北条喜久・渡辺マリ | |
| 185ab | 水戸黄門～助さん格さん | 優等生の助三郎、格之進を事々に敵視した。水戸家の新人登用の試験の | 1961年 | 松方弘樹 | 田中春男・清川虹子・夏川静江・ | 東映 |
| 511a | | 明治三十二年、東京市。冬のある夜、満州への引越しを間近に | | 中井貴一 | 夏川結衣、中谷美紀、山田辰夫 | |
| 511ab | 壬生義士伝 | 控えた大野医院に病気の孫を連れてやってきた老人・斎藤一は、 | 2002年 | 佐藤浩市 | ミヤケ裕司、塩見三省、野村裕人 | 松竹 |
| 402a | | 読書好きな中学生3年生の少女・月島雫は、自分が図書館で借りて | | 本名陽子 | 立花隆、室井滋、露口茂 | |
| 402ab | アニメ「耳をすませば」 | くる本の貸し出しカードの多くに「天沢聖司」という名前があるのを見つけ、 | 1995年 | 高橋一生 | | 東宝 |
| 336a | | 作州宮本村の武蔵と又八は、出世を夢みて関ヶ原の戦いに参加したが、 | | 高橋英樹 | 松坂慶子・倍賞美津子・フランキー堺 | |
| 336ab | 宮本武蔵 1973年 | 敗れて伊吹山中をさまよい歩くうち、お甲・朱実の母娘に救われた。 | 1973年 | 田宮二郎 | 笠智衆・細川俊之・佐藤允・木村俊恵 | 松竹 |
| 399a | | 〈第一部・関ヶ原より一乗下り松〉作州宮本村の武蔵と又八は、出世を夢みて | | 高橋英樹 | 松坂慶子、賠償美津子、フランキー | |
| 399ab | 宮本武蔵 一高橋英樹一 | 関ヶ原の戦いに参加したが、敗れて伊吹山中をさまよい歩くうち、お甲・朱実 | 1973年 | 田宮二郎 | 笠智衆、細川俊之、佐藤允、木村 | 松竹 |
| 401a | | 慶長五年九月、関ヶ原の合戦で西軍豊田方は惨敗に終わった。作州宮本生れの | | 萬屋錦之助 | 入江若葉、木村功、浪花千栄子 | |
| 401ab | 宮本武蔵 一萬屋錦之助一 | 郷士の伴、新免武蔵と本位田又八は野望を抱いて西軍に加わったが傷つ | 1961年 | 風見章子 | 阿部九州男、三國連太郎、花澤徳衛 | 東映 |
| 266a | | 沢庵は境内の千年杉に武蔵を吊るしあげた。そして人間としての道を | | 萬屋錦之助 | 風見章子・木村功・浪花千栄子 | |
| 266ab | 宮本武蔵 一三刀流開眼一 | 諄諄と武蔵に説いた。強いだけの武蔵に学問を習わせようというのだ | 1961年 | 入江若葉 | 阿部九州男・三國連太郎・花澤徳衛 | 東映 |
| 497a | | 般若野で不逞の浪人の群を倒した武蔵は城太郎をつれて柳生石舟斎宗厳の | | 萬屋錦之助 | 木村功、浪花千栄子、阿部九州男 | |
| 497ab | 宮本武蔵～二刀流開眼～ | 城に向い、この剣聖と剣を交えようとしたが果せない。吉岡清十郎の弟伝七 | 1963年 | 入江若葉 | 竹内満、小暮実千代、丘さとみ | 東映 |
| 498a | | 白鷺城の暗黒蔵にこもること三年、武蔵は名を宮本武蔵と改め、沢庵に別れを | | 萬屋錦之助 | 木村功、浪花千栄子、阿部九州男 | |
| 498ab | 宮本武蔵～般若坂の決斗 | 告げて剣の旅に出た。同行を願うお通が約束の花田橋に駆けつけたとき、 | 1962年 | 入江若葉 | 三國連太郎、小暮実千代、丘さとみ | 東映 |
| 219a | | 洛北蓮台寺野で、名門京八流の宗家吉岡の御曹子清十郎の左肩を | | 萬屋錦之助 | 木村功・浪花千栄子・竹内満 | |
| 219ab | 宮本武蔵 一条寺の決斗 | 一撃のもとに打ち砕いた武蔵は、清十郎の弟伝七郎から仇敵とされ | 1964年 | 入江若葉 | 丘さとみ・江原真二郎・平幹二郎 | 東映 |
| 027a | | 吉岡一門を葬った武蔵は、宿敵・佐々木小次郎との再会を約して、 | | 萬屋錦之助 | 木村功・浪花千栄子・入江若葉 | |
| 027ab | 宮本武蔵 巖流島の決斗 | 再び修業の旅に出た。その冬、武蔵は生活力のたくましい童子・伊織を知り | 1965年 | 高倉健 | 河原崎長一郎・中村是好・田村高廣 | 東映 |
| 215a | | 白鷺城の暗黒蔵にこもること三年、武蔵は名を宮本武蔵と改め、沢庵に | | 萬屋錦之助 | 木村功・浪花千栄子・阿部九州男 | |
| 215ab | 宮本武蔵 般若坂の決斗 | 別れを告げて剣の旅に出た。同行を願うお通が約束の花田橋に | 1962年 | 入江若葉 | 三國連太郎・小暮実千代・丘さとみ | 東映 |
| 212a | | 漢方薬製造工場を経営する伊刈長吉は、女房のお菊に赤ん坊を置いて | | いかりや長介 | 新井注・高木フー・仲本工事・ | |
| 212ab | ミヨちゃんのためなら全員 | 逃げられた。その上、従業員四人が揃ってやめると宣言した。 | 1969年 | 倍賞美津子 | 加藤茶・ハナ肇・三井弘次・左とん平 | 松竹 |
| 463a | | 脚本家の直介と妻の民子は、郊外の土地にマイホームを建てることになった | | 田中直樹 | 田中邦衛、野際陽子、吉村実子 | |
| 463ab | みんなのいえ | 設計は民子の大学の後輩で新進気鋭のインテリア・デザイナー | 2001年 | 八木亜希子 | 清水ミチコ、山寺宏一、伊原剛志 | 東宝 |
| 469a | | 昭和十二年夏、粋な着流しの穴吹錠吉と、白い麻の背広にカンカン帽 | | 高倉健 | 梶芽衣子、藤間紫、山城新伍 | |
| 469ab | 無宿～やどなし～ | の駒形玄造が出所した 駒玄は坂東梅之丞率いるドサ廻りの芝居小屋に舞 | 1974年 | 勝新太郎 | 栗崎昇、中谷一郎、大滝秀治 | 東宝 |
| 323a | | 岩手でその不安定な生活を父の昭男に戒められる。その後、居酒屋の | | 三國連太郎 | 永瀬正敏・田中隆三・原田美枝子 | |
| 323ab | 息子 | アルバイトを辞めた哲夫は下町の鉄工所にアルバイトで働くようになるが | 1991年 | 和久井映見 | 浅田美代子・山口良一・いかりや長介 | 松竹 |
| 574a | | 東海道清水港。売出し中の清水次郎長も経済成長のひずみで一家の台所は | | 植木等 | 谷啓、ハナ肇、平田昭彦 | |
| 574ab | 無責任 清水港 | 火の車。そんなところへ、信州は沓掛の生れの風来坊追分の三五郎がやっ | 1966年 | 団礼子 | 浜美枝、高橋紀子、藤木悠 | 東宝 |
| 294a | | 明治三十年の初秋一九州小倉の古船場に博奕で故郷を追われていた | | 三船敏郎 | 高峰秀子・笠原健司・松本薫・笠智衆 | |
| 294ab | 無法松の一生 1958年 | 人力車夫の富島松五郎が、昔ながらの“無法松”で舞戻ってきた。 | 1958年 | 茶川比呂志 | 飯田蝶子・田中春男・大村千吉 | 東宝 |
| 589a | | 明治三十七年、ロシアの極東侵略政策に脅威を感じた日本は、日露交渉に | | 嵐寛寿郎 | 高田稔、武村新、藤田進、岬洋二 | |
| 589ab | 明治天皇と日露大戦争 | 事態を収めようとしたが、ロシア側の誠意のない態度に国内は、自衛のため | 1957年 | 阿部九州男 | 江川宇礼雄、広瀬恒美、原文雄 | 新東宝 |
| 590a | | 明治三十七年、ロシアの極東侵略政策に脅威を感じた日本は、日露交渉に | | 嵐寛寿郎 | 高田稔、武村新、藤田進、岬洋二 | |
| 590ab | 明治天皇と日露大戦争(1 | 事態を収めようとしたが、ロシア側の誠意のない態度に国内は、自衛のため | 1957年 | 阿部九州男 | 江川宇礼雄、広瀬恒美、原文雄 | 新東宝 |
| 101a | | かつての仲間を裏切った山並卓造へ復讐するため脱獄した死刑囚ダバオの狼は | | 伴淳三郎 | 益田喜頓・柳家金語楼・古川ロッパ | |
| 101ab | 名探偵アジャパー氏 | 整形医科の大家荘田博士を誘拐、じぶんの顔を変形させる。今は改心し | 1953年 | 星美智子 | 宮川玲子・関千恵子・三井弘次 | 新東宝 |
| 318a | | 曾根崎新地では売れっ子の芸者蝶子は、安化粧問屋の息子維康柳吉 | | 森繁久彌 | 小堀誠・森川佳子・淡島千景・田村 | |

| | | | | | | |
|-------|----------------|---|-------|----------|----------------------|-------|
| 318ab | 夫婦善哉 | と駈落ちした。柳吉の女房は十三になるみつ子を残したまま病気で二年越 | 1955年 | 司葉子 | 三好栄子・浪花千栄子・万代峰子 | 東宝 |
| 200a | | 人生の瞬間に立ち止まり、たそがれたい。何をしてもなく、どこへ行く | | 小林聰美 | 加瀬亮・光石研・もたいまさこ・中武吉 | |
| 200ab | めがね | でもない。南の海辺に、ひとりプロペラ機から下り立った女・タエ | 2007年 | 市川実日子 | 橘ユキコ・荒井春代・吉永賢・薬師丸 | 日活 |
| 250a | | 恋愛結婚をした岡本初之輔と三千代の夫婦も、大阪天神の森のささやかな | | 上原謙 | 島崎雪子・進藤英太郎・瀧花久子 | |
| 250ab | めし -上原謙- | 横町につつましいサラリーマンの生活に明け暮れている間に、いつしか | 1951年 | 原節子 | 二本柳寛・杉村春子・杉葉子・小林 | 東宝 |
| 742a | アニメ | 時は1000年前。女神テ・フィティの「心」には命を創り出す力があり、海しかなかった | | アウリー・グラヴ | ドエイン・ジョンソン、テムエラ・モリソン | ウォールト |
| 742ab | モアナと伝説の海 | この世界に鳥、植物、動物を誕生させた。同時にその心はあらゆる悪党の | 2016年 | ルイズ・ブッシ | ニコール・シャージンガ、レイチェル・ハ | ディズニ |
| 720a | TV劇場版 | 郷里ではその男を「バラガキのトシ」と呼んだ一武州多摩郡石田村の豪農 | | 栗原 旭 | 石倉英彦、小林哲子、高宮啓二 | |
| 720ab | 燃えよ剣 栗原旭 主演 | の子・歳三は、若年の頃より喧嘩と女遊びに明け暮れる日々を送っ | 1966年 | 和崎 俊哉 | 上杉高也、高野真二、戸上城太郎 | 松竹 |
| 177a | | 南海の孤島インファント島沖に台風X号が発生、大暴風雨となった。 | | 宝田明 | 小泉博・藤木悠・田島義文・佐原健二 | |
| 177ab | モスラ対ゴジラ | 新産業計画として発足した倉田浜干拓工事現場も、壊滅してしまった。 | 1964年 | 星由里子 | 田崎潤・谷晃・藤田進・サ・ピーナツ | 東宝 |
| 116a | | 百年続いた戦国の世を平定した徳川であったが、全国各地の大名たちは | | 松方弘樹 | 田中美奈子・中西悠綺・亀石征一郎 | |
| 116ab | 柳生十兵衛～世直し旅～ | たちはいまだ、天下統一の野望抱く者が後を絶たずにいた。一方、戦なき世 | 2015年 | 杉本彩 | 曾根晴美・福本清三・山口祥行・ | 東映 |
| 398a | | 徳川三代将軍家光の治世、いまだ豊臣藩の残党が都に出没していた | | 近衛十四郎 | 北龍二、堀正夫、徳大路伸、吉田義夫 | |
| 398ab | 柳生武芸帖-片目の忍者- | それに対するけん制を目的に買い入れた二千五百挺の銃が何者かによっ | 1963年 | 松方弘樹 | 富司純子、二本柳寛、高松錦之助 | 東映 |
| 635a | | 石川組のやくざ、立松実には美しい異父兄妹、あかねがいた。彼にとって、 | | 勝新太郎 | 田村正和、加藤嘉、荒木道子 | ダイニチ |
| 635ab | ヤクザ絶唱 | あかねがいた。彼にとって、あかねは妹というより、恋人だった。その狂おし | 1970年 | 大谷直子 | 川津祐介、青山良彦、大地喜和子 | 映配 |
| 324a | | “弥次さん喜多さん”コンビと花魁が繰り広げる珍道中を、数々の落語 | | 中村勘三郎 | 小泉今日子・ラサール石井・淡路恵子 | |
| 324ab | やじきた道中 | ネタを散りばめながら描いた人情喜劇。弥次喜多コンビに扮するのは | 2007年 | 柄本明 | 笑福亭鶴瓶・間寛平・松重豊・山本 | 松竹 |
| 236a | | 弥次郎兵衛と喜多八は、一九先生より頂戴の大判二十両を懐に | | 徳川夢声 | 小林桂樹・乙羽信子・淡路恵子 | |
| 236ab | 弥次喜多道中記-1958年- | 小説の材料となって京へのぼることになった。ところが、二人の後を | 1958年 | 加東大介 | 宝田明・雪村いづみ・三木のり平 | 東宝 |
| 221a | | 日本海に面した小さな漁港。漁師として働く修治は十五年前に大阪ミナミ | | 高倉健 | 乙羽信子・田中裕子・北野武・ | |
| 221ab | 夜叉 | でのヤクザ暮らしから足を洗い、妻の冬子、三人の子供、そして冬子の母 | 1985年 | いしだあゆみ | 田中邦衛・あき竹城・奈良岡萌子 | 東宝 |
| 618a | | 日本海に面した小さな漁港。漁師として働く修治は十五年前に大阪ミナミ | | 高倉健 | 乙羽信子・田中裕子・北野武・ | |
| 618ab | 夜叉 4K | でのヤクザ暮らしから足を洗い、妻の冬子、三人の子供、そして冬子の母 | 1985年 | いしだあゆみ | 田中邦衛・あき竹城・奈良岡萌子 | 東宝 |
| 697a | | 背中一面に彫られた刺青から「人斬り夜叉」と呼ばれた、大阪・ミナミの伝説 | | 高倉健 | いしだあけみ、ビートたけし、音羽信子 | |
| 697ab | 夜叉 1985年 | の男、北原修治は、覚醒剤によるシノギに嫌気が差してヤクザから | 1985年 | 田中裕子 | 奈良岡萌子、田中邦衛、大滝秀次 | 東宝 |
| 314a | | 一九八〇年。過激派の人質となった米国大使を自衛隊特殊工作隊が | | 高倉健 | 薬師丸ひろ子・夏八木勲・三國連太郎 | 日本 |
| 314ab | 野性の証明 | 救った。味沢岳史はその中でも抜きん出た優秀な隊員だった。味沢が東北 | 1978年 | 中野良子 | ハナ肇・松方弘樹・丹波哲郎・成田 | ヘラルド |
| 021a | | ある日の新聞尋ね人欄の記述により、大阪の法律事務所を訪ねることになった | | 渥美清 | 萩原健一・山崎努・山本陽子・市原悦子 | |
| 021ab | 八つ墓村 | 体にあった火傷の痕で辰弥は尋ね人本人と認められるが、そこで初めて会 | 1977年 | 小川眞由美 | 山口仁奈子・中野良子・井川比佐志 | 松竹 |
| 063a | | 海坂藩の下級武士の娘・野江は、前の夫に病気で先立たれ、磯村庄左衛門と | | 田中麗奈 | 篠田三郎・檀ふみ・富司純子・北条 | 東京 |
| 063ab | 山桜 | 再婚していた。叔母の墓参りの帰りに、磯村との縁談がある以前に | 2008年 | 東山紀之 | 南沢奈央・高橋長英・永島暎子・ | テアトル |
| 042a | | 六十二という齢のせい、尾形信吾は夜半、よく目がさめる。鎌倉の谷の奥 | | 山村聡 | 上原謙・原節子・中北千枝子・斎藤史子 | |
| 042ab | 山の音 -原節子 | 満月のしずかな夜など、海の音にも似た深い山の音を聴いて、彼は | 1954年 | 長岡輝子 | 杉葉子・角梨枝子・丹阿弥谷津子 | 東宝 |
| 531a | | 六十二という齢のせい、尾形信吾は夜半、よく目がさめる。 | | 山村聡 | 長岡輝子、上原謙、中北千枝子 | |
| 531ab | 山の音 (1) | 鎌倉の谷の奥――満月のしずかな夜など、海の音にも似た深い山の音を聴 | 1954年 | 原節子 | 斎藤史子、杉葉子、丹阿弥谷津子 | 東宝 |
| 628a | | 逢魔が刻。それは黄昏。人の顔は闇に溶け、街を静けさが支配する一瞬の時間。 | | 瑛太 | 大地康雄、中村蒼、蓮佛美妙子、 | 東映 |
| 628ab | 闇の歯車 TV劇場版 | 江戸時代、人々は魍魎魍魎が蠢くとされるその時刻を、畏れを持って迎 | 2019年 | 緒形直人 | 高橋和也、石橋静河、橋爪巧 | ビデオ |
| 372a | | ここは市村座の舞台上に舞う上方歌舞伎の花形女形、中村雪之丞は、 | | 長谷川一夫 | 若尾文子・市川雷蔵・勝新太郎・ | |
| 372ab | 雪之丞変化 -1963年- | 思いがけなくも冤罪で父を陥れた、もと長崎奉行、土部三斎一味の姿をみ | 1963年 | 山本富士子 | 船越英二・市川中車・林成年・鷹次郎 | 大映 |
| 083a | | 伊豆の温泉町――。ここ紅葉館の娘喜久江に、年老いた両親は番頭の | | 近江俊郎 | 汐見洋・浦辺粂子・清川莊司・本橋 | |

| | | | | | | |
|-------|---------------------|---|-------|---------|--------------------|------|
| 083ab | 湯の町悲歌(エレジー) | 伊之助をめあわせて後継をさせようとしたが喜久江は伊之助が好きに | 1949年 | 山根寿子 | 宮川玲子・田中春男・千石規子 | 新東宝 |
| 436a | | 伊豆の温泉宿の一室では銀座若旦那会の総会が急拠開かれていた | | 小林旭 | 郷えい治、杉山俊夫、中村是好 | |
| 436ab | 夢がいっぱい暴れん坊 | レストラン・ジロウのそばに一品五千円という高級レストラン・銀座貴族の出 | 1962年 | 浅丘ルリ子 | 桂小金治、小川虎之助、小園蓉子 | 日活 |
| 450a | | 埋め立て地を思わせる野原。フロックコートの男と向かい合う夢二は | | 沢田研二 | 穂谷友子、宮崎萬純、広田レオナ | ムービー |
| 450ab | 夢二～沢田研二～ | 西洋式の銃による決闘をしようとしている。ふざけ半分で引き金を引く夢二。 | 1991年 | 原田芳雄 | 坂東玉三郎、宮城千賀子、長谷川 | ギャング |
| 517a | | 持ち前の明るさと強さで娘を育てている双葉が、突然の余命宣告を受けてしまう | | 宮沢りえ | オダギリ・ジョー、松坂桃李、 | クロック |
| 517ab | 湯を沸かすほど熱い愛 | 双葉は残酷な現実を受け入れ、1年前に突然家出した夫を連れ帰り休業中 | 2016年 | 杉咲花 | 伊東蒼、篠原ゆき子、駿河太郎 | ワークス |
| 599a | | スラム街のドヤで一人の頑丈な体躯の得体の知れない男が、花札と | | 勝新太郎 | 林千鶴、小林哲子、東野英治郎 | |
| 599ab | 酔いどれ博士 | 酒に浸っていた。ギョロ松こと大松伝次郎であった。彼は血気盛んなため、 | 1966年 | 江波杏子 | ミヤコ蝶々、千波丈太郎、藤岡琢也 | 大映 |
| 513a | | 一人の風来坊の浪人が、とある宿場町へとやってくる。そこは賭場の元締めで | | 三船敏郎 | 仲代達矢、司葉子、土屋嘉男 | |
| 513ab | 用心棒 | ある馬目の清兵衛と、清兵衛の部下だったが跡目に不服を持って | 1961年 | 山田五十鈴 | 東野英治郎、志村喬、加東大介 | 東宝 |
| 650a | | 一人の風来坊の浪人が、とある宿場町へとやってくる。そこは賭場の元締めで | | 三船敏郎 | 仲代達矢、司葉子、土屋嘉男 | |
| 650ab | 用心棒 (1) | ある馬目の清兵衛と、清兵衛の部下だったが跡目に不服を持って | 1961年 | 山田五十鈴 | 東野英治郎、志村喬、加東大介 | 東宝 |
| 634a | | 東北の小藩を諸般の事情で脱藩し、江戸で浪人暮らしをする青江又八郎と | | 古谷一行 | 夏八木勲、笑福亭仁鶴、中井貴恵 | 日本 |
| 634ab | 用心棒日月抄 TV劇場版 | その周辺の人物を描いた時代小説である。藤沢周平の作風に変化が現れ | 1978年 | 田中 健 | 服部妙子、 | テレビ |
| 056a | | 大正元年冬、太田勝造と駆け落ちした豊竹呂鶴は追手の手にかかり死亡 | | 緒形拳 | 浅野温子・二宮さよ子・熊谷直実 | |
| 056ab | 陽譚櫻 -1983年- | 二十年後、二人の間に生まれた房子は、陽暉楼の芸妓・桃若として | 1983年 | 池上季実子 | 佳那晃子・西川峰子・仙道敦子 | 東映 |
| 426a | | 田代玉吉は出版会社の社長で、家族は妻のみどり、長男の医大生雄吉 | | 北原三枝 | 千田是也、轟友起子、小高雄二 | |
| 426ab | 陽のあたる坂道 | 少々ひねくれ者だが自由奔放な次男信次、それに足のわるい娘のくみ子 | 1958年 | 石原裕次郎 | 芦川いづみ、山根寿子、川地民夫 | 日活 |
| 209a | | 外国航路から帰ってきた相良は早速恋人の秋子に電話で求婚した。 | | 石原裕次郎 | 二谷英明・高品格・郷えい治・梶芽衣子 | |
| 209ab | 夜霧も今夜も有難う | だが彼女は約束の教会に急ぐ途中、交通事故にあった。夕暮れの | 1967年 | 浅丘ルリ子 | 佐野浅夫・鈴木瑞穂・内田稔・二本 | 日活 |
| 633a | | 花魁たちは、夜毎男たちを相手にしながら情報を集め、諸国の情勢を探っていた | | 田中美佐子 | 山口いづみ、佐野史郎、名古屋章 | TBS |
| 633ab | 吉原悲恋～忍びの女 | 徳川秀忠が残した密書をめぐり、影の男たち、女たちが壮絶な戦いを繰り広 | 1991年 | 細川俊之 | 中尾ミエ、嶋田久作、ハナ肇、陣内孝則 | テレビ |
| 610a | | マダム・マリは銀座の一流バー「フランソワ」を経営し、政治や経済に携わる | | 京マチ子 | 船越英二、山村聡、藤田佳子 | |
| 610ab | 夜の蝶 | 一流有名人との社交も上手く敏腕経営者としても知られる。 | 1957年 | 山本富士子 | 小沢栄太郎、茶川比呂志、近藤美恵子 | 大映 |
| 068a | | 上海事件の昭和七年――新婚早々の若い燈台員有沢四郎ときよ子は | | 佐田啓二 | 有沢正子・中村嘉律雄・並木洋子 | |
| 068ab | 喜びも悲しみも幾年月 | 東京湾の観音崎燈台に赴任して来た。日本が国際連盟を脱退した年 | 1957年 | 高峰秀子 | 岡田和子・小林十九二・野辺かほる | 松竹 |
| 740a | アニメ | 動物たちの王国、プライド・ランド。その王として尊敬を集めるライオンのムファサと | | ドナルド・グロ | キウエテル・イジョフォー、アルフレ | ウォーラ |
| 740ab | ライオン・キング | サラビの間に次期王となる息子シンバが誕生した。シンバ誕生の儀式に大 | 2019年 | セス・ローゲン | ジョン・オリバー、ビヨンセ・ノウルズ | ディズニ |
| 070a | | サンカミと呼ばれる三上、村上、川上の三人は、雷撃の神様として知られる | | 藤田進 | 河野秋武・大河内傳次郎・月田勝彦 | 社団法人 |
| 070ab | 雷撃隊出動 | 同期の桜だった。母艦航空隊(=艦攻)の隊長である村上は船 | 1944年 | 森雅之 | 灰田勝彦・東山千栄子・三島雅子 | 映画配給 |
| 302a | | 打ち続く戦乱と疫病の流行、天災で人心も乱れて荒れ果てた京の都 | | 三船敏郎 | 森雅之・志村喬・千秋実・上田吉二郎 | |
| 302ab | 羅生門 | 雨が降る中で羅生門に下人がやって来る。雨宿りのためであったが | 1950年 | 京マチ子 | 本間文子・加東大介・ | 大映 |
| 335a | | “ラジオ弁天”のスタジオでは、まもなく始まるラジオ・ドラマ『運命の女』の | | 唐沢寿明 | 西村雅彦・戸田恵子・井上順・奥貴薫 | |
| 335ab | ラジオの時間 | 生放送のためのリハーサルが行われている。初めて書いたシナリオが | 1997年 | 鈴木京香 | 細川俊之・梶原善・渡辺謙・布施明 | 東宝 |
| 016a | | 東洋鉄業に勤める若原俊平は通称「ラッキーさん」。庶務課から | | 小林桂樹 | 小泉博・河村惣吉・澤村貞子・杉葉子 | |
| 016ab | ラッキーさん | 秘書課へ抜てきされ、給料の前借をして全部同僚に奢ってしまうというよう | 1952年 | 島崎雪子 | 伊藤雄之助・小川虎之助・斎藤達雄 | 東宝 |
| 124a | | 神戸に住む渡辺博子は、山で遭難した婚約者の藤井樹の三回忌 | | 中山美穂 | 范文雀・篠原勝之・鈴木慶一 | 日本 |
| 124ab | Love Letter -1995年- | 忘れられない彼への思いから、そのアルバムに載っていた、 | 1995年 | 豊川悦司 | 田口モトロー・酒井美紀・加賀ま | ヘラルド |
| 585a | | 塔の上のラプンツェルの出来事から6ヶ月後、本当の親に巡り合った | | 中川翔子 | 園崎未恵、佐山陽規、斉藤恵理 | |
| 585ab | ラプンツェル～新しき冒険 | ラプンツェルのコロナ王国での王族での生活が始まっていた。しかし、 | 2017年 | 島中洋 | 声優 メンバー | ディズニ |
| 338a | | 過酷な戦国時代を生き抜いてきた猛将一文字秀虎は七十歳を迎え | | 仲代達矢 | 根津甚八・隆大介・油井昌由樹 | 東宝 |

| | | | | | | |
|-------|------------------|---------------------------------------|-------|-----------|---------------------|------|
| 338ab | 乱 黒澤明監督-1985年 | 家督を三人の息子に譲る決心をした。「一本の矢は折れるが、三本束ねる」 | 1985年 | 寺尾聰 | 加藤和夫・ピーター・植木等・田崎潤 | ヘラルド |
| 142a | | 織田信長(伊勢谷友介)の茶頭として仕えた千利休(市川海老蔵)。 | | 市川海老蔵 | 伊勢谷友介・大森南明・成海璃子 | |
| 142ab | 利休をたずねよ-2013年- | 利休は信長にへつらうことなく美を徹底的に追い求め、その美意識はやが | 2013年 | 中谷美紀 | 福士誠治・袴田吉彦・黒谷友香・檀れい | 東映 |
| 488a | | 昭和十三年十月、三好次郎以下十八名の陸軍少尉が九段の靖国神社に集合した。 | | 市川雷蔵 | 待田京介、E・H・エリック、加藤大介 | |
| 488ab | 陸軍中野学校 | 草薙中佐の極秘命令だった。次郎は母と許婚の雪子に行先不明の出張だ | 1966年 | 小川真由美 | 村瀬幸子、早川雄三、仁木多鶴子 | 大映 |
| 508a | | 日本が、ナチス・ドイツ及びイタリアのムッソリーニ政権と日独伊三国同盟を | | 市川雷蔵 | 加東大介、山形勲、山下潤一郎 | |
| 508ab | 陸軍中野学校-密命- | 結んだ昭和十五年。中国大陸で謀略活動に従事していた陸軍中野学校の | 1967年 | 高田美和 | 野際陽子、千波丈太郎、久米明 | 大映 |
| 515a | | 昭和十五年秋。日中戦争を終結させるため重慶へ和平交渉に向った一行五人が、 | | 市川雷蔵 | 加東大介、松尾嘉代、滝田裕介 | |
| 515ab | 陸軍中野学校-竜三号指 | 上海でテロにあい全員が死亡した。事件は竜三号と名づけられ、 | 1967年 | 安田道代 | 仲村隆、早川雄三、稲葉義男 | 大映 |
| 222a | | 主人公・筒井肇は大手家電メーカーの経営企画室長。 | | 中井貴一 | 本仮屋ユイカ・三浦貴大・橋爪功 | |
| 222ab | RailWays49才で電車の運 | 会社を退職し、一畑電車に中途入社することとなった | 2010年 | 高島礼子 | 奈良岡萌子・佐野史郎・宮崎美子 | 松竹 |
| 741a | アニメ | アーネスト・クラインの小説を映画化した、仮想ネットワークシステムの謎を探る | | タイ・シェリンダン | ベン・メンデルゾーン、T・J・ミラー、 | ワーナー |
| 741ab | レディ・プレイヤー1 | 高校生の活躍を描くSFアドベンチャー。2045年を舞台に、仮想ネットワーク | 2018年 | オリヴィア・クック | サイモン・ペッグ、マーク・ライアンズ | ブラザー |
| 190a | | 1940年連合艦隊司令長官・山本五十六らの反対にもかかわらず、 | | 小林桂樹 | 高橋幸治・古手川祐子・佐藤慶 | |
| 190ab | 連合艦隊 | 時の海軍大臣の「やむを得ない」の一言により日独伊三国同盟が | 1981年 | 丹波哲郎 | 奈良岡萌子・永島敏行・金子信雄 | 東宝 |
| 745a | | 太平洋戦争における連合艦隊の活躍と最期を通して、戦争に巻き込まれていく | | 小林圭樹 | 金田賢一、中井貴一、古手川祐子 | |
| 745ab | 連合艦隊 1981年 | 親子や兄弟、恋人たちの間の多彩な人間模様を織り交ぜながら描き大ヒッ | 1981年 | 永島敏行 | 財津一郎、高橋幸治、長門裕之 | 東宝 |
| 746a | | 真珠湾攻撃によって太平洋戦争の端緒を開いた戦略家として知られる | | 別所浩二 | 柄本明、柳葉敏郎、阿部寛、吉田栄作 | |
| 746ab | 連合艦隊～山本五十六2011 | 大日本帝国海軍の軍人・山本五十六の実像に迫るドラマ。在米日本大使館 | 2011年 | 玉木宏 | 椎名桔平、益岡徹、原田三枝子 | 東映 |
| 410a | | 日米戦争に反対しながらの真珠湾攻撃という決断。半藤さんが最も | | 別所広司 | 柄本明、柳葉敏郎、阿部寛、吉田 | |
| 410ab | 連合艦隊司令長官 山本五 | 愛する 提督の真骨頂を、半藤昭と史の名調子で語り下ろす。映画化作品 | 2011年 | 玉木宏 | 椎名桔平、益岡徹、袴田吉彦、 | 東映 |
| 370a | | 人出に賑う浅草で浪人赤牛弥五右衛門は、通り合せた旗本愚連隊、 | | 近衛十四郎 | 河津清三郎・北上弥太郎・清水元 | |
| 370ab | 浪人街 | らと衝突したが、土地の用心棒母衣権兵衛の出現でおさまり、その夜居酒屋 | 1957年 | 藤田進 | 石黒達也・龍崎一郎・本郷秀雄・森 | 松竹 |
| 275a | | 重役となるまでに会社に貢献し続けた橘孝平は、定年を迎え | | 中村雅俊 | 井上順・戸川恵子・イツセー尾形 | フィルム |
| 275ab | 60歳のラブレター | すっかり愛情のさめてしまった専業主婦のちひろと離婚し、 | 2009年 | 原田美枝子 | 綾戸智恵・星野真里 | パートナ |
| 342a | | 桑野菫子は十九歳のBG、家庭は停年を控えた父親の謙太郎と母親、 | | 吉永小百合 | 山内賢・伊藤雄之助・三宅邦子 | |
| 342ab | 若い東京の屋根の下 | 高校生の弟の四人暮しである。兄の太郎は重役の娘達枝と結婚し、 | 1963年 | 浜田光夫 | 太田博之・下元勉・山岡久乃・小沢 | 日活 |
| 725a | | 青い空とそれよりももっと青い南の海につつまれたこの町の女学校は、今日も | | 石原裕次郎 | 吉永小百合、三浦充子、大阪志郎 | |
| 725ab | 若い人 | 若い娘たちの歓声でわかかえている。新人教師間崎は全校中の人気のま | 1962年 | 浅丘ルリ子 | 北村和夫、小沢昭一、村瀬幸子 | 日活 |
| 133a | | 北国の港町のミッションスクールに勤める28歳の教師・間崎慎太郎は、 | | 市川春代 | 夏川静江・英百合子 | |
| 133ab | 若い人 -1937年- | 江波恵子という女生徒の作文を読んで、その激しい情熱に打たれる | 1937年 | 大日向傳 | | 東宝 |
| 286a | | 老銀行員小宮良介の娘阿佐子は、矢張り銀行の女事務員として | | 乙羽信子 | 木村三津子・日高澄子・中原早苗 | |
| 286ab | 若い人たち 1954年 | 働いていたが、毎朝誰よりも早く出勤して、掃除をしたり自分の当番でなくて | 1954年 | 金子信雄 | 岸旗江・信欣三・芦田伸介・殿山泰司 | 新東宝 |
| 491a | | 明治の末期、大浜のボス太田黒伊蔵を斬って下獄した若親分南条武は | | 市川雷蔵 | 坪内ミキ子、山田吾一、戸田酷久 | |
| 491ab | 若親分 市川雷蔵主演 | 大正天皇御大典の恩赦で六年振りに出獄した。だが武のいない間の大浜は | 1965年 | 朝丘雪路 | 水原浩一、千波丈太郎、神田隆 | 大映 |
| 509a | | 南条武の出獄を迎えにきた亡父の親友三野組の弥五郎は、途中の汽車の中で、 | | 市川雷蔵 | 柴田美穂子、木暮実千代、鳳啓助 | |
| 509ab | 若親分を消せ | 何者かに殺された。手掛りといえば、特徴ある短刀の鞘と、弥五郎の最期の | 1967年 | 藤村志保 | 千波丈太郎、五味龍太郎、和泉征 | 大映 |
| 524a | | 修学旅行で乗っていたバスが事故に遭ってしまった男子高校生の関大助は | | 長瀬智也 | 神木隆之介、森川葵、桐谷健太 | |
| 524ab | Too Young To Die | ふと目を覚ますと、炎が渦を巻く中で人々が苦しめられている光景が | 2016年 | 尾野真千子 | 清野菜名、皆川猿時、シンド・カフカ | 東宝 |
| 664a | | おとそ気分の松の内、奇怪な事件が持ちあがった。御用商酒問屋 | | 大川橋蔵 | 本郷秀雄、千秋実、桜町弘子 | |
| 664ab | 若さま侍捕物帳 | 伊勢屋の清酒で、毒見役が命を失い、見廻り役もまた何者かに暗殺された | 1960年 | 三田佳子 | 明石潮、東龍子、茶川一郎、山形 | 東映 |
| 685a | | 伊豆の大島へ保養がてらやってきた江戸の人気者若様は、美貌の女主人 | | 大川橋蔵 | 青山京子、沢村宗之助、水野浩 | |
| 685ab | 若様侍捕物帳-黒の椿- | お園と番頭金助のいる「椿亭」に落着いた。「御神火」を見に行った者 | 1961年 | 丘さとみ | 千秋実、田中春男、 | 東映 |

| | | | | | |
|-------|---------------|--|--------|---------------------|------|
| 692a | | 若さまが居候をきめこむ舟宿・喜仙の近くにある、紅鶴屋敷に、夜ともなると | 大川橋蔵 | 沢村宗之助、原健策、月形龍之介 | |
| 692ab | 若様侍捕物帳-紅鶴屋敷 | 無気味に廊下をきしらせては消える人影があるとの噂が立った。この | 桜町弘子 | 進藤英太郎、花園ひろみ、片岡栄二郎 | 東映 |
| 348a | | 若さま侍は今日も柳橋の料亭「喜仙」の離れ座敷で、看板娘おいと | 黒川弥太郎 | 河津清三郎・鳥羽陽之助・大河内 | |
| 348ab | 若さま捕物帳～謎の能面 | 粋な小唄を聞きながらごろりと横になっている。そこへ不粋な与力佐々島と | 清川玉枝 | 香川京子・江川宇礼雄・柳家金語楼 | 新東宝 |
| 065a | | 目のさめるような若葉の京都吉田山野毛、糸川達大学生七人組と | 藤田進 | 大河内傳次郎・三好栄子・高堂國典 | |
| 065ab | わが青春に悔いなし | とその師八木原教授とその奥さん、そして一人娘の幸枝などにとって今日は | 原節子 | 杉村春子・河野秋武・清水将夫 | 東宝 |
| 583a | | 昭和39年、小説家の伊上洪作は、父が亡くなり母・八重の面倒を見ることになる。 | 役所広司 | 宮崎あおい、南果歩、キムラ緑子 | |
| 583ab | わが母の記 | 幼少期に母と離れて暮らしていたため距離を置いていた洪作だったが、妻 | 樹木希林 | ミムラ、菊池亜希子、三浦貴大 | 松竹 |
| 291a | | 太郎、次郎、三郎、オリエ、末吉の佐藤きょうだいは早くから両親を失い、 | 山本圭 | 田中邦衛・橋本功・松山政路・永田 | |
| 291ab | 若者たち 1967年 | 設計技師である長男の太郎が、弟妹たちの面倒を見てきた。ある日、雑用 | 佐藤オリエ | 南美江・大塚道子・石立鉄男・栗原 | 自主上映 |
| 526a | | 離婚をして、ひとりでおむすび屋を切り盛りする尚美。尚美に気のあるそぶり | 丸純子 | 友田彩也香、春田純一 | |
| 526ab | 別れた女房の恋人 | する客の草太に、尚美は年甲斐もなく恥じらいを見せていた。 | 塩澤英真 | | オムロ |
| 462a | | 大手の病院で外科医長を務める速水修平は42歳。妻・房子は雑誌記者 | 三田佳子 | 湊広子、古尾谷雅人、南條玲子 | |
| 462ab | 別れぬ理由 | として働いており、38歳という年齢ながら美しさはますます円熟味を増して | 津川雅彦 | 今陽子、平尾昌晃、真夏竜吾 | 東映 |
| 393a | | 1980年代、世界各地でUFO騒ぎがおき、また電波障害により大混乱が | 森田健作 | 宮内洋・新克利・沖雅也・池部良 | |
| 393ab | 惑星大戦争 | 生じた。これを宇宙からの侵略の前兆と捉えた国連宇宙局・宇宙 | 浅野ゆう子 | 大滝秀治・平田昭彦・橋本功・睦吾郎 | 東宝 |
| 453a | | 許婚が復員したため北海道に帰って来た北村道子を待ち構えていたのは | 池部良 | 伊東絹子、上原謙、日高澄子 | |
| 453ab | わたしの凡てを | 彼の凍死体だった。彼を愛していた姉のお敏が嫉妬に狂って凍死させ家出 | 有馬稲子 | 二本柳寛、加東大介、藤原鎌足 | 東宝 |
| 097a | | “所得倍増、一千億減税”、池田総理は言う“私は嘘は申しません” | 松原緑郎 | 大宮敏充・水原ユカ・江畑絢子・ | |
| 097ab | 私は嘘は申しません | 処世術にたけた生田隼人は、大学生を装い学校にもぐりこみ、 | 泉和助 | 並木一路・南利明・トニー谷・花岡 | 新東宝 |
| 034a | | 昭和19年気の弱い平凡な理髪師。戦争が激化する中、豊松にも赤紙が届き | フランキー堺 | 菅野彰雄・水野久美・笠智衆・中丸忠雄 | |
| 034ab | 私は貝になりたい-フランキ | 内地のある部隊に所属した豊松は、厳しい訓練の日々を送る。ある日、 | 新珠三千代 | 藤田進・南原伸二・藤原釜足・藤木 | 東宝 |
| 271a | | 太郎くん(0歳→二歳)は都内の団地に住むサラリーマン夫婦、小川五郎 | 船越英二 | 鈴木博雄・浦辺条子・渡辺美佐子 | |
| 271ab | 私は二歳 | と千代の一人息子として生まれました。両親は太郎くんを育てるのに毎日 | 山本富士子 | 京塚昌子・岸田今日子・倉田マユミ | 大映 |
| 480a | | 矢野文男はある商社に勤める26歳のサラリーマン。仕事ぶりも恋もいまひとつ | 原田知世 | 原田貴和子、沖田浩之、高橋ひとみ | |
| 480ab | 私をスキーにつれてって | パツとしない都会人だが、大学時代からスキー選手として鳴らしてそちらの | 三上博史 | 布施博、鳥越マリ、飛田ゆき乃 | 東宝 |
| 217a | | ギターと親友浩一の遺骨を抱えた渡り鳥の伸次が、函館に着いた | 小林旭 | 郷英治・小國蓉子・白木マリ・佐々木 | |
| 217ab | 渡り鳥 北へ帰る | 浩一の故郷がこの港町なのだ。二人は東京のナイトクラブの楽団員だが | 浅丘ルリ子 | 田代みどり・島津雅彦・青山恭二 | 日活 |
| 162a | | 三谷幸喜の傑作舞台劇を三谷幸喜自らの脚本で映画化したコメディ・ドラマ | 別所広司 | 高橋昌也・小松政夫・石井トミコ | |
| 162ab | 笑いの大学 | 太平洋戦争突入目前、言論・思想統制が厳しさを増す時代を背景に、一人 | 稲垣吾郎 | 小橋めぐみ・ダン・ケニー・河野安郎 | 東宝 |
| 122a | | 新宿・歌舞伎町。スナック“カシュカシュ”のマスター郷田克彦の前に | 原田芳雄 | ルー・シュウリン・蟹江敬三・松田ケイジ | |
| 122ab | われに撃つ用意あり | ヤクザに追われている女が現れる。女の名はヤン・メイラン台湾人である | 桃井かおり | 石橋蓮司・室田日出男・山口美也子 | 松竹 |
| 748a | | | | | |
| 748ab | | | | | |
| 749a | | | | | |
| 749ab | | | | | |
| 750a | | | | | |
| 750ab | | | | | |

| 監督 | 上映時間 |
|------|------|
| 降旗康男 | 114分 |
| 山下耕作 | 163分 |
| 西河克己 | 85分 |
| 野村浩将 | 88分 |
| 中平康 | 104分 |
| 谷口千吉 | 107分 |
| 金田敏 | 93分 |
| 市川崑 | 95分 |
| 北野武 | 109分 |
| 今井正 | 93分 |
| 今井正 | 84分 |
| 増村保造 | 88分 |
| 増村保造 | 88分 |
| 小沢茂弘 | 91分 |
| 降旗康男 | 111分 |
| 舛田利雄 | 98分 |
| 斉藤武市 | 79分 |
| 谷口千吉 | 116分 |
| 舛田利雄 | 141分 |
| 市川崑 | 93分 |
| | |

| | |
|---------------|------|
| 浜本正機 | 120分 |
| 黒澤明 | 185分 |
| 黒澤明 | 185分 |
| 黒澤明 | 185分 |
| 山田太一 | 105分 |
| 小津安二郎 | 128分 |
| マキノ雅弘 | 95分 |
| 田中徳三 | 99分 |
| 安田公義 | 89分 |
| マキノ雅弘 | 95分 |
| 伊丹十三 | 118分 |
| 伊丹十三 | 118分 |
| 松田定次 | 150分 |
| 松田定次 | 150分 |
| 斎藤武市 | 91分 |
| 島耕二 | 89分 |
| 佐伯清 | 84分 |
| 井上梅次 | 114分 |
| ク 小泉堯史 | 110分 |
| 増村保造 | 85分 |
| 今井正 | 103分 |
| アーノルド 伊丹万作 | 115分 |

| | |
|-------|------|
| 野村浩将 | 82分 |
| 降旗康男 | 111分 |
| 島津保次 | 104分 |
| 米林宏昌 | 94分 |
| 宮崎駿 | 94分 |
| 宮崎駿 | 94分 |
| 宮崎吾朗 | 91分 |
| 宮崎駿 | 88分 |
| 宮崎駿 | 88分 |
| 森田宏幸 | 75分 |
| 米林宏昌 | 102分 |
| 関川秀雄 | 94分 |
| 市川崑 | 92分 |
| 姫田真佐久 | 99分 |
| 小泉堯史 | 128分 |
| 舛田利雄 | 99分 |
| 井上梅次 | 100分 |
| 井上梅次 | 100分 |
| 中平康 | 91分 |
| 清水宏 | 76分 |
| 是枝裕和 | 114分 |

| | |
|-------|------|
| 河瀬直美 | 113分 |
| 山本喜次郎 | 98分 |
| 島耕二 | 85分 |
| 市川崑 | 86分 |
| 斉藤光正 | 100分 |
| 黒澤明 | 143分 |
| 渡辺邦男 | 91分 |
| 降旗康男 | 125分 |
| 降旗康男 | 109分 |
| 西河克己 | 87分 |
| 西河克己 | 82分 |
| 新藤兼人 | 114分 |
| 野村孝 | 89分 |
| 野村考 | 89分 |
| 伊藤大輔 | 83分 |
| 福澤克雄 | 89分 |
| 佐藤純弥 | 140分 |
| 舛田利雄 | 92分 |
| 舛田利雄 | 91分 |
| 矢口史靖 | 91分 |
| 矢口史靖 | 91分 |
| 小津安二郎 | 119分 |

| | |
|----------------|------|
| 小津安二郎 | 119分 |
| 成瀬巳喜 | 124分 |
| 溝口健二 | 96分 |
| 森一生 | 110分 |
| 斉藤武一 | 96分 |
| 西河克己 | 93分 |
| 冬島泰三 | 100分 |
| 本多猪四郎 円谷・特撮 | 93分 |
| 今井昌平 | 134分 |
| 田坂具隆 | 110分 |
| 是枝裕和 | 117分 |
| 市川崑 | 130分 |
| 岡本喜八 | 124分 |
| 降旗康男 | 132分 |
| 舛田利雄 | 114分 |
| | 95分 |
| 佐藤武 | 88分 |
| 山本嘉二 | 72分 |
| 岩内克己 | 94分 |
| 市川崑 | 99分 |
| 五所平之 | 108分 |

| | |
|-------|------|
| 伊藤大輔 | 94分 |
| TVドラマ | 114分 |
| 関川秀雄 | 95分 |
| 内出好吉 | 95分 |
| 三隅研次 | 159分 |
| 堀川弘通 | 101分 |
| 斎藤武市 | 96分 |
| 山崎 貴 | 133分 |
| 山崎 貴 | 146分 |
| 山崎 貴 | 142分 |
| 山崎 貴 | 133分 |
| 山崎 貴 | 146分 |
| 山崎 貴 | 142分 |
| 成瀬巳喜 | 98分 |
| 市川昆 | 83分 |
| 滝田洋二 | 130分 |
| 白坂礼次 | 86分 |
| マキノ正博 | 69分 |
| 沢島正雄 | 88分 |
| 木下啓介 | 89分 |
| 伊丹十三 | 124分 |
| 伊丹十三 | 124分 |

| | |
|----------------|------|
| 小津安二郎 | 115分 |
| 小津安二郎 | 115分 |
| 小津安二郎 | 115分 |
| 市川崑 | 98分 |
| 市川崑 | 97分 |
| 佐藤純 | 145分 |
| 牛原陽一 | 90分 |
| 斎藤寅次 | 86分 |
| 本広克己 | 126分 |
| 本広克己 | 141分 |
| 木村恵吾 | 84分 |
| 小野田嘉 | 105分 |
| 石原 興 | 107分 |
| 石原 興 | 105分 |
| 吉田敬一 | 110分 |
| 小野田嘉 | 105分 |
| 石原 興 | 105分 |
| 吉田敬一 | 108分 |
| 山下智彦 TVシリーズ | 92分 |
| 山下智彦 TVシリーズ | |
| 小津安二郎 | 94分 |

| | |
|-------|------|
| 篠原哲雄 | 103分 |
| 市川崑 | 112分 |
| 相米慎二 | 124分 |
| 近江俊郎 | 81分 |
| 栗山富夫 | |
| 斉藤光正 | 95分 |
| 斉藤光正 | 95分 |
| 斉藤光正 | 130分 |
| 蔵原惟繕 | 90分 |
| 田中重雄 | 83分 |
| 増村保造 | 92分 |
| 川島雄三 | 99分 |
| 川島雄三 | 99分 |
| 島耕二 | 93分 |
| 滝田洋二 | 115分 |
| 森谷司朗 | 142分 |
| 今井正 | 127分 |
| 本多猪四郎 | |
| 円谷英二 | 94分 |
| 藤田敏八 | 99分 |
| 市川崑 | 107分 |
| 市川崑 | 107分 |
| 椎野英之 | 94分 |

| | |
|-------|------|
| 山崎徳次郎 | 43分 |
| 山田洋次 | 131分 |
| 黒澤明 | 139分 |
| 黒澤明 | 139分 |
| 高畑勲 | 137分 |
| 黒澤明 | 179分 |
| 鈴木清順 | 139分 |
| 野村浩将 | 87分 |
| 小林正樹 | 200分 |
| 若杉光夫 | 94分 |
| 若杉光夫 | 94分 |
| 宮崎駿 | 126分 |
| 三池崇史 | 139分 |
| 島耕二 | 89分 |
| 山本嘉次 | 90分 |
| 小津安二 | 82分 |
| 山田洋次 | 106分 |
| 森田芳光 | 106分 |
| 馬場康夫 | 103分 |
| 深作欣二 | 109分 |
| 本木克英 | 113分 |

| | |
|------|------|
| 並木鏡太 | 84分 |
| 木下恵介 | 86分 |
| 千葉泰樹 | 116分 |
| 西山幸男 | 83分 |
| 溝口健二 | 85分 |
| 内田叶夢 | 167分 |
| 佐伯幸三 | 89分 |
| 斎藤武市 | 78分 |
| 斉藤武市 | 77分 |
| 柳瀬観 | 92分 |
| 阪本順治 | 130分 |
| 阪本順治 | 130分 |
| 五社英雄 | 125分 |
| 沖田修一 | 129分 |
| | 173分 |
| 深海 誠 | 106分 |
| 大庭秀雄 | 127分 |
| 佐藤純彌 | 151分 |
| 浦山桐郎 | 99分 |
| 浦山桐郎 | 99分 |
| 山下耕作 | 87分 |

| | |
|-------|------|
| 三谷幸喜 | 138分 |
| 土井裕泰 | 129分 |
| 本多猪四郎 | 97分 |
| 本田猪四郎 | |
| 円谷英二 | 97分 |
| 曲谷守平 | 65分 |
| 蔵原推繕 | 93分 |
| 蔵原惟繕 | 93分 |
| 井上芳夫 | 85分 |
| 原田真人 | 114分 |
| 谷口千吉 | 88分 |
| 神山征二 | 118分 |
| 曲谷守平 | 82分 |
| 三木孝浩 | 132分 |
| 佐伯清 | 98分 |
| 黒澤明 | 110分 |
| 青柳信雄 | 84分 |
| 家城巳代 | 101分 |
| 小曾根辰 | 91分 |
| 大曾根辰夫 | 91分 |
| 中平康 | 87分 |
| 中平康 | 86分 |
| 中平康 | 93分 |

| | |
|-----------|-------|
| 今村昌平 | 123分 |
| 江崎実生 | 103分 |
| 市川崑 | 103分 |
| 稲垣浩 | 100分 |
| 熊井啓 | 196分 |
| 渋谷実 | 119分 |
| 本木克英 | 103分 |
| 周防正行 | 135分 |
| 久松静児 | 111分 |
| 久松静児 | 119分 |
| 士 神山征二 | 115分分 |
| 内田叶夢 | 94分 |
| 中平康 | 93分 |
| 井上昭 | 110分 |
| 日比悠一 | 95分 |
| 鶴橋康夫 | 136分 |
| 鶴橋康夫 | 136分 |
| 黒木和雄 | 106分 |
| 石井輝男 | 96分 |
| 渡辺邦男 | 93分 |
| 今井夏木 | 129分 |

| | |
|-------|------|
| 市川崑 | 70分 |
| 中川信夫 | 76分 |
| 柳瀬観 | 93分 |
| 渋谷実 | 88分 |
| 佐々木康 | 89分 |
| 市川崑 | 122分 |
| 本多猪四 | 97分ア |
| 大河原孝 | 108分 |
| 市川崑 | 125分 |
| | 84分 |
| 片淵須直 | 129分 |
| 小津安二 | 103分 |
| 衣笠貞之助 | 110分 |
| 五社英雄 | 123分 |
| 竹内英樹 | 109分 |
| 三谷幸喜 | 136分 |
| 三谷幸喜 | 136分 |
| 増村保造 | 95分 |
| 堀越弘通 | 95分 |
| 杉田成道 | 133分 |
| 佐藤純弥 | 122分 |
| 佐藤純彌 | 137分 |

| | |
|--------------|------|
| 中原俊 | 102分 |
| 青柳信雄 | 86分 |
| 青柳信雄 | 90分 |
| 青柳信雄 | 85分 |
| 青柳信雄 | 79分 |
| 市川崑 | 140分 |
| 中川信夫 | 87分 |
| 中島貞夫 | 148分 |
| 舛田利雄 | 90分 |
| 廣木隆一 | 135分 |
| アニメ りんたろう | 130分 |
| 松林宗恵 | 92分 |
| 杉江敏男 | 100分 |
| 廣木隆一 | 97分ア |
| 鈴木英夫 | |
| 溝口健二 | 124分 |
| 西河克己 | 94分 |
| 春原政久 | 98分 |
| 市川崑 | 151分 |
| 秋田 亨 | 88分 |
| 小津安二 | 113分 |

| | |
|------|------|
| 中村義洋 | 123分 |
| 森永健次 | 82分 |
| 西河克己 | 93分 |
| 伊藤大輔 | 99分 |
| 衣笠貞之 | 89分 |
| 衣笠貞之 | 89分 |
| 周防正行 | 105分 |
| 周防正之 | 105分 |
| 黒澤明 | 94分 |
| 若松節郎 | 202分 |
| 森崎東 | 97分 |
| 森崎東 | 97分 |
| 黒澤明 | 207分 |
| 西河克己 | 89分 |
| 山本薩夫 | 104分 |
| 山本薩夫 | 104分 |
| 山本薩夫 | 93分 |
| 水田伸生 | 128分 |
| 松林宗恵 | 93分 |
| 松林宗恵 | 93分 |
| 松林宗恵 | 86分 |
| 松林宗恵 | 95分 |

| | |
|---------------|------|
| 松林宗恵 | 95分 |
| 松林宗恵 | 95分 |
| 松林宗恵 | 90分 |
| 松林宗恵 | 88分 |
| 杉江敏男 | 87分 |
| 杉江敏男 | 89分 |
| 松江敏男 | 89分 |
| 松江敏男 | 90分 |
| 杉江敏男 | 90分 |
| 周防正行 | 136分 |
| ク | |
| 三島有紀 | 114分 |
| ジョン・ ファヴァロ | 105分 |
| ジョン・ ファヴァロ | 105分 |
| 工藤栄一 | 100分 |
| 成瀬巳喜 | 90分 |
| 工藤栄一 | 125分 |
| 鈴木英夫 | 101分 |
| 西河克己 | 97分 |
| 梅津明治 | 89分 |
| 小林正樹 | 128分 |
| 降旗康男 | 111分 |

| | |
|-------|------|
| 篠田正浩 | 117分 |
| 井上芳夫 | 85分 |
| マキノ雅弘 | 92分 |
| 佐伯清 | 89分 |
| 入江悠 | 108分 |
| 久松静児 | 146分 |
| 市川崑 | 87分 |
| - | |
| 猪股隆一 | 121分 |
| 小林俊一 | 92分 |
| 、 | |
| 錦織良成 | 108分 |
| マキノ雅之 | 102分 |
| マキノ雅之 | 102分 |
| マキノ雅之 | 89分 |
| マキノ雅之 | 94分 |
| マキノ雅之 | 90分 |
| 森一生 | 104分 |
| 森一生 | 108分 |
| 樋口真嗣 | 119分 |
| 溝口健二 | 108分 |
| 佐藤純弥 | 152分 |
| 内田叶夢 | 75分 |
| 松田定次 | 103分 |

| | |
|------|------|
| 松田定次 | 83分 |
| 松田定次 | 83分 |
| 松田定次 | 87分 |
| 松田定次 | 87分 |
| 川島雄三 | 104分 |
| 池広一夫 | 91分 |
| 岡田茂 | 95分 |
| 佐々木康 | 94分 |
| 沢島 忠 | 112分 |
| 三隅研次 | 93分 |
| 松岡錠司 | 119分 |
| 新藤兼人 | 116分 |
| 矢口史靖 | 105分 |
| 伊丹十三 | 127分 |
| 黒澤明 | 97分 |
| 黒澤明 | 82分 |
| 岡本喜八 | 88分 |
| 板谷紀之 | 132分 |
| 三谷幸喜 | 142分 |
| 三谷幸喜 | 142分 |
| 後旗康男 | 97分 |

| | |
|------|------|
| 降旗康雄 | 97分 |
| 井上梅次 | 106分 |
| 本木克英 | 106分 |
| 松林宗恵 | 104分 |
| 舛田利雄 | 101分 |
| 舛田利雄 | 88分 |
| 相米慎二 | 112分 |
| 黒崎博 | 105分 |
| 東陽一 | 103分 |
| 山下耕作 | 89分 |
| 滝沢英雄 | 108分 |
| 西河克己 | 96分 |
| 小林正樹 | 133分 |
| 篠田正浩 | 143分 |
| 山内鉄也 | 89分 |
| 山内鉄也 | 89分 |
| 山内鉄也 | 89分 |
| | |
| 三隅研次 | 94年 |
| 黒土三男 | 131分 |
| 舛田利雄 | 109分 |
| 舛田利雄 | 128分 |

| | |
|-------|------|
| 阿部豊 | 104分 |
| 阿部 豊 | 104分 |
| 斉藤光正 | 139分 |
| 宮崎駿 | 125分 |
| 小津安二郎 | 144分 |
| 堀川弘通 | 86分 |
| 佐々木康 | 60分 |
| 岡本喜八 | 142分 |
| 舛田利雄 | 180分 |
| 山本薩夫 | 107年 |
| 平山秀幸 | 128分 |
| 松林宗恵 | 101分 |
| 市川崑 | 96分 |
| 古沢憲吾 | 106分 |
| 三隅研次 | 90分 |
| 鷹森立一 | 88分 |
| 古川卓巳 | 89分 |
| 土方正人 | 116分 |
| 番匠義彰 | 96分 |
| 山田洋次 | 129分 |
| 山川元 | 110分 |
| | |

| | |
|-------|------|
| 澤井信一郎 | 108分 |
| 出目昌伸 | 96分 |
| 斎藤寅次 | 85分 |
| 張芸謀 | |
| 降旗康男 | 108分 |
| 松田定次 | 99分 |
| 山中貞雄 | 92分 |
| 伊丹十三 | 115分 |
| 増村保造 | 94分 |
| 本多猪四郎 | 88分 |
| 小津安二 | 94分 |
| 岡本喜八 | 131分 |
| 小泉徳宏 | 111分 |
| 小泉徳宏 | 102分 |
| 内田吐夢 | 94分 |
| 渡辺邦男 | 166分 |
| 渡辺邦男 | 166分 |
| 市川崑 | 129分 |
| 渡辺邦男 | 166分 |
| 渡辺邦男 | 166分 |
| 本木克英 | 119分 |
| 本木克英 | 119分 |
| | 45分 |
| | 45分 |

| | |
|-------|------|
| 齋藤耕一 | 103分 |
| マキノ雅弘 | 89分 |
| 降旗康男 | 107分 |
| 平川雄一郎 | 129分 |
| 黒澤明 | 96分 |
| 黒澤明 | 96分 |
| 黒澤明 | 96分 |
| 本木克英 | 111分 |
| 朝原雄三 | 116分 |
| 朝原雄三 | 106分 |
| 朝原雄三 | 113分 |
| 朝原雄三 | 107分 |
| 市川崑 | 93分 |
| 生野慈朗 | 121分 |
| 牛原陽一 | 89分 |
| 降旗康男 | 112分 |
| 降旗康男 | 112分 |
| 武内英樹 | 108分 |
| 武内英樹 | 108分 |
| 武内英樹 | 113分 |
| 宮崎駿 | 124分 |

| | |
|-------|------|
| 大林宜彦 | 112分 |
| ク | |
| 熊澤啓人 | 114分 |
| 黒澤明 | 143分 |
| 黒澤明 | 143分 |
| 黒澤明 | 143分 |
| 黒澤明 | 143分 |
| 市川崑 | 170分 |
| 山田洋次 | 146分 |
| 斎藤寅次 | 81分 |
| 相米慎二 | 109分 |
| 鈴木清順 | 82分 |
| 小津安二郎 | 140分 |
| 小津安二郎 | 135分 |
| 石田勝心 | 88分 |
| 森田司郎 | 150分 |
| ユ一リー・ | |
| 市川崑 | 111分 |
| , | |
| 市川準 | 110分 |
| 大林宜彦 | 104分 |
| 河野寿一 | 87分 |
| 岡本喜八 | 108分 |
| 佐藤信介 | 128分 |
| 佐藤信介 | 114分 |

| | |
|-------|------|
| 小津安二 | 106分 |
| 宮崎 駿 | 88分 |
| 宮崎 駿 | 88分 |
| 中村義洋 | 129分 |
| 市川昆 | 111分 |
| 黒澤・木下 | 111分 |
| 竹内英樹 | 106分 |
| 小林俊一 | 93分 |
| 小津安二 | 72分 |
| 橋口亮輔 | 129分 |
| 毛利正樹 | 80分 |
| 熊切和馬 | 114分 |
| 相米慎二 | 113分 |
| 松田定次 | 80分 |
| 馬場康夫 | 104分 |
| 松山善三 | 120分 |
| 石井輝男 | 98分 |
| 木下恵介 | 98分 |
| 沖田修一 | 125分 |
| 蔵原惟繕 | 145分 |
| 今村昌平 | 101分 |
| 蔵原惟繕 | 104分 |

| | |
|-------|------|
| 木下恵介 | 154分 |
| 佐々部清 | 134分 |
| 今井正 | 94分 |
| 古澤憲吾 | 86分 |
| 福田晴一 | 95分 |
| 舛田利雄 | 185分 |
| 古沢憲吾 | 92分 |
| 丸山誠治 | 127分 |
| マキノ雅弘 | 98分 |
| ク | |
| 原田真人 | 136分 |
| 毎日新聞 | 77分 |
| 市川崑 | 111分 |
| マキノ雅弘 | 99分 |
| マキノ光雄 | |
| 松田定次 | 103分 |
| 松田定次 | 105分 |
| 小沢茂弘 | 104分 |
| 古川卓巳 | 85分 |
| 山内鉄也 | 87分 |
| 工藤栄一 | 91分 |
| 小杉勇 | 94分 |
| 市川崑 | 89分 |
| 田中徳三 | 98分 |

| | |
|--------------|------|
| 田中徳三 | 89分 |
| 三隈研次 | 83分 |
| 三隈研次 | 83分 |
| 田中徳三 | 82分 |
| 三隈研次 | 82分 |
| 安田公義 | 75分 |
| 安田公義 | 85分 |
| 井上 昭 | 84分 |
| | 87分 |
| 市川崑 | 105分 |
| 松山博昭 | 126分 |
| 犬童一心 | 144分 |
| 樋口真嗣 犬童一心 | 145分 |
| 山田洋次 | 93分 |
| 小泉堯史 | 117分 |
| 山田洋次 | 87分 |
| 伊藤俊也 | 118分 |
| 小津安二 | 124分 |
| 黒澤明 | 181分 |
| 安田公義 | 90分 |
| 小沢茂弘 | 116分 |

| | |
|-------|------|
| 川島雄三 | 110分 |
| 原恵一 | 96分 |
| 家城巳代清 | 97分 |
| 黒澤明 | 98分 |
| 神山征二 | 107分 |
| 守屋司郎 | 169分 |
| 守屋司郎 | 169分 |
| 森谷司郎 | 171分 |
| 矢口史靖 | 103分 |
| 河野寿一 | 83分 |
| 佐伯清 | 88分 |
| 山本喜次 | 89分 |
| 高畑 勲 | 107分 |
| 堤幸彦 | 140分 |
| 山田洋次 | 124分 |
| 衣笠貞之助 | 111分 |
| 小林政広 | 134分 |
| 木村大作 | 116分 |
| 斎藤寅次 | 88分 |
| 福田純 | 94分 |
| 佐々部清 | 121分 |
| 小津安二 | 108分 |

| | |
|------|------|
| 鈴木雅之 | 130分 |
| 工藤栄一 | 90分 |
| 中平康 | 96分 |
| 吉村公三 | 109分 |
| 小津安二 | 87分 |
| 沢島 忠 | 85分 |
| 沢島 忠 | 85分 |
| 工藤栄一 | 87分 |
| 沢島正継 | 85分 |
| 井上梅次 | 80分 |
| 沢島正継 | 83分 |
| 沢島正継 | 83分 |
| 大森立嗣 | 100分 |
| 高田宏治 | 98分 |
| 加藤秦 | 99分 |
| 矢口史靖 | 83分 |
| 深川栄洋 | 149分 |
| 市川昆 | 116分 |
| 市川崑 | 133分 |
| 関川秀雄 | 109分 |
| 曾利文彦 | 114分 |

| | |
|-----------|------|
| 河野寿一 | 95分 |
| 市川崑 | 97分 |
| 稲垣浩 | 165分 |
| 成島出 | 117分 |
| 山田洋二 | 121分 |
| 森田芳光 | 129分 |
| 朝原雄三 | 121分 |
| 今村昌平 | 108分 |
| 森谷司郎 | 92分 |
| 松尾昭典 | 91分 |
| 石井裕也 | 133分 |
| 降旗康男 | 121分 |
| 伊藤俊也 | 161分 |
| 森一生 | 86分 |
| 田中徳三 | 80分 |
| 田中徳三 | 91分 |
| 伊藤大輔 | 85分 |
| 小沢茂弘 | 94分 |
| 近江俊郎 | 79分 |
| △ 石井裕也 | 117分 |
| 降旗康男 | 114分 |

| | |
|------|------|
| 瀬川昌治 | 113分 |
| 深田晃司 | |
| 加藤 秦 | 98分 |
| 加藤 秦 | 98分 |
| 吉沢憲吾 | 98分 |
| 渋谷実 | 97分 |
| 降旗康男 | 133分 |
| 鈴木雅之 | 119分 |
| 黒澤 昭 | 134分 |
| 市川昆 | 99分 |
| 宮崎 駿 | 102分 |
| 清水崇 | 108分 |
| 沢島忠 | 120分 |
| 五所平之 | 56分 |
| 篠原哲雄 | 119分 |
| 降旗康男 | 110分 |
| 加藤秦 | 83分 |
| 大森立詞 | 124分 |
| 和田誠 | 109分 |
| 増村保造 | 90分 |
| 是枝裕和 | 120分 |
| 是枝裕和 | 120分 |

| | |
|-------|-------|
| 沢島正継 | 91分 |
| 滝田洋二郎 | 137分 |
| 近藤喜文 | 111分 |
| 加藤泰 | 136分 |
| 加藤泰 | 136分 |
| 内田叶夢 | 110分 |
| 内田吐夢 | 110分 |
| 内田吐夢 | 104分 |
| 内田吐夢 | 106分 |
| 内田吐夢 | 128分 |
| 内田吐夢 | 120分 |
| 内田吐夢 | 106分 |
| 渡辺裕介 | 89分 |
| 三谷幸喜 | 115分分 |
| 斎藤耕一 | 97分 |
| 山田洋次 | 121分 |
| 坪島考 | 94分 |
| 稲垣浩 | 104分 |
| 渡辺邦男 | 113分 |
| 渡辺邦男 | 113分 |
| 佐伯幸三 | 99分 |

| | |
|--------------------|------|
| 豊田四郎 | 120分 |
| 萩上直子 | 106分 |
| 成瀬巳喜 | 97分 |
| ロン・クレメンツ ジョン・マス | 107分 |
| 市村泰一 | 90分 |
| 本多猪四 | 89分 |
| 石原興 | 87分 |
| 松村昌治 | 86分 |
| 増村保造 | 92分 |
| 平山秀幸 | 108分 |
| 千葉秦樹 | 112分 |
| 降旗康男 | 128分 |
| 降旗康男 | 128分 |
| 降旗康雄 | 128分 |
| 佐藤純彌 | 143分 |
| 野村芳太 | 151分 |
| 篠原哲雄 | 99分 |
| 成瀬巳喜 | 94分 |
| 成瀬巳喜男 | 94分 |
| 山下智彦 | 92分 |
| 市川崑 | 113分 |
| | |

| | |
|----------------|-------|
| 野村浩将 | 61分 |
| 松尾昭典 | 85分 |
| 鈴木清淳 | 128分 |
| 中野量太 | 125分 |
| 三陽研次 | 82分 |
| 黒澤明 | 110分 |
| 黒澤明 | 110分 |
| 大洲斎 | 85分 |
| 五社英雄 | 144分 |
| 田坂具隆 | 189分 |
| 江崎実生 | 93分 |
| 浅生憲章 | 90分 |
| 吉村公三郎 | 92分 |
| 木下恵介 | 162分 |
| ジョン・ ファヴァロー | 119分 |
| 人 山本嘉次 | 95分 |
| 黒澤明 | 88分 |
| 三谷幸喜 | 103分分 |
| 市川崑 | 84分 |
| 岩井俊二 | 117分 |
| トム・ カーヒール | 54分 |
| | |

| | |
|----------------|------|
| 黒澤明 | 162分 |
| 田中光敏 | 123分 |
| 増村保造 | 95分 |
| 井上 昭 | 87分 |
| 田中徳三 | 88分 |
| 錦織良成 | 130分 |
| ステイブン スピルバー | 140分 |
| 松林宗恵 | 146分 |
| 松林宗恵 | 146分 |
| 成島 出 | 140分 |
| 成島出 | 141分 |
| マキノ雅弘 | 91分 |
| 、 深川栄洋 | 129分 |
| 斎藤武市 | 89分 |
| 西河克己 | 90分 |
| 豊田四郎 | 113分 |
| 吉村公三 | 118分 |
| 池広一夫 | 87分 |
| 中西忠三 | 80分 |
| 宮藤官九郎 | 125分 |
| 佐々木 康 | 84分 |
| 沢島 忠 | 94分 |

| | |
|------|------|
| 沢島正継 | 82分 |
| 中川信夫 | 86分 |
| 黒澤明 | 110分 |
| 原田真人 | 118分 |
| 森川時久 | 87分 |
| 金田 敬 | 86分 |
| 降旗康男 | 107分 |
| 福田純 | 91分 |
| 市川崑 | 85分 |
| 斎藤寅次 | 81分 |
| 橋本忍 | 113分 |
| 市川崑 | 87分 |
| 馬場康夫 | 98分 |
| 斎藤武市 | 79分 |
| 星讓 | 120分 |
| 若松孝二 | 106分 |
| | |
| | |
| | |
| | |